

ひふきだるま〔名〕 模達磨像。中貯水。穿小口者。置之火傍。則口吹氣以熾火。其用同ひふきだけ。

ひふく〔名〕〔微服〕 謂貴人爲賤裝。一名しのびすがた。

ひふくれ〔活名〕〔火脹〕 謂火傷而皮膚腫起。

ひふせ〔活名〕 謂神佛之力能防火災。

ひふた〔名〕〔火蓋〕 古製鎗之火門蓋也。

ひぶるひけ〔名〕 病名。瘡。日日寒熱交侵者。

ひぶん〔名〕〔碑文〕 碑文也。碑誌銘也。

ひぶん〔名〕〔非分〕 非分也。事超身分者。

ひぶん〔名〕〔美文〕 文章用力於修辭者。

ひぶん〔名〕〔微分〕 數學之一也。

ひへい〔名〕〔疲弊〕 疲弊也。同おとろふる。

ひへん〔名〕〔日偏〕 漢字右偏从日者。曰。如晴時等字即是。

ひへん〔名〕〔火偏〕 漢字右偏从火者。曰。如煙燈等字即是。

ひぼ〔名〕〔紐〕 ひも之轉訛。

ひぼり〔名〕〔彌縫〕 彌縫也。とけつくるふ。とりなし。皆同。

ひぼし〔活名〕 乾燥物也。

ひぼし〔活名〕〔干乾〕 餓死也。絶食也。

ひぼさき〔活名〕 同ひもとぎ。

ひぼん〔名〕〔秘本〕 秘藏書籍也。

ひぼん〔名〕〔非凡〕 非凡也。

ひま〔名〕〔隙〕 ①間隙也。同すさま。②光陰也。③機會也。④間暇也。謂無事之時。⑤謂解主從之約。⑥不和也。

◎同義) あひ。てすき。いとま。

◎同義) あひ。てすき。いとま。

ひま〔名〕〔蓖麻〕 たうごま之異名。一名からえ。

ひまご〔名〕 孫之子也。一名ひこ。

ひまし〔活名〕〔日増〕 ①謂食物等調製後經日者。②逐日滋殖也。日漸甚也。③〔副〕

ひましのあぶら〔名〕〔蓖麻子油〕 油取於たうごま者。

ひませ〔活名〕〔日交〕 間一日也。隔日也。

ひまち〔活名〕〔日待〕 日祭之義。謂一月中三度拜出日也。

ひまはりひり〔活名〕〔日廻〕 草名。向日葵也。菊屬。其花常向日回轉。故名。取其仁與種子。以製燈油。一名ひぐるま。ひうがあふひ。日輪草。

ひまはりひり〔活名〕〔火廻〕 小兒遊戲之一也。

ひまん〔名〕〔肥滿〕 肥胖也。同こえふとる。

ひみ〔名〕〔鰓〕 ひい之古名。

ひみいわし〔名〕〔水見鱒〕 越中州射水郡水見村漁獲之魚也。似鱒而大。乾而爲枯魚。

ひみじか〔名〕〔日短〕 短日也。

ひみず〔名〕〔地鼠〕 鼠窟於地而棲者。一名ぢれずみ。

ひみつ〔名〕〔秘密〕 秘密也。

ひみづ〔名〕〔氷水〕 氷融爲水者。

ひむ〔厚ま下二〕〔秘〕 謂秘而不示人。同ひす。

ひむかし〔名〕〔東〕 東也。ひがし。ひんがし。皆同。

ひむろ〔名〕〔氷室〕 貯藏凍氷之室也。

ひめ〔名〕〔姫〕 ①女之敬稱。②後世。公卿之女稱。③又用媛字。④小而可愛者皆冠

①。如一百合花。④垣花。

ひめ〔名〕〔糲糲〕 ①古食也。今不詳。②ひめのりの畧稱。

ひめあざみ〔名〕〔姫薊〕 草名。苦菜也。莖及葉有刺。花似やまあざみ。一名かばあざみ。

ひめい〔名〕〔非命〕 非命也。謂罹橫禍而死。不全其天年。

ひめい〔名〕〔悲鳴〕 悲鳴也。

ひめい〔名〕〔碑銘〕 碑銘也。

ひめい〔名〕〔美名〕 令名也。美名也。

◎同義) はまらるな。

ひめろり〔名〕〔美妙〕 微妙也。謂趣味深

宵。玄妙不可言説。

ひめちりり(名)(姫瓜) 瓜類也。花葉俱小。

夏生瓜。長二寸許。一名金鷲蛋。

ひめりるさやう(名)(姫茴香) いのん

ど之一名。

ひめかりじゆ(名)(姫香薷) いはかう

じゆ之一名。

ひめかがみ(名)(姫蘿摩) すずさいこ之

一名。

ひめかがみ(名)(姫鏡) 謂可爲婦女鑑戒

者。

ひめがき(名)(女牆) 短牆也。

ひめささやう(名)(姫桔梗) ひなぎさ

やう之一名。

ひめさみ(名)(姫君) 公卿女子之稱。

昔。公卿長女之稱。一日大君。

ひめこせ(名)(姫御前) 同ひめさみ。

ひめこまつ(名)(姫小松) 稚松也。同

ひめまつ。同ふじまつ。京都方言。五

鬘松之一種。

ひめしゆんさく(名)(姫春菊) いはこぎ

く之一名。

ひめじをん(名)(姫紫苑) 草名也。葉似

をぐるま而小。夏開花。一名女苑。

ひめたちばな(名)(姫橘) 金柑之異名。

ひめぢがは(名)(姫路草) 播摩州姫路所

産之草。

ひめつばさ(名)(姫椿) れづみもち之

古名。

ひめとね(名)(姫刀禰) 宮女六位以上

者之稱。

ひめとらのを(名)(姫虎尾) 草名也。細

葉似桃而有鋸齒。一名水蔓青。

ひめのり(名)(姫糊) 糊以米飯製者也。

一名こめのり。又ひめ。

ひめはぎ(名)(姫萩) 草名也。莖高三四

寸。葉似黃楊而薄。冬不枯。春開花。色淡

業似胡枝花。一名すずめはぎ(遠志)

ひめはじめ(活名)(比女始) 陰曆正月

始供糠之吉日。始騎馬之吉日。

ひもじ(形動)(饑) 餓也。枵腹也。同ひだ

るし。

ひもじい(形動) ひもじ之音便。

ひもつけ(活名) 衣服雜具等。凡著組之處。

謂之。

ひもど(名)(火元) 失火主也。

ひもどき(活名) 女子七歳之賀也。此後。

著無組之衣。故云。

ひもどく(動か四)(紐解) 解下裳之組

也。謂女以身委男。解破也。

ひもどく(動か四)(繙) 繙閱也。書を

謂繙書。

ひもどほし(活名)(紐通) 小孔貫組者。

ひもの(名)(檜物) 捲檜所造之物也。後凡

柘椽以他材者皆謂之。一も(名)(檜物師)

作柘椽工人。

ひもの(名)(干物) 枯魚也。鯨腊也。謂魚

醃而乾燥者。

ひもらん(名)(紐蘭) いはひも之一名。

ひもろき(名)(神籬) 謂祭神之場。列植

ひめはせり(名)(姫芭蕉) 美人蕉之異名。

ひめふぢ(名)(姫藤) いはふぢ之異名。

ひめまつ(名)(姫松) 稚松也。同ひめこ

まつ。

ひめみこ(名)(姫御子) 皇女也。一名内

親王。又ひめみや。

ひめもす(名) 終日也。同ひれもす。

ひめゆり(名)(姫百合) 草名也。葉似お

にゆり。夏開花。六瓣而茶色。一名紅百花。

ひめよし(名)(姫葦) わぎ之類也。莖細。

ひめよもぎ(名)(姫艾) 艾之一種也。生

原野。一名野艾蒿。

ひも(名)(紐) 組也。索也。一名ひぼ。

ひもかがみ(名)(紐鏡) 謂古鏡。背有鈕穿

組束之。以携行者。

ひもがたな(名)(紐刀) 短刀有組者。匕首

也。一名あひくち。

ひもかは(名)(紐革) 組之以革製者。同

ひぼかは。一らんどん(名)(紐革饅飩)

饅飩之一種。

さかき。假設神位者 同ひぼろぎ。

ひもろぎ(名) (胙) 胙也。謂獻神之物。

ひや(名) (火箭) 火箭也。鏃粧點火藥者。中則發火。

ひや(名) (火屋) 火葬場也。だびしよ。ヤきば。化城。化人場。皆其別名。

ひや(名) (冷) 冷水可飲者也。

ひやあせ(名) (冷汗) 冷汗也。慚汗也。

ひやう(名) (評) 評論也。同しなさだめ。

ひやう(名) (兵) 將基子曰。

ひやう(名) (平) 漢字四聲之一。

ひやう(名) (鏝) 泡頭釘也。謂大頭之釘。

ひやう(名) (病家) 謂有病者之家。醫者之語也。一名患家。

ひやう(名) (評議) 商議也。同さうだん。

ひやう(名) (病氣) 病也。いたつき。わづらひ。皆同。

ひやう(名) (兵器) 武器也。鏝也。一名よろひ。

ひやう(名) (評決) 謂商議而決定。

ひやう(名) (病根) 病源也。病因也。

ひやう(名) (兵庫) 婦女結髮之一種也。攝津州兵庫佐比江町娼女創之。一わげ(名) (兵庫鬘) 同前。

ひやう(名) (兵庫寮) 上古官名。屬衛府。掌整備儀仗兵器。及出納之。

ひやう(名) (拍子) 病者之古言。同ばうざ。

ひやう(名) (拍子) 打拍也。謂奏音樂若歌舞時。在側擊節。一名はうし。

ひやう(名) (拍子木) 以堅材製之。長方形。長七八寸許。打而取節者。柝也。

ひやう(名) (平聲) 漢字四聲之一。

ひやう(名) (病症) 病性也。

ひやう(名) (病牀) 病者臥牀。

ひやう(名) (病身) 多病也。

ひやう(名) (兵船) 兵艦也。軍艦也。一名いくさぶね。

ひやう(名) (平仄) 平仄也。

ひやう(名) (秉燭) 柄燭也。燭火之一種。

ひやう(名) (兵仗) 護衛之武器也。使從卒携之。謂之隨身兵仗。古文官賜之。謂兵仗宣下。

ひやう(名) (評定) 商議也。しゆり(名) (評定衆) 鎌倉幕府之官名。參議國政者。しよ(名) (評定所) 徳州幕府時。聽訟斷獄之廳。

ひやう(名) (病體) 病狀也。同ようだい。

ひやう(名) (平調) 十二律之一。

ひやう(名) (副) 發矢之聲也。射る。

ひやう(名) (平等) 均一也。差別之對。

◎ (同義) ひとしきと。

ひやう(名) (病難) 病苦也。

ひやう(名) (病人) 病者也。同げうざ。

ひやう(名) (評判) 謂評論而決定之。世評也。衆口囂囂也。同うはさ。

ひやう(名) (屏風) 屏風也。一名連屏。

ひやう(名) (兵部卿) 兵部省長官也。

ひやう(名) (兵部省) 古八省之一也。掌武官之考選位記。又司兵士之徵發。及兵器城隍等事。一名つばものつかさ。

ひやう(名) (兵法) 兵法也。劍術也。

ひやう(名) (未央柳) 高二三尺。灌木也。葉似柳。梅雨中開黃花。一名りやうやなき。又金絲柳。

ひやう(名) (兵糧) 兵餉也。同いくさのかて。せめ(活名) (兵糧攻) 絶

糧道也。

(ひやくらん) 兵亂也。戰亂也。同いくさのみだれ。

(ひやくらん) 病院也。養病院也。有官設。有民設。又有一人設之者。

(ひやくらふ) 兵衛府也。古官衛名。武人護衛車駕者直之。有左右兵衛府。今之近衛府。即是也。

(ひやくかし) 活名。謂ひやくす。同ひやくす。

(ひやくかす) 動さ四(冷) 使冷却也。徒觀貨物而不買也。嘲弄也。愚弄也。為冷評也。同なぶる。

(ひやく) 非役。無官職也。又散官也。

(ひやく) 動か下二(冷) 為太冷也。

(ひやく) 數(百) 百也。一名も。物衆多之謂。あらゆる。いろく。皆同。如百姓。百官之百。

(ひやく) 白衣也。

(ひやく) 佛額之毛也。

(ひやく) 佛度參。謂詣神祠佛宇。百回往還拜之。有所祈願者行之。

(ひやく) 百日咳。發咳百日不治之義。小兒之病也。易感染。又難治。一名煙癩咳。

(ひやく) 白微。草名也。同ふなげら。

(ひやく) 陽也。一名はらわた。

(ひやく) 草名也。一名ほとつら。ふとつら。

(ひやく) 白蓮也。

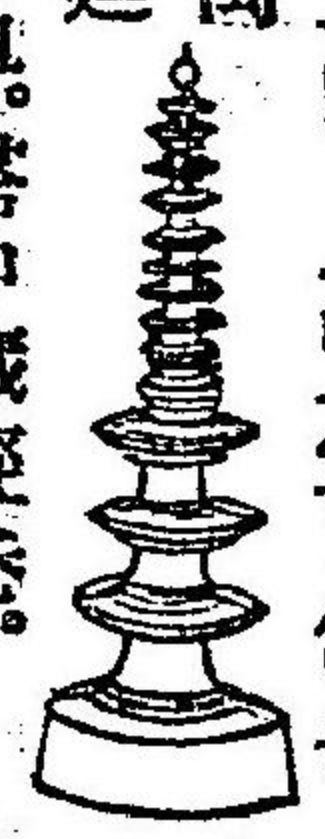
(ひやく) 活名。

(ひやく) 蘿藦醃漬之一法也。醃蘿藦乾涸者百本。以糠一斗麴四升及鹽三升半之率者。

(ひやく) 萬之百倍也。

(ひやく) 百萬。

(ひやく) 山城州北白河智恩



[ふたんまくやひ]

日) 人死後第百日も。此日施僧祈冥福。

(ひやく) 白狐也。

(ひやく) 細割山椒防風肉柱等以漬於酒者也。正月元旦飲之。

(ひやく) 樂器也。一名百子。又拍板。

(ひやく) 農夫也。

(ひやく) 木名也。一

(ひやく) 木名也。びやく

(ひやく) 木名。産於熱

(ひやく) 白檀也。木理似白檀而稍有香氣。一名左

寺所修佛事之稱。

(ひやく) 許多之食物也。

(ひやく) 漢方醫貯藥品之

(ひやく) 有許多小抽斗。

(ひやく) 草名也。一名みやこばな。

(ひやく) 謂數

(ひやく) しろなまり

(ひやく) 白痢也。一名なめ。

(ひやく) 木

(ひやく) 草名也。宿根草

(ひやく) 頂之中央也。一名あ

(ひやく) 使冷却也。同ひやく

(ひやく) 元祿中之

ひやの〔名〕 英語 Piano 西洋樂器名也。大

匣中張鐵線數十條。以指頭壓其外。觸線而發音。一名洋琴。

ひやぼん〔名〕 樂器之名。

ひやむぎ〔名〕 (冷麥) 投切麩於熱水。更浸之冷水。以食者。

ひやめし〔名〕 (冷飯) 冷飯也。

ひややか〔形名〕 (冷) 寒冷也。同つめたし。◎謂接人無溫情。

ひやっこい〔形動〕 寒冷也。ひやくか。つめたし。皆同。一さ〔形名〕 一い〔形名〕

ひやっこき之音便。一う〔副〕

ひやんちん〔名〕 (香椿) 木名也。葉似漆而有臭。實似連翹。圓而長。一名たまつばき。ちやんちん。きやんちん。

ひゆ〔名〕 (莧) 草名也。似雞頭。秋開黃白花。

ひゆ(動)や下二(冷) 失熱而冷却也。同ひやくかになる。

ひより〔名〕 (日傭) 論日雇工也。同ひやくとひ。

ひより〔名〕 (費用) 費金也。費用也。いりめ。つひえ。入費。皆同。

ひより〔名〕 (雹) 雹也。一名ひ。又ひさめ。

ひよりかい〔名〕 (氷海) 海全面氷結者也。在地球南北極。

ひよりかい〔名〕 (氷解) 氷解也。一す(動)

ひよりくわい〔名〕 (氷塊) 氷塊也。

ひよりけつ〔名〕 (氷結) 氷結也。一す(動)

ひよりざん〔名〕 (氷山) 氷大如山浮遊海中者。在北極近海。

ひよりちゆう〔名〕 (氷柱) 氷柱也。氷筭也。たるひ。つら。皆同。

ひよりなうり〔名〕 (氷蘂) 盛氷塊之蘂也。病者用以冷體熱。

ひよく〔名〕 (肥沃) 肥沃也。

ひよく〔名〕 (比翼) 比翼也。一の鳥。

一のとり〔名〕 (比翼鳥) 比翼鳥也。◎風鳥之一名。

ひよけ〔活名〕 (日除) 蔽遮日光之帳子也。

ひよけ〔活名〕 (火除) ◎謂防火災將及。◎謂神佛力防火災。同ひよせ。

ひよこ〔名〕 (雞) 雞也。

ひよどり〔名〕 (鶉) ひよどりの轉訛。小鳥也。形似鶉。而尾長。脚細。一名白頭鳥。

一じやうこ(鶉)〔名〕 (鶉上戸) 夏草名也。葉似菊而柔。夏葉又開花。實似南天。至秋冬間而熟。鶉好啄之。故名。一名蜀羊泉。

一ばな〔名〕 (鶉花) 草名也。ふちげかま之一種。花有白及淡紫二類。一名山蘭。

ひよみ〔活名〕 (日讀) 曆也。同ひよみ。一どり〔名〕 (日讀西) 謂酉字爲一。

ひよめき〔名〕 (顛門) 顛門也。謂嬰兒頭蓋骨未固。其前頂從呼吸而動處。一名などり。

ひより〔名〕 (日和) 霽天也。天氣晴朗。

ひより〔名〕 (葦) 葦也。蘆葦中之薄皮。

ひよろつく〔動〕 (動) 蹣跚也。踉蹌也。同ひよろくす。

ひよろまつ〔名〕 松幹瘦而高聳。枝下垂者也。

ひよろひよろ〔副〕 ◎蹣跚也。踉蹌也。◎蜿蜒而高聳兒。一と〔副〕

ひよわし〔形動〕 脆弱也。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

◎同義一ひはやかなり。かよわし。

ひよとこ〔名〕 (雞) 雞也。ひな。ひよこ。皆同。

ひよとと〔副〕 ◎偶然也。率爾也。◎若也。或也。

ひよととこ〔名〕 醜男子也。口尖出而隻眼小。使人欲笑之面相。

ひよんかつ〔名〕 きやらの類而其品下者。

ひよんのさき〔名〕 木名也。ゆす之一名。

ひよんな〔名〕 與うたてしき同義。奇怪也。驚事出慮外之謂。

ひら〔添〕 (片) 數薄而平者之語。

ひら〔名〕 (鱗) 海魚名也。鱗似梅花瓣。一名はじ。又ひらこのしろ。

ひら(名)(平) 平也。同たひら。 凡庸也。

ひら(名)(片) 招帖也。貼紙也。

ひら(名)(疲勞) 疲憊也。同つかる。

ひら(動)

ひら(名)(蒲葵) 檳榔之轉音。產熱帶之樹也。葉似棕櫚而大。

ひら(活名)(平押) 諸軍一時並進之謂。

ひらがな(名)(平假名) 日本文字之一。いろは四十八字謂之。以別於片假名。一名いろはがな。そうがな。いづもがなをんなで。

ひらがね(名)(扁鉦) 扁鉦也。一名こんく。

ひらがる(動)(動ら四) 平伏也。

ひらき(活名)(開) 開也。 ひらきど

之入口。 ひと(名)(開戸) 以樞開閉之戸。扇狀之門戸也。

ひらぎ(名)(柎) 木名也。ひらぎ之略稱。

ひらきばしら(名)(葱臺) 橋端欄干之擬

寶珠柱也。在橋之兩端者。

ひらく(動)(開) 自開也。同あく。

花開也。同さく。

ひらく(動)(開) 去覆也。披也。

創也。開始也。 解也。

ひらく(動)(開) 開明也。文運進歩也。 心氣開活也。 開拓也。開墾也。

ひら(名)(平蜘蛛) 蜘蛛之一種。全身扁平。善捕蟲。

ひら(名)(平鞘) 刀鞘之扁平者。徳川幕府末年一時行于世。

ひら(名)(纏) 纏也。

ひら(形動)(平) ひらたし之音便。

ひらたし(形動)(平) 扁平也。 平滑也。

ひらたふね(名)(平田船) 平板船之義也。小船之平而長者。

ひら(名)(平地) 平地也。同へいち。

ひら(名)(平手) 開掌也。

ひら(名)(枚手) 合柏葉十枚。綴以竹釘

者。上古盛食之具。一名葉手。

ひら(名)(平戸) 編金銀之細線而造者。肥前州平戸島人創之。故名。

ひら(名)(平鍋) 鍋之淺而平者。

ひら(副)(平) 一意專心之義。切望也。ひたすら。なにとぞ。皆同。

ひら(名)(平場) 平地也。同ひらち。

ひら(名)(平袴) 半袴也。

ひら(名)(平張) 假屋也。

ひら(名)(平針) はばり之一名。

ひら(名)(片手) 閃閃也。翩翩也。霏霏也。紛紛也。 ひと(副)

ひら(動)(平) 爲扁平也。

ひら(動)(平) 使之平也。

ひら(名)(平目) 魚名也。似比目魚而大。有三四尺者。一面黑。一面白。

ひら(動)(平) 使之平也。ひらたくす。ひらめる。皆同。

ひら(動)(閃) 謂閃閃而輝。霏霏

而散。翩翩而飛。同ひらくす。

ひら(名)(平元結) 婦女束頭髮者。

ひら(名)(平屋) 重屋之反。一層之房子也。

ひら(名)(平胡錄) 盛矢之具。やなぐひ之一種。

ひら(名)(平緒) 公卿束帶。自腰垂於袴上者。如圖。

ひら(形動)(平) ひらたし之音便。同ひらたし。

ひら(名)(糜爛) 糜爛也。同ただるる。

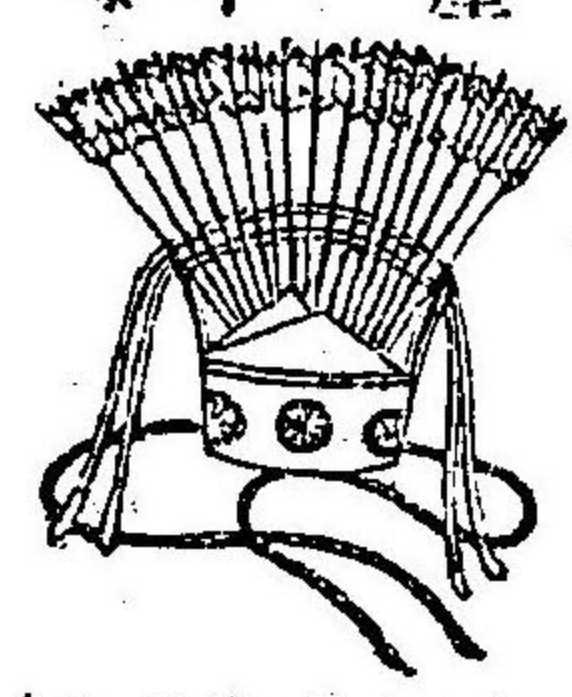
ひら(動)

ひら(名)(非理) 非理也。非道也。

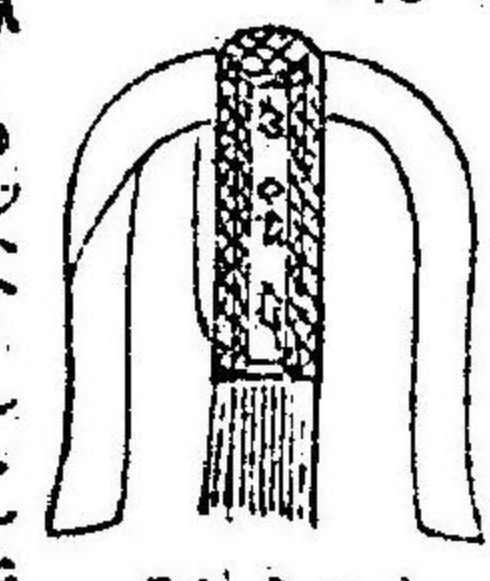
ひら(名) 最劣也。同をばり。 謂耽色慾。

ひら(名)(微力) 微力也。同びりよく。

ひら(名)(古言) ひろふ之古言。



ひら(名)(平胡錄)



ひら(名)(平緒)

〔ひりよく〕(名)(微力) 同ひりよ。

〔ひりり〕(名) 拉丁語 *brisi* の胆汁之義也。荷蘭人所傳之藥。其味甚苦。取魚膽而製之。云。有効於治霍亂齒痛蛇毒蟲毒。

〔ひりん〕(名)(比隣) 比隣也。

〔ひりん〕(名)(鄙吝) 鄙吝也。同やぶさか。

〔ひる〕(名)(晝) 晝也。①日中也。亭午也。

◎(同義) ひるま。ひるまひる。

〔ひる〕(名)(蛭) 蟲名也。生池沼。形似蚯蚓。

善吸入血。(蚊蟻)

〔ひる〕(名)(蒜) 草名也。葉似れぎ。其根可食。有臭。(葫荽)

〔ひる〕(動) 四(放) 凡自人體中而放出謂「屁を」放屁也。

〔ひる〕(動) 四(噓) 噓也。同はなひる。くさめ。

〔ひる〕(動) 上(干) ①乾燥也。涸也。かわく。はしやく。皆同。②潮退謂「」。謂穀穀物而去糝糠。

〔ひるかき〕(名)(蛭鉤) 鉤之一種。

〔ひるがへす〕(動) 四(翻) 翻轉也。又謂以表爲裏。同うらがへす。

〔ひるがへる〕(動) 四(翻) ①翻飛也。②謂以表爲裏。同うらがへる。

〔ひるがほ〕(名)(晝顔) 蔓草名。鼓子花也。夏開花。朝開夕萎。形似牽牛花。

〔ひるび〕(名)(晝食) 午餐也。ひるめし。ちうじき。ちうはん。皆同。

〔ひるこ〕(名)(蛭子) 伊弉諾尊第一皇子。今稱爲惠比須神。

〔ひるさがり〕(活名)(晝下) 時刻名。未牌也。今下午二點鐘。

〔ひるさき〕(名)(蒜頭) 蒜之根塊。〔ひるしやな〕(名)(毘盧遮那) 天竺語也。光明遍照之義。謂大日如來。

〔ひるすぎ〕(名)(晝過) 下午也。同ひる(午後)。

〔ひるぬ〕(活名)(晝寐) 午睡也。〔ひるま〕(名)(晝間) 晝也。晝間也。

〔ひるまさ〕(活名)(晝卷) 槍薙刀等柄。

處處以藤纏者。

〔ひるまへ〕(名)(晝前) 上午也。同ひる(午前)。

〔ひるむ〕(動) 四 ①痺也。同しびる。②畏縮也。避易也。

〔ひるむしろ〕(名)(蛭席) ①草名。蛇床子也。同はまにんじん。②ひるも之一名。

〔ひるめし〕(名)(晝飯) 午餐也。ひるげ。ひるめし。ちうじき。ちうはん。皆同。

〔ひるも〕(名)(蛭藻) 水草也。秋生。根在水底。葉似竹。花綠色。其大五分許。一名。眼子菜。ひるむしろ。さなも。

〔ひるる〕(名)(比類) 類也。比類也。同たぐひ。

〔ひれ〕(名)(領巾) 上古。婦女頭飾之布帛也。〔ひれ〕(名)(鰭) 鰭。魚翅也。②鯨鯨謂「」。〔ひれい〕(名)(比例) 謂引例比較。同てりあはせ。③算術之一法。有單比例反比例合率比例等。―す〔動〕

〔ひれい〕(名)(美麗) 美麗也。うるはし。き

れい。あてやか。皆同。

〔ひれり〕(名)(肥料) 糞培也。施田圃資其生育者。

〔ひれつ〕(名)(鄙劣) 鄙劣也。〔ひれなが〕(名)(鰭長) 魚名也。一名飛魚。鰭之一種。脇鰭長而桃花色。

〔ひれふす〕(動) 四 平伏也。俯伏也。〔ひれん〕(名)(飛廉) 草名也。おにのまゆはき之異名。

〔ひれんじやく〕(名)(緋連雀) 連雀帶有紅色者也。

〔ひろ〕(名)(尋) 張兩手而度之爲「」。凡六尺許。

〔ひろい〕(形動) ひろし之音便。―う〔形〕ひろき之音便。―う〔副〕

〔ひろり〕(名)(披露) 告白也。聲明也。ひろめ。ふいちやう。皆同。―す〔動〕

〔ひろろ〕(名)(尾籠) 失禮也。無禮也。不敬也。〔ひろろど〕(名)(天鷲絨) 西班牙語 *Velluda*

回子絨也。傳自西班牙。一名てんがじゆ。又てん。一せきしやうリキ名。石菖

之一種。葉二三分許。一名雀舌。

ひろがる〔動ら四〕〔弘〕 敷行也。皇張也。開大也。

ひろむ〔動か下二〕 開大之也。皇張之也。

ひろむ〔動か上二〕 行也。爲也。する。おこなふ。皆同。罵辭。

ひろく〔名〕〔微祿〕 微俸也。薄祿也。○

零落也。同おちぶる。

ひろころぢ〔名〕〔廣小路〕 郡中大道。

ひろころる〔動ら四〕〔弘〕 同ひろがる。

○傳播也。同ひろまる。○増殖也。同ふゆ。

ひろし〔形動〕〔廣〕 廣也。弘也。闊也。博也。寛也。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く

〔副〕

○同義) せまからず。おほくしれり。ゆるやかなり。

ひろしき〔活名〕〔廣敷〕 謂諸侯邸之厨房。

又謂諸侯邸之後園。

〔ひる〕〔名〕〔非違〕 犯法也。一曰非法。

ひを〔名〕〔氷魚〕 ひうな之約言。産近江州琵琶湖及山城州宇治川。形似白魚シラ而小。色白。秋冬間多上網。

ひをけ〔名〕〔火桶〕 火爐也。以木製之。與火鉢ヒシ其用同。

ひをどし〔活名〕〔緋緘〕 緘之組及革皆紅色者。同ひおどし。

ひをむし〔名〕〔蝓〕 朝生夕死之蟲。

ひをりのひ〔名〕 古。禁中馬埒。五月四日試射。謂之一。

ひをん〔名〕〔微温〕 微温也。同なまぬるし。

ひっか〔名〕〔筆架〕 筆架也。筆床。筆格。筆峰。筆屏。

ひっかうウ〔名〕〔筆耕〕 筆耕也。

ひっかがみ〔活名〕 膺也。膝背所屈伸處。同ひきかがみ。

ひっかへすエカ〔動さ四〕 ひきかへす之音便。

ひっさ〔名〕〔筆記〕 筆記也。同かきとむる。

〔ひろひ作〕〔活名〕〔拾〕 拾也。步行也。同あゆむ。一よみ〔活名〕〔拾讀〕 謂不能通讀全文。纔讀其所知文字。

ひろふヒ〔動は四〕〔拾〕 拾得也。○拾遺也。

ひろぶた〔名〕〔廣蓋〕 藏衣服匣之蓋也。賜典衣服時載此以授與。後世轉用爲食器名。

ひろま〔名〕〔廣間〕 廣室。

ひろまへヘ〔名〕〔廣前〕 神前也。

ひろまる〔動ら四〕〔弘〕 傳播也。流布也。

ひろむ〔動ま下二〕〔弘〕 使傳播也。使流布也。

ひろめ〔活名〕〔擴〕 公告也。聲明也。ひろふイちやう。くわうコ。皆同。

ひろめ〔名〕〔廣〕 海帶之一名。

ひろめく〔動か四〕〔弘〕 同ひろがる。

ひわたり〔活名〕〔火渡〕 徒步烈火之上術。

ひわり〔活名〕〔日割〕 凡按日子爲事謂之一。課業及計算工錢等皆同。

ひわる〔動ら下二〕〔干割〕 乾而破裂也。

〔ひっさやうウ〕〔副〕〔畢竟〕 畢竟也。つまり。つまるところ。皆同。

ひっさり〔活名〕〔挽切〕 齒之一。尖銳得截絲者。

ひっくり〔名〕〔吃驚〕 驚駭也。又喫驚貌。

ひっくりかへすエカ〔動さ四〕〔引繰返〕 顛覆也。同くつがへす。

○同義) ちらがへす。さかしまになす。

ひっくりかへるエカ〔動ら下二〕 顛倒也。

ひっくわん〔名〕〔筆管〕 筆管也。一名ふでのぢ。

ひっこ〔名〕〔跛〕 跛也。ちんば。あしなへ。皆同。

ひっさい〔名〕〔筆才〕 文才也。

ひっさぐ〔動か下二〕〔提〕 提也。同ひさぐ。

ひっさん〔名〕〔筆算〕 書字及算術也。○西法算術也。書數字以代運算。故名。

ひっし〔名〕〔必死〕 必死也。決死也。同しものくるひ。

ひっし〔名〕〔筆紙〕 筆及紙。○書寫也。

(ひしや [名] 筆者) 爲筆記人也。

(ひしせい [名] 筆勢) 筆勢也。筆力也。

(ひしせい [名] 筆生) 寫字生。備書者也。

(ひしせい [名] 畢生) 畢生也。終身也。

(ひしせき [名] 筆蹟) 筆蹟也。同ふでのあ

と。

(ひしせん [名] 筆洗) 筆洗也。洗筆之器。一

名ふであらひ。

(ひしせん [名] 筆船) 筆船也。藏筆之器。一

名ふでいれ。

(ひそく [名] 逼塞) 德川幕府。士族以

上閨刑之名。閉門。禁晝間人出入。隨罪輕

重。日數有多少。其輕謂謹慎。重謂遠慮。

失祿屏居之謂。

(ひそり [名] 悄然也。寂寥也。同ひそか。

一と [副]

ひたたく [動] 掠奪也。

ひたり [副] 緊也。密接兒。

(ひたん [名] 筆端) 筆端也。

(ひてき [名] 匹敵) 匹敵也。一す [動]

(びん [名] 瓶) 土瓶鐵瓶花瓶之類。以陶

若鐵製之。玻璃壺也。

びん [名] 針 英語 Pin 小針也。同とめば

り。

びん [名] 西班牙語 Punta 點之義也。骨牌

戲之語。一也。

(びんから [名] 品行) 品行也。おこな

ひ。みもち。皆同。

びんか [名] 鬚鏡) 小鏡也。

(びんかく [名] 品格) 品格也。しながら。

おしだし。みえ。ひん。皆同。

(びんかく [名] 賓客) 賓客也。まらうど。

きやく。皆同。

びんがし [名] 東) 東也。ひむがし。ひが

し。皆同。

(びんぎ [名] 便宜) 便宜也。又賁縁也。て

づる。たより。皆同。

(びんきゆう [名] 貧窮) 貧窮也。同びん

ぼう。

(びんく [名] 貧苦) 貧苦也。同ひんきゆ

(ひってん [名] 空虚也。皆無也。

(ひつとり [名] 筆頭) 筆頭也。一名筆の

さき。列記人名時。居首位者謂一。同か

きたし。一さい [名] 筆頭菜) 草名也。

つくくし [名] 筆筒) 筆筒也。一名ふでた

て。

(ひつぱく [名] 逼迫) 窮乏也。同さしつま

り。

(ひつぱふ [名] 筆法) 筆法也。書法也。

ひつばる [動] 引張) 牽引也。拉也。拽

也。

(ひつぶ [名] 匹夫) 匹夫也。

(ひん [名] 品) 貨物也。同しな。品等

也。品位也。

(ひん [名] 嬪) 古。女官號也。後世稱更衣。

(ひん [名] 貧) 貧也。同まつし。

(ひん [名] 鬢) 鬢也。鬢也。

(ひん [名] 便) 音信也。たより。おとつれ。

よりつけ。たのみ。おんしん。皆同。

う。

びんぐさ [名] 鬚莖) 鬚毛也。

びんぐし [名] 鬚櫛) 搔鬚之櫛也。形長。以

黃楊若梅材作之。

(ひんけつ [名] 貧血) 枯血也。謂體中血

乏。

びんごねもて [名] 備後表) 備後州所產

之疊表。其品上上。

(ひんさう [名] 貧相) 窮相也。謂面貌

如貧者。

びんざら [名] 拍板) び

ん者拍之轉音。ざら者彫

也。上古舞樂之樂器。

びんざし [活名] 鬚差) 婦女張鬚之具。鬚

鐵線作之。

(ひんせい [名] 貧生) 貧生也。

(ひんせい [名] 品性) 品格也。

(ひんせき [名] 擯斥) 擯斥也。しりぞく。

いやしむ。皆同。一す [動]

(ひんせう [名] 敏捷) 敏捷也。同すば



らざんび

やし。

(ひん・せん) [名] (貧賤) 貧賤也。

(ひん・せん) [名] (便船) 好便之船也。

(ひん・せん) [名] (憫然) 憫然也。

(ひん・ぞろ) [名] (一揃) 謂重襲單衣。冷罵之語。

(ひん・ぢぢ) [代名] (貧道) 貧道也。僧自謙之稱。

(ひん・ぢぢ) [名] (備長) 紀伊州所產之木炭也。其品上上。火勢強烈。

(ひん・つけ) [名] (髮付油) 頭油也。和蠟與油。煉而成之。婦女用固髮。

(ひん・づる) [名] (寶頭盧) 佛教羅漢之名也。其白頭長眉之像。常安置於寺院食堂。

(ひん・びやり) [名] (品評) 品評也。同しなすだめ。一す(動)

(ひん・ぶく) [名] (鬢服) 古。公卿飾頭髮之稱。

(ひん・べん) [名] (龍勉) 龍勉也。

(ひん・ぼく) [名] (貧乏葛) 草名也。一名やぶからし。烏斂莓。

氣息上下唇間而發之。

ふふ之(濁音)也。使觸氣息於上下唇間而發之。

ふふ之(半濁音)也。彈氣息於上下唇間而發之。

ふ[名] (節) ふし之略言。如竹節之節。

ふ[名] (生) おふ之略言。草木繁茂之地也。芝。

ふ[名] (斑) 斑也。ぶち。まだら。皆同。

ふ[名] (麩) 洗粉以小麥末所製者。食物之名。麩筋也。同やきふ。

ふ[名] (府) 府庫也。一名くら。官衙也。同つかさ。日本行政區劃之一。以東京京都大阪爲三府。與縣對。

ふ[名] (譜) 系譜也。樂譜也。

ふ[名] (賦) 文章之一體。賦也。

ふ[名] (步) 歩兵之略稱。將棋駒之名也。其能前進一格。

ふ[名] (傳) 保傳之傳也。同かしづき。

ふ[名] (腑) 臟腑之一。

(ひん・ぼく) [名] (貧乏) 貧乏也。貧窮也。

がみ[名] (貧乏神) 窮鬼也。

(ひん・みづ) [名] (鬢水) 梳髮之時。所用之水也。

(ひん・みん) [名] (貧民) 貧民也。

(ひん・らう) [名] (檳榔) 熱帶地之樹名也。高五七丈。無枝。葉生於梢。實成流蘇狀而出於葉中。名曰檳榔子。爲藥材。味澁而帶甘。

(ひん・る) [名] (品類) 品類也。種類也。しながら。たぐひ。皆同。

(ひん・る) [名] (品位) 品位也。くらゐ。しながら。皆同。

ふぶふ

ふ[子音]

此音。母韻り所胚胎。使觸於

ふ[名] (符) 符號也。神佛護符也。同まもりふだ。

ふ[名] (婦) 女也。妻也。

ふ[名] (夫) 男也。同をと。夫妻之夫也。同をと。

ふ[名] (布) 布帛之布也。多謂麻布。同の。

ふ[動] (下二) (經) 經過也。經歷也。同すく。

ふ[添] (不) 不也。弗也。非也。否定之辭。

ふ[名] (步) 尺度名。一寸之十分一。古代貨幣名。一兩之四分一。抵銀十五匁。錢一文之十分一。

ふ[名] (步) 土地丈量之名。方六尺爲一。

ふ[名] (部) 事物之一部分也。書籍之全體稱。

ふ[名] (夫) 役夫也。

ふ[名] (武) 武勇也。謂以威禁暴戢亂。文之對語。兵事也。軍陣也。同い

ふ(動)上二(風) 如也。似也。猶様子也。
「田舎」。猶野様。

(ふ)添(不) 不也。同ふ。

(ふ)添(無) 無也。

ふあひひ(活名)歩合 比例也。全數之幾

分謂。猶言十分一。百分一。千分一。

ふあんない(名)不案内 不曉得也。謂

未通其事情。

(ふ)い(名)不意 不意也。意外也。慮表也。

唐突也。同ゆくりなく。

(ふ)い(名)布衣 布衣也。謂無官位之人。

◎同義)ハツキ。

(ふ)い(名)皆無也。消失也。

(ふ)い(名)無異 無異也。無恙也。平安也。

同ふ。

(ふ)いう(名)富有 富有也。多財也。かれ

もち。ものもち。皆同。

(ふ)いう(名)浮遊 浮遊也。與逍遙遊同

義。

(ふ)いう(名)蟬蛸 蟲名。蟬蛸也。朝生夕死

之蟲。一名かけろふ。

(ふ)いかり(名)鞆 吹皮之音便。風箱

也。風櫃也。熾炭火之具。

(ふ)い(名)不意氣 不風流也。

(ふ)いく(名)撫育 撫育也。

ふいと(名)鞆 ふうがう之略言。一ま

つり(活名)鞆祭 陰曆十一月八日鍛工

所舉行之祭事。

(ふ)い(名)吹聴(吹聴) 風聽之轉音。公

告也。聲明也。與披露同。

(ふ)いん(名)無音 無音信也。疎濶。久濶。

皆同。

(ふ)い(名)風 風也。同かぜ。風俗

也。同ならはし。風姿也。様子也。おも

むき。すがた。ふり。皆同。

◎同義) なりより。

(ふ)い(名)封 謂封鎖處。所貼紙若所書

封字。謂封鎖處。一名ふうじめ。い

ん(名)封印 鈴印也。謂押捺封鎖處之

印。一す(動)

(ふ)う(名)風雨 風及雨也。雨帶

風一時至也。あめかぜ。あらし。皆同。

けい(名)風雨計 晴雨計也。風雨表也。

ーじん(名)風雨針 同ふううけい。

(ふ)うが(名)風雅 風雅也。

(ふ)うが(名)風害 風害也。

(ふ)うから(名)風蛤 あかがへる之異

名。

(ふ)うかん(名)諷諫 諷諫也。

(ふ)うかん(名)風寒 陰曆十一月之異名。

(ふ)うかん(名)風鑑 謂鑑識人物。

(ふ)うがん(名)風眼 目疾之一種。發大

熱。眼球漲紅。痛甚。一名風熱眼。

(ふ)うき(名)風氣 氣候也。病名。風

邪也。感冒也。謂腸中滯畜大氣。

(ふ)うき(名)富貴 富貴也。

(ふ)うき(名)風儀 風儀也。ならはし。ふ

り。皆同。

(ふ)うきん(名)風琴 西洋樂器名。一名

おるがん。

(ふ)うきん(名)風禽 紙蔭也。一名いか

のぼり。又た。

(ふ)うくわ(名)風化 謂習俗感于外物而

趨善。

(ふ)うくわり(名)風光 風光也。けし

き。ありさま。皆同。

(ふ)うけい(名)風景 風景也。同ふうく

わう。

(ふ)うげつ(名)風月 風及月也。春風秋

月也。又謂嘯風眺月流連光景。

(ふ)うこう(名)風候 知風吹方向之具。一

名かざみ。

(ふ)うこつ(名)風骨 風骨也。風姿也。す

がた。かたち。皆同。

(ふ)うさい(名)風采 風采也。みかけの

やうす。ひとがら。なと。つき。皆同。

(ふ)うさい(名)風災 風災也。風害也。

(ふ)うさう(名)風箏 風箏也。謂紙蔭

之聲。

(ふ)うし(名)夫子 漢土。大夫以上之

稱。●長者。賢者。先生之尊稱。

(ふうし) [名] (風姿) 風姿也。なりふり。すがた。皆同。

(ふうし) [名] (諷刺) 諷刺也。

(ふうし) [名] (風濕) 病名也。一名りうまぢす。又つうふう(風疾)

(ふうし) [名] (風習) 風習也。習慣也。しくせ。ならはし。しきたり。ならひ。皆同。

ふうじぶみ [名] (封書) 封書也。

(ふうじ) [名] (風邪) 病名。風邪也。感冒也。かぜ。ひきかぜ。皆同。

ふうしよく [名] (風色) 風色也。風景也。風光也。けしき。ありさま。皆同。

ふうじらふが [名] (封蠟) 蠟之一種。粘力强。用於書筒封鎖。

ふうじる [動] (動さ上) (封) ふうず之今言。

ふうず [動] (動さ變) (調) 調也。同ほのめかす。ふうず [動] (動さ變) (封) ●封也。●謂假神佛力禁猛獸若惡蟲之害。

(ふうてい) [名] (風體) 態貌也。風姿也。服裝也。なりふり。みなり。すがた。皆同。

(ふうてり) [名] (風鳥) 熱帶地所産之鳥也。羽毛麗甚。西洋婦女以飾帽子。

(ふうてり) [名] (風潮) 世勢之運移。

(ふうてん) [名] (瘋癲) 瘋癲也。きちがひ。ものぐるひ。きやうき。皆同。

ふうと [名] (呎) 英語FOOT英國尺度名也。一時之十二倍。而抵日本一尺〇〇五釐八二。

(ふうど) [名] (風土) 風土。謂其土地之氣候地味。

(ふうどり) [名] (封筒) ●信函也。同じやうば(状箱) ●信封也。信皮也。ふうづ。じやうぶくる。皆同。

ふうどりかづら [名] (風藤葛) 草名也。生海濱。葉似どくだみ而深綠色。一名土蘂藤。

(ふうどく) [名] (風毒) 病名。一名りうまぢす。

(ふうせつ) [名] (風説) 風説也。風聞也。うはさ。ひやうばん。とりさた。皆同。

(ふうせん) [名] (風船) 氣球也。輕氣球也。可浮升空中者。

(ふうぞく) [名] (風俗) ●風俗也。●衣服之裝飾。亦曰一。

(ふうそん) [名] (風損) 與風害。風災同。

(ふうたい) [名] (風帶) ●几帳上所垂細長之布。●書畫幅上方所垂二條之帛或紙。一名經帶。又鸞燕。

(ふうたい) [名] (風袋) 包皮也。秤量時謂容器之護若匣曰一。

(ふうち) [名] (風致) 風致也。雅致也。◎同義 あさま。あぢはひ。

(ふうちん) [名] (風鎖) 懸書畫幅之軸兩端者。

(ふうぢん) [名] (風塵) ●逐風之塵也。●世上俗事也。

(ふうづつ) [名] (封筒) 信皮也。一名じやうぶくる。

(ふうは) [名] (風波) ●風波也。●争鬭也。同あらそひ。

(ふうはら) [名] (風砲) 鎗以大氣力放發者。兒童玩具也。

(ふうはく) [名] (風伯) 風伯也。

(ふうはん) [名] (風帆船) 西洋式帆船也。

(ふうび) [名] (風靡) 風靡也。一す(動)

(ふうひやう) [名] (風評) 風聞也。風説也。うはさ。とりさた。ふうぶん(風聞)皆同。

(ふうふ) [名] (夫婦) 夫婦也。めうと。つれあひ。いもせ。皆同。

(ふうらい) [名] (風來) 漂泊也。漂到也。謂偶然去來。如風吹來者然。一じん(名)(風來人) 居處不定之人。

(ふうらん) [名] (風蘭) 草名也。生於深山樹木之幹。葉長二三寸。無土而生。一名いはらん。

ふうりう [名] (風流) 風流也。同みやび。

(ふうりり) [名] (紙葎) 紙葎也。同いかのぼり。西國方言。

(ふうりん) [名] (風鈴) 風鈴也。簷馬也。風鐸也。さい [名] (風鈴菜) 草名也。一名くるまばな。又樓川草。さうり [名] (風輪草) 草名也。さくらさう之異名。

(ふうろさう) [名] (風露草) 草名也。ばんのしよう之一種。其花或白或紅。

(ふうりん) [名] (風韻) 風韻也。同おもむき(風致)

(ふうん) [名] (不運) 不運也。薄命也。同ふしあはせ。

(ふうん) [名] (浮雲) 浮雲也。同うきぐも。◎危険不可恃之謂。譬喻。

(ふうん) [名] (武運) 武人之命運也。同いくさのさち。

(ふえ) [名] (笛) 笛也。

(ふえ) [名] (吭) 咽吭也。同のどぶえ。

(ふえ) [名] (鰾) 在魚腹中。含有空氣。使其浮沈自由者。楢圓形而透明。如皮袋。一名い

をのふえ。みづぶくろ。うきぶくろ。魚脬。

(ふえり) [名] (不要) 謂無所用。

(ふえき) [名] (無射) 十二律之一。◎陰曆九月之異名。

ふえふき [活名] (笛吹) 吹笛者也。◎魚名也。やがら之一名。

(ふえん) [名] (布疋) 敷疋也。同ひきのばす。

(ふえん) [名] (不縁) 斷親也。退婚也。謂婚交不遂。同りえん(破鏡)

(ふえん) [名] (無鹽) 無鹹味也。◎謂魚介未鹽醃者。

ふか [名] (鱧) 魚名。鮫類也。能覆船食人。一名沙魚。又鯪鯨。

(ふか) [名] (府下) 謂府之管內。

(ふか) [名] (浮家) 船也。

(ふか) [名] (富家) 富家也。

(ふか) [名] (不可) 不可也。

(ふか) [名] (部下) 部下也。所部也。同てした。

ふかい [形動] (深) ふかし之音便。

さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

◎同義 あさからず。おもし。はなはたし。

(ふかし) [名] (不可思議) 不可思議也。佛經之語。

ぶかしら [名] (武頭) 隊長也。同ものがしら。

ふかす [動さ四] (深) ①濬而深之也。②謂更深而不眠。

ふかす [動さ四] (蒸) 蒸之也。

ふかつみ [名] (石龍芮) 草名也。たがらし之一名。

ふかづめ [名] (深爪) 謂深剪爪及于皮際。

ふかで [名] (重傷) 重傷也。

ふかのひれ [名] (鱧鱗) 同ふかうるめ。一名金絲菜。又銀絲菜。

ふかひなし [形] (腑甲斐無) 怯懦也。無氣力也。

(ふかふ) [名] (符合) 符合也。一す [動] つかみ [形名] (深) 水深處也。又其深也。◎淵也。

ふがいなく [形動] ふがいなし之音便。

ふがいなし [形] 謂不足依頼。一さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

ふかいり [活名] (深入) 過度進入也。

ふかうり [名] (不孝) 不孝也。

ふかうり [名] (不幸) 不幸也。薄命也。同ふしあはせ。◎遭喪也。

ふかうり [名] (符號) 符號也。しるし。あひじるし。皆同。

ふかうり [名] (富豪) 富豪也。富有者也。ものもち。かれもち。皆同。

ふかうるめ [名] (鱧鮓) 鱧魚翅也。乾燥爲食。對馬州名産。

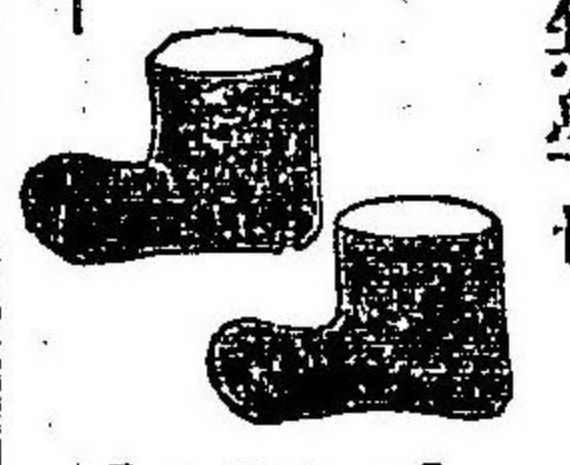
ふかく [名] (不覺) 不覺悟之略言。放心也。怠慢也。同ゆだん。

ふかく [名] (不學) 不學也。無學也。

ふかく [名] (舞樂) 舞樂也。

ふかむつ [名] (深履) 靴以草製者。其深及于膝。

ふかし [形動] (深) 深也。一



[つくかふ]

ふかみぐさ〔名〕(深見草) ●牡丹之異名。

●やまたちげな之異名。

ふかみどり〔名〕(深緑) 濃緑也。

ふかむ〔名〕(動ま下二) (深) 漸深也。深之也。

ふかん〔名〕(不堪) 謂不精於藝。

ふき〔名〕(落) ぶき之略言。草名也。一名款冬。又荖。冬春間苗芽。名之款冬花。有苦味。可食。一名ぶきのたう。

ふき〔名〕(衤) 衣裾也。

ふき〔名〕(不軌) 不軌也。叛逆也。

ふき〔名〕(不義) ●不義也。●姦通也。同ひそか。

ふき〔名〕(武器) 兵器也。

ふき〔名〕(舞妓) 舞妓也。まひ。まひひめ。皆同。

ふきあげ〔活名〕(吹上) 噴泉也。噴水也。

ふきり〔名〕(不朽) 不朽也。

ふきがたり〔活名〕 謂稠人中。越次誇説已功。

ふきはは〔名〕(輔) ふいがう之本名。

ふきがへし〔活名〕(吹返) 耳門也。謂兜之兩側。横出如耳而後反者。

ふきしく〔動か四〕(吹頻) 頻吹也。

ふきそく〔名〕(不規則) 亂雜也。無紀律也。

ふきだけ〔名〕(吹竹) ひふきだけ之略稱。吹火管也。

ふきだす〔動か四〕(吹出) ●噴出也。●失笑也。

ふきたま〔名〕(吹玉) 玻璃球也。

ふきづくり〔活名〕(吹作) 吹字之傍。即欠也。凡欲歎等从欠者。謂。

ふきで〔名〕(吹出) ぶきでもの之略稱。

ふきでもの〔名〕(吹出物) 瘍腫也。腫物。疹子。細瘡。小瘡。できもの。かさ。皆同。

ふきながし〔活名〕(吹流) 長旗也。號旒也。一名號帶。

ふきぬき〔活名〕(吹貫) ●風吹之路也。●身唯着一衣。謂。

ふきふり〔名〕(普及) 普及也。

ふきふり〔活名〕(吹降) 烈風捲雨也。同あめかせ。

ふきもの〔名〕(吹物) 樂器。吹而所鳴之總名。

ふきや〔名〕(吹矢) 小筒盛矢。以氣息吹而射者。兒童玩具也。

ふきやう〔名〕(奉行) ●謂奉命令而行之。●霸政時代。官長曰。勘定。寺社。

ふきより〔名〕(不興) ●敗興也。●遭人之怒曰。

ふきより〔名〕(不器用) 拙也。劣手也。

ふきよく〔名〕(舞曲) 舞及音樂也。

ふきよせ〔活名〕(吹寄) ●謂物爲風所吹而來。●謂聚各色物。

ふきり〔名〕(不義理) 不義也。不信也。

ふきりやう〔名〕(不器量) ●凡器也。不才無能也。●容貌醜惡也。

ふきん〔名〕(布巾) 拭食器之布也。

ふきん〔名〕(附近) 近傍也。

ふく〔名〕(鯨鯨) 魚名也。ぶぐ之本名。

ふく〔名〕(福) 福也。同さいはひ。

ふく〔名〕(幅) 幅也。一名や。

ふく〔名〕(複) 重複也。

ふく〔名〕(副) ●副貳也。●輔佐也。

ふく〔名〕(幅) ●幅員也。同はば。●數書畫幅之語。●掛壁之書畫也。

ふく〔名〕(服) ●衣服也。同きもの。●數煎藥散藥等之語。●數吹煙喫茶之語。

ふく〔動か四〕(吹) 風吹也。

ふく〔動か四〕(吹) ●謂口出氣息。●謂以氣息鳴樂器。●萌芽也。同めぐむ。●謂鑄解金屬而分之。●噴出也。●鑄造也。

ふく〔動か四〕(葺) 葺也。葺屋謂。

ふく〔動か四〕(振) ふる之古言。

ふく〔動か四〕(拭) 拭也。同ぬぐふ。

ふく〔動か下二〕(深) ●深也。酣也。●夜深也。更闌也。●年老也。

ふく〔動か四〕(化) ●謂被薰蒸而形變。失原

實(陳化)。●謂物晒於大氣中而爲粉末。
 ふく(名)(河豚) 魚名也。産於海。物觸輒怒
 膨張其腹。體中有青蟲。名蝶。人食之則死。
 (ふく(名)(不虞) 不虞也。
 (ふく(名)(不具) 不具備也。●廢人也。
 謂四體不具者。一名かたば。●書牘末尾
 之語。書不盡意之義也。
 (ふく(名)(服) ●喪服也。●喪期也。
 (ふく(名)(武具) ●兵器也。同いさだ
 うく。●多指鎧兜甲冑而謂。
 (ふく(名)(復蟬) 地蟲化爲蟬者。一
 名にしどち。
 (ふく(名)(復郁) 復郁也。
 (ふく(名)(服役) ●謂就勞役。●謂
 服懲役。懲役者。刑罰名也。
 (ふく(名)(腹稿) 腹稿也。腹案也。
 (ふく(名)(服忌) 居喪也。一曰いみ。又
 曰も。
 (ふく(名)(復活) 回生也。引申爲
 起廢之義。

(ふく(名)(副官) 陸軍官名。佐貳也。
 (ふく(名)(副啓) 副啓也。なほく。
 二伸。追啓。皆同。
 (ふく(名)(復古) 復古也。
 (ふく(名)(袱紗) ●帛包袱也。●茶儀
 用以拂茶器塵。及受茶碗者。用紫帛製之。
 方八寸許。老人婦女。則或用殊色者。
 (ふく(名)(服罪) 服罪也。
 (ふく(名)(服裝) 衣服裝飾也。同み
 なり。
 (ふく(名)(腹藏無) 謂吐
 露心腹。一さ(形名) 一さ(形) 一く
 (副)
 (ふく(名)(福草履) 藺藁所製之
 草履也。其履絲甚太。以白紙包之。今不用。
 唯劇場用之已。
 (ふく(名)(副使) 副使也。
 (ふく(名)(副詞) 語學上。謂添附動詞
 形容詞及其他語詞。明確其意義之限界之
 辭。

ふく(名)(堀刀) 堀串之義也。堀土之
 具。以竹製之。
 (ふく(名)(復離) 復離也。
 (ふく(名)(復習) 溫習也。一す(動)
 (ふく(名)(服從) 服從也。一す
 (動)
 〔動〕
 〔ふくしもの(名)(肴) さかな之古言。下
 物也。
 (ふく(名)(福壽草) 草名也。
 早春犯寒生自舊根。葉似人參而小。花黃。
 又有紅白者。一名元日草。又側金盞花。
 (ふく(名)(復職) 謂復就故官職。
 (ふく(名)(復飾) 僧畜髮還俗曰一。
 (ふく(名)(腹心) 腹心也。同はらの
 うち。
 (ふく(名)(福神漬) 醃菜之一種。
 (ふく(名)(伏) ●屈伏也。●潛伏也。
 かくる。ふす。ひそむ。皆同。
 (ふく(名)(心服也) ●爲飲
 (動) ●爲飲

也。爲食也。薬を一謂飲藥。●著衣於身
 體謂一。
 (ふく(名)(複數) 一個曰單數。二個
 以上曰一。
 (ふく(名)(福助) 偶人矮軀巨頭者。俗
 間想像作此相貌。以爲福神。
 (ふく(名)(服制) 衣服之制也。
 (ふく(名)(復籍) 謂一旦入他家籍者。
 復歸本籍。
 (ふく(名)(複線) 鐵路兩軌並行。火
 車往復各由別路曰一。
 (ふく(名)(輻湊) 輻湊也。一す(動)
 (ふく(名)(福茶) 煎茶加以黑豆昆布
 梅干炒等者。節分除日等飲之以祝幸福。
 (ふく(名)(腹痛) 肚疼也。同はらいた
 み。
 (ふく(名)(食慾) 食慾也。一さ
 (形名) 一さ(形) 一く(副)
 (ふく(名)(覆轍) 覆轍也。
 (ふく(名)(福田) 佛經語也。一有三。

敬三寶之德曰敬田。報君父之恩曰恩田。憫貧者曰悲田。此謂有無上功德。

〔ふくらむ〕〔名〕(復讀) 復讀也。習讀也。一す〔動〕

〔ふくらむ〕〔名〕(復日) 曆家以爲吉於行旅發軔之日。

〔ふくらむ〕〔活名〕(福引) 以抽籤分與物件也。慶賀若宴會時行之。

〔ふくらむ〕〔名〕 肺之古名。

〔ふくらむ〕〔形動〕(福福) 謂富有之相也。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

〔ふくらむ〕〔名〕(福分) 天與之幸福也。同かうらん。(幸運)

〔ふくらむ〕〔名〕(瓠) 蔓草也。ゆうがほ之。一種。其實圓而扁。裁割以製乾瓢。又瓠肉存殼以爲烟器。瓢箪(ひょうたん)之一種。

〔ふくらむ〕〔名〕(河豚之古名)

〔ふくらむ〕〔名〕(伏兵) 伏兵也。同ふせせい。

〔ふくらむ〕〔名〕(覆没) 覆没也。

〔ふくらむ〕〔名〕(覆盆子) 草名。覆盆子

也。一名とくりいち。

〔ふくらむ〕〔動ま四〕(含) 被含也。ふふまる。

ほほまる。皆同。

〔ふくらむ〕〔動ま四〕(含) 含也。たもつ。ふくらむ。皆同。

〔ふくらむ〕〔名〕(復命) 復命也。同かへりまうし。

〔ふくらむ〕〔名〕(覆面) 覆面也。又謂覆面之具。薦物於神佛時。恐以氣息穢之。以紙或布覆口鼻。謂之。一づさん〔名〕

〔覆面頭巾〕づきん之。一種。深覆顔。僅露出兩眼者。

〔ふくらむ〕〔名〕(服藥) 服藥也。一す〔動〕

〔ふくらむ〕〔名〕(服用) 飲藥及著衣服皆謂之。

〔ふくらむ〕〔名〕(服膺) 服膺也。一す〔動〕

〔ふくらむ〕〔形名〕(脹) 膨脹也。同ふくらか。

〔ふくらむ〕〔名〕(福吉) 癩病之異名。

〔ふくらむ〕〔動ま四〕(脹) 使膨脹也。

〔ふくらむ〕〔名〕(脹) 膨脹也。同ふくらか。

〔ふくらむ〕〔活名〕(脹) 膨脹也。

〔ふくらむ〕〔名〕(鼻) ふくらふ之約言。鷓鴣也。

〔ふくらむ〕〔名〕(袋) 囊也。以布紙革等製之。

盛物而閉其口者。柑子之内皮謂之。

東京謂母爲お。荷包也。同きんちや

く。(巾着) いし〔名〕(袋石) 巖石間之

小凹也。同いはつぼ。いむ〔名〕(袋蜘蛛)

蜘蛛之。一種。頭大而黑。足有爪。一名

つちぐも。又ちぐも。いご〔名〕(袋子)

胎兒誕生時。被薄膜包裹者。いたたき

〔活名〕(袋叩) 謂入人於囊中而撲殺之。

いたたき〔名〕(袋棚) 房中之架棚。其背出

壁外。如囊然者。いづの〔名〕(袋角) 鹿

角夏時脫落而後復生者。いご〔名〕(袋戸)

ふくらむだな之戸也。いご〔名〕(袋

戸棚) 同ふくらむだな。いご〔名〕(袋

鼠) かんがるう之一名。いご〔名〕(袋

町) 謂行而不通之巷。死巷也。いご

〔名〕(袋物) 夾袋烟囊等之總稱。

一に〔副〕

〔ふくらむ〕〔名〕(脹雀) 肥雀也。家徽之一。

〔ふくらむ〕〔名〕(脹煮) 煮鮓肉而軟之者。

〔ふくらむ〕〔名〕(脹脚) 腿肚也。一名こむ

ら。又ふくらげぎ。

〔ふくらむ〕〔動ま四〕(脹) 膨脹也。同ふくらむ。

〔ふくらむ〕〔動ま下二〕(脹) 使之膨脹也。

〔ふくらむ〕〔名〕(覆輪) 以金銀覆其緣之謂。

〔ふくらむ〕〔名〕(茯苓) 植物之名。茯苓

苓也。生松下土中。塊大如拳。皮黑而有皺

取爲藥劑。一名まつほど。いご〔名〕

(茯苓草) 野生之草也。葉長。一莖七葉。

背有白毛。一名うらかぜ

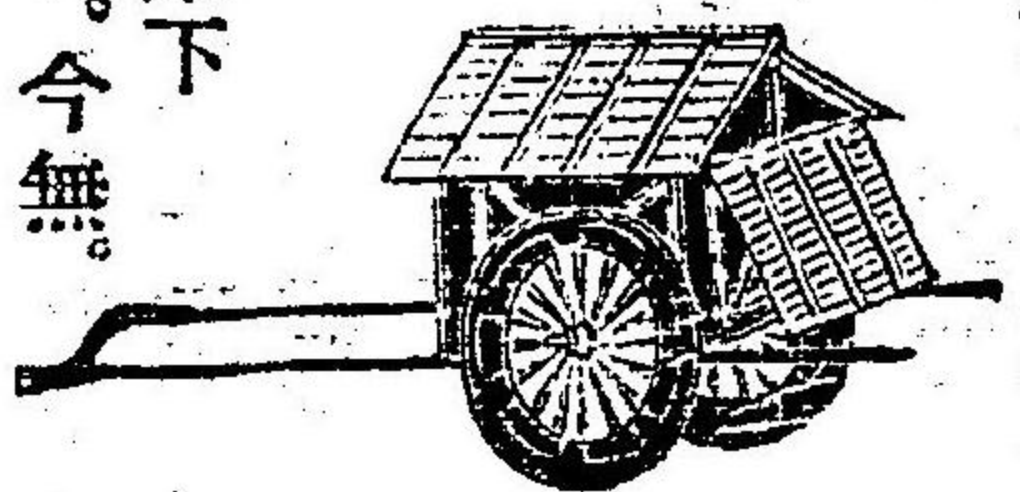
ぐさ。いご〔名〕(かばらさい)

之一名。即雞腿兒也。

〔ふくらむ〕〔動ら下二〕(脹) 膨脹也。

〔ふくらむ〕〔動〕(怒也) 同いかる。

〔ふくらむ〕〔名〕(文車) 書架下底具車輪者。易移動。古有。今無。



[まるぐふ]

(ふくろくじゆ) [名] (福祿壽) ①福祿壽之三也。②漢土仙人名。宋嘉祐中道士。天南星之化身云。七福人之一也。短軀長頭。多髯。杖頭著經卷而伴鶴。一名ふくろくじん。

ふくろ [名] (梟) 鳥名。鷓鴣也。晝伏夜出。食小鳥。一名ふくろ。又さけ。

(ふくわい) [名] (附會) 附會也。牽強也。同こじつけ。

(ふくわい) [名] (府會) 府之議會也。集一府内人民所選舉之議士而商議府政。

(ふくわい) [名] (不快) ①不愉快也。②交際不和也。③疾病也。同びやうき。

ふくわかじ [活名] (福沸) 煮正月薦神之餅而食之。

ふくわけ [活名] (福分) 分贈慶賀儀物於人。

(ふくわん) [名] (武官) 武官也。在軍職者之稱。

(ふくあん) [名] (幅員) 幅員也。ばば。ひろき。皆同。

(ふくろ) [名] (服穢) 喪期中爲染死者穢。而不得詣神祠及朝廷。謂之。一名いみのけがれ。

ふけ [名] (雲脂) 雲脂也。頭垢也。一名いろこ。

(ふけ) [名] (武家) 世世以武爲職之家也。鎌倉時代以後對公家(廷臣)用此稱。

(ふけい) [名] (不敬) 不敬也。

(ふけい) [名] (無稽) 無稽也。虛妄也。荒誕也。

(ふけい) [名] (武藝) 武技也。武術也。謂弓馬槍劍等之藝。

(ふけい) [名] (不景氣) 市況不振也。蕭索也。

(ふけり) [名] (不孝) 不孝也。同ふかう。

(ふけしゆり) [名] (普化宗) 禪宗一派也。以唐僧普化禪師爲祖。稱其徒曰虛無僧。又梵論字。吹尺八而行脚。

(ふけつ) [名] (不潔) 不潔也。(不淨)

(ふこく) [名] (布穀) 鳥名也。一名よぶこどり。又かっこうどり。

(ふこく) [名] (誣告) 謂誣罔訴事傷人。す [動]

(ふこつ) [名] (無骨) 木強也。粗野也。謂不爛禮義。ぶさばふ。ぶいき。皆同。

(ふこつ) [名] (腐骨疽) 病名也。ふこつさう之轉訛。

ふさ [名] (總) ①總也。流蘇也。聚群絲而束之。其端仍散者。②麻之古言。③房也。朶也。凡草木一莖簇數花謂之。

(ふさい) [名] (負債) 負債也。おひめ。かり。皆同。

(ふざい) [名] (不在) 不在家也。同るす。

(ふざり) [名] (扶桑) ①佛桑花之一花。②日本之異名。

(ふざり) [名] (無雙) 無雙也。無類也。無比也。

ふさがり [活名] (塞) 塞也。

ふさがる [動] (塞) ①通路梗塞。②謂

◎ (同義) けがれ。

(ふける) [動] (動か下) (耽) 耽也。ふくろ之今言。はまる。すさむ。おぼる。皆同。

(ふげん) [名] (浮言) 浮言也。浮説也。

(ふげん) [名] (分限) ①各人貴賤及貧富之度也。同ぶんげん。②富有者也。同ものもち。

(ふげん) [名] (普賢) 普賢菩薩。一ざり [名] (普賢象) ①普賢菩薩所騎之白象。②櫻之一種。其花甚麗。花間生菜。一名ふげんざくら。一ざくら [名] (普賢櫻) 同ふげんざう。

(ふこ) [名] (封戸) 上古。有位官者。各賜戸口。謂之。得收其田租之半與調庸。

ふこ [名] (畚) 含籠之義也。竹器盛物而運搬者。

(ふこ) [名] (武庫) 藏武器之庫也。

(ふこ) [名] (武功) 武功也。

(ふこく) [名] (布告) 政府公布國民之告示也。す [動]

現時拱他用而無間隙。③陰陽家。謂可忌之方爲一。

◎同義 ぶたがる。

ふさぎ [活名] (塞) 爲塞也。又所爲塞者也。

ふさく [名] (不作) 饑也。謂穀不登。

ふさぐ [動カ四] (塞) ①梗塞也。②心氣鬱塞也。

ふさぐ [動カ下二] (塞) 遮止也。

ふさげる [動カ下二] (巫山戯) 戲謔也。たはげる。たはふる。皆同。今言。

ふさた [名] (無沙汰) 疎濶也。謂音信久絶。

ふさつ [名] (蕪雜) 蕪雜也。

ふさば [副] (多) 多也。あまた。おほく。皆同。

◎同義 しはく。さば。

ふさぬ [動カ下二] (總) 總括也。

ふさばし [形動] (形動) 適當也。相應也。一さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

ふさはじかみ [名] (蜀椒) 蜀椒也。一名朝

倉山椒。

ふさふさ [動カ四] (相應) 相應也。適當也。

ふさふさ [副] (總總) 多髮之貌。

ふさふさ [名] (無作法) 無禮也。粗野也。

ふさむ [名] (總藻) 水藻之一種。生於止水之厓。金魚好食之。故一名きんぎよも。

ふさゆり [名] (總楊枝) 牙刷子之一種。端有流蘇者。以柳枝製之。

ふさゆか [形名] 毛髮多兒。猶簇簇。一に [副]

ふさる [動カ四] (臥) 臥也。れる。つぶす。皆同。

ふし [名] (節) ①竹葉等之節也。②樹幹所存之枝痕也。③骨與骨接之處也。④布帛所存結絲之痕也。⑤縱斷魚身。其四分

一日。⑥かつなぶし之略稱。京阪方言。

ふし [名] (節) 前條之轉訛。⑦事之要點也。⑧時機也。⑨腔調也。謂歌曲音調之高低長短。

ふし [名] (柴) 木名也。同じば。人家列植以爲垣牆。

ふし [名] (五倍子) 鹽麩子之略稱。取於白膠木之實。可爲藥劑。

ふし [名] (父子) 父及子也。

ふし [名] (不時) 不時也。同りんじ。(臨時)

ふし [名] (武士) 武人也。ものふ。さむらひ。皆同。

ふし [名] (附子) 附着於雙鸞菊の根塊周圍之子也。

ふし [名] (無事) ①無恙也。無異狀之謂。②無事也。謂無可爲之事。

ふしあはせ [名] (不仕合) 不幸也。薄命也。

ふしいら [名] (不自由) 不自由也。

ふしいと [名] (節絲) 絹絲之多節者。

ふしねり [活名] (節織) 綴綢之用ふしいと織者也。

ふしかへる [動カ四] (臥返) 臥而輾轉也。同れかへりす。

ふしき [名] (節木) 木之多節者。

ふしき [名] (不思議) 不可思議之略。奇異也。

ふしき [名] (夫食) 役夫之糧食也。

ふしくれ [名] (動カ四) (節塊立) 錯節也。謂木多節而爲凸凹。

ふしぐろ [名] (節黒) 草名也。一名おほさかさ。

ふししは [名] (蒼柴) 柴也。薪也。

ふしつ [名] (不實) 無情也。又不信也。

ふしつ [副] (不日) 不日也。日ならず。やがて。皆同。

ふしづけ [活名] (柴漬) 浮柴於水。待魚集其下而捕之者。

ふしど [名] (臥所) 臥牀也。れど。れどころ。れや。皆同。

ふしのこ [名] 五倍子之粉末也。

ふしはかせ [名] (節博士) 詠曲文詞之側以墨記音節高低長短之符號者。一名こまはかせ。又墨譜。

ふじひたれい社(富士額) 謂婦女額上

生髮之際。爲富士山狀者。楚楚可愛。

ふしまたちのつき(名)(臥待月) 陰曆十

九日之月。

ふじまつ(名)(富士松) 松之一種。冬落葉

者。在富士山。春出新葉。淡綠可愛。一名落

葉松。

ふじみ(名)(不仁身) 撲擊身體不感痛

者。

ふじみなみ(名)(富士南) 關東人指西

南方爲一。

ふしめ(名)(伏目) 俯視也。謂垂頭而偷

視。

ふしや(名)(步射) 步卒之射手也。一名

かちゆみ。

ふしやう(名)(府生) 古官名。六衛府。

檢非違使之下僚。

ふしやう(名)(不正) 不正也。同ふせ

い。

ふしやう(名)(不祥) 不祥也。同ふき

つ。(不吉)

ふしやう(名)(負傷) 受傷也。けが。て

おひ。皆同。

ふじやう(名)(不淨) 不潔也。

女謂月經爲一。

ふしやう(名)(武將) 將帥也。

ふしやう(名)(不精) 懶惰也。

ふしやう(名)(奉射) 的。上世。武家所用。

的之正格者。

ふじゆ(名)(腐儒) 腐

儒也。

ふしゆかん(名)(佛手柑) 木名也。産於

暖地。葉似木犀。有芬香。其實肌粗似柚子

而大。熟爲黃色。一名てぶしゆかん。

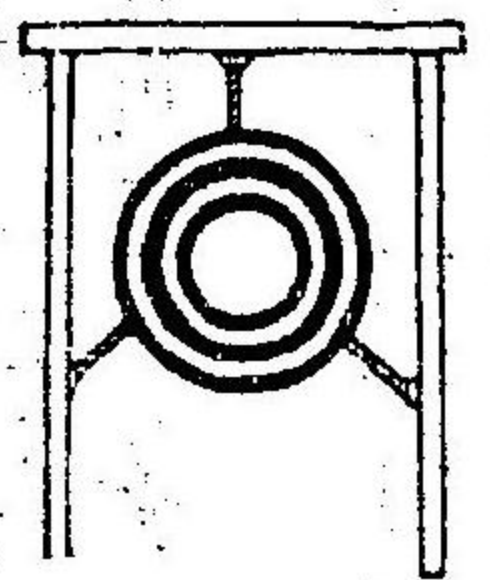
ふじゆく(名)(不熟) 不熟也。

和也。

ふじゆつ(名)(武術) 武技也。謂弓馬槍

劍諸技。同武藝。

ふじゆび(名)(不首尾) 謂失歡於長



[どまやしぶ]

者。事不如意也。壞事也。

ふじゆふせ(名)(不受不施) 日蓮宗之

一派也。文祿四年。備前州妙覺寺僧日興

創之。

ふじゆん(名)(不順) 不順也。

寒暑

違常也。

ふじよ(名)(扶助) 扶助也。同たすけ。

ふじよ(名)(部署) 部署也。てくげり。て

わけ。皆同。

ふじより(名)(鳧鐘) 十二律之一。

ふじより(名)(不承) 不承知ヲシヨ之略言。

ふじより(名)(不勝) 身有微恙。心氣不

振也。

ふじより(名)(不承知) 未明知也。

不肯諾也。

ふじより(名)(不承知風承知)

意不欲之而勉強從之之謂。

ふじよく(名)(扶植) 扶植也。一す(動)

ふじよく(名)(腐蝕) 腐蝕也。一す(動)

ふじよく(名)(侮辱) 侮辱也。一す(動)

ふじよれり(名)(扶助料) 郵銀也。

ふじそがみ(活名)(伏拜) 爲俯伏拜禮

之所也。神祠前橫一木。禁不淨者處即是

也。遙拜也。

ふしん(名)(普請) 佛家遍請衆人喜捨而

建築堂塔。謂之。

轉用前義。凡建築

土工皆稱。

ふしん(名)(不審) 不審也。可疑事也。不

可思議也。がみ(名)(不審紙) 貼於讀

書有疑義處之紙也。一名つけがみ。

ふじん(名)(不仁) 不仁也。

癩痺無

感謂。醫術上語也。

ふじん(名)(婦人) 婦人也。女也。同をん

な。

ふじん(名)(夫人) 女官之稱。同女御。

公卿諸侯妻之敬稱。同おくがた。

ふしん(名)(武神) 武神也。軍神也。同い

くさがみ。

ふじん(名)(武人) 武人也。軍人也。武夫

也。

(ふしんせつ) [名] (不親切) 無惻情也。
(ふしんじん) [名] (不信任) 不可信而任用之謂。

ふす [動] 伏也。同うつぶす。 (臥) 横臥也。
ふす [動] 伏也。同うつぶす。 (臥) 横臥也。

ふす [動] 變 (附) 附也。從也。
ふす [動] 變 (補) 任職曰。

ふす [動] 變 (賦) 分賦也。くぼりつく。くぼる。わりつく。皆同。 (作詩謂)。

ふすぶ [動] 下二 (燠) 燠也。くゆらす。くぶらす。いぶす。くすぶ。皆同。 (為燠也)。(嫉妬也)。

ふすべがは [名] (燠草) 燒松葉。以其烟燠草。施白文者。
ふすべがき [名] (燠梯) 梯實吊於竈上。使熟者。

ふすべ [名] (贅) 瘤之古言。附贅也。
ふすべがき [名] (燠梯) 梯實吊於竈上。使熟者。

ふすべ [名] (燠銀) 銀燠而黑之者。
ふすべ [名] (燠) 燠也。くゆらす。くぶらす。いぶす。くすぶ。皆同。 (為燠也)。(嫉妬也)。

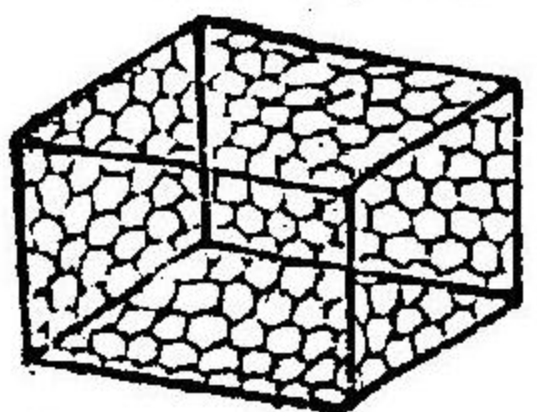
ふせい [名] (無勢) 部兵寡單之謂。
ふせり [名] (不肖) 不肖親之愚兒也。

ふせがさ [名] (伏笠) 謂戴笠前俯而後昂。
ふせき [名] (浮石) 石噴出於火山者。一名かるいし。

ふせき [名] (附籍) 不自成家。附屬其籍於他家。謂之。

ふせき [活名] (防) 防禦也。又謂防禦所依之物。
ふせぐ [動] 防 (防) 防守也。同さからひ (ばむ)。(禦)。(拒)。

ふせと [名] (伏籠) 薰衣之具也。覆籠。中燒香。被衣其上而薰之者。 (轉用為罩火上而乾衣之具之名。一名あぶり)。
ふせせい [名] (伏勢) 伏兵也。
ふせつ [名] (布設) 修築鐵路謂之。 (動)



[こせふ]

ふすぼる [動] 四 (燠) 燠也。くすぶ。いぶる。けぶる。くゆる。皆同。

ふすま [名] (衾) 衾也。被也。方形而長八尺五寸。
ふすま [名] (襖) ふすましやうじ之略言。紙戸也。家中隔房之戸。兩面貼紙。多用唐紙。故又名からかみしやうじ。又略稱からかみ。(紙門)。

ふする [名] (臥猪) 臥猪也。
ふせ [名] (布施) 布視捨施之義。贈僧之物也。

ふせい [名] (浮世) 浮世也。同うき。謂現世也。

ふせい [名] (不正) 不正也。惡事也。
ふせい [名] (風情) 趣致也。あぢはひ。おもむき。けはひ。皆同。 (如某輩之輩。卑視人之語也)。

ふせい [名] (賦稅) 賦稅也。
ふせい [名] (不精) 謂懶惰而不厭不潔。ふしやう。ものぐさ。皆同。

ふせつ [名] (浮說) 浮說也。流言也。飛語也。

ふせつ [名] (符節) 符節也。一名わりふ。
ふせとひ [名] (伏樋) 暗渠也。したび。うづみび。皆同。

ふせや [名] (伏屋) 矮屋也。謂貧民之家。
ふせや [名] (布施屋) 上古。官建家於驛路。供旅人投宿者。

ふせる [動] 下二 (臥) ふす之今言。
ふせん [名] (附箋) 附箋也。貼紙也。つけがみ。さげがみ。はりがみ。皆同。

ふせんりよう [名] (浮線綾) 綾之隆起文采而織者。
ふそく [名] (不足) 不足也。

ふそく [名] (風俗) 上古。詠土風之歌謠也。
ふぞく [名] (附屬) 附屬也。 (す) [動]

ふた [名] (蓋) 蓋兒也。
ふた [數] (二) 二也。雙也。兩也。同ふたつ。 (一) 月 兩月也。

ふた〔名〕 ①(札)牌子也。古記事之板。一名ふみた。又ふんた。 ②(符)神佛護符也。一名まもりふた。又ごふう。 ③(勝)榜牌也。同たてふた。

ふた〔名〕(豚) 獸名。豚也。家猪也。みのこ。ぢやま。とん。皆同。

ふた〔名〕(附帶) 附屬也。附隨也。同つきそふ。

ふた〔名〕(譜第) ①世世繼承之家、世臣也。

ふた〔名〕(舞臺) 戲臺也。演劇奏技之處。

ふた〔名〕(傳大士) 一名東陽大士。始作轉輪藏之人也。後世寺院安置其像於經藏中。俗呼爲笑佛者是也。

ふた〔名〕(二從兄弟) 再從兄弟也。同いやく。

ふた〔名〕(舞蹈) ①昔。慶賀時。及拜恩賜時。於君前。手舞足蹈以振長袖。謂之。

②西洋風俗。男女相擁合音樂而跳舞者。呼曰。

ふたらうり〔名〕(無道) 無道也。

ふたらうり〔名〕(葡萄) ①葡萄也。一名えびかつら。 ②染色之名也。 | がき〔名〕(葡萄柿) 柿之一種也。冬結實。其大如密柑。一名丁香柿。 | しゆ〔名〕(葡萄酒) 酒之一種。以葡萄實製之。 | ねずみ〔名〕(葡萄鼠) 染色之名也。鼠色帶紅者。

ふたねき〔活名〕(蓋置) 茶儀之具也。載蓋者。以竹或陶製之。

ふたねや〔名〕(二親) 父母也。雙親也。(兩親)

ふたかはめひ〔名〕(二皮眼) 重瞼也。一名ふたへまぶち。

ふたがる〔動ら四〕(塞) 梗塞也。同ふさがる。

ふたぐ〔動か四〕(塞) 閉也。塞也。同ふさぐ。

ふたぐ〔動か下二〕(塞) 閉也。塞也。同ふさぐ。

ふたこ〔名〕(二子) 合絞二絲者也。又以此

所織之布也。一名唐棧。

ふたこ〔名〕(孿) 孿生也。雙生也。

ふたこころ〔名〕(貳心) 貳心也。同あだしこころ。

ふたごもり〔活名〕(二籠) 一殼二蛹之繭也。

ふたさし〔活名〕(札差) ①德川時代。商賈得特准買官米者之稱。 ②驛站檢貨物輕重者。

ふたしへい〔名〕(二重) 重複也。同ふたへ。

ふたしよ〔名〕(札所) 定觀音祠三十三稱三十三處。詣之者受木牌。故有此稱。

ふたたび〔副〕(再) 再也。復也。兩回也。

ふたつ〔名〕(布達) 告示也。公示也。與布告同。

ふたつ〔數〕(二) 二個也。

ふたつまゆ〔名〕(雙繭) 一殼二蛹之繭也。一名ふたごもり。

ふたのつじ〔名〕(札辻) 路岐。有榜牌者之稱。

ふたば〔名〕(二葉) 草木種子始萌芽之雙葉也。 | あふひむら〔名〕(二葉葵) かもあふひ之一名。 | とさ〔名〕(二葉草) 同かもあふひ。

ふたへい〔名〕(二重) ①重複也。二層也。同にぢゆう。 ②老人曲腰曰。 | まぶち〔名〕(二重瞼) 重瞼也。同ふたかばめ。

ふたまがみ〔名〕(杜蘅) 草名也。つぶねぐさ之一名。

ふためく〔動か四〕 騷擾之聲也。又慌忙也。

ふたもじ〔名〕(二女子) 菲之異名。

ふたもの〔名〕(蓋物) 有蓋之陶器。

ふたらく〔名〕(補陀洛) 梵語海島之義也。文德帝齊衡中。日本僧惠謬祠觀世音於浙江明州之海島。即今之寧波府普陀山也。因以爲島名。又轉爲觀世音之稱。

ふたり〔名〕(二人) 二人也。 | しづか〔名〕(二人靜) 草名也。產於陰地。莖一尺許。花小而圓。一名つきれぐさ。(及己)

〔ふたん〕〔名〕(負擔) ①頁及擔也。②謂以身任事。又謂所自任之事。

〔ふたん〕〔名〕(不斷) ①謂無間斷。②平生也。平常也。一〔ぎ〕〔名〕(不斷著) 便服也。

一〔ぎくら〕〔名〕(不斷櫻) 櫻之一種也。春初開花。花似彼岸櫻。一〔な〕〔名〕(不斷菜) 草名也。たうちさ之一名。

〔ふち〕〔名〕(淵) 淵也。潭也。

〔ふち〕〔名〕(縁) 物之縁邊也。同(り)。

〔ふち〕〔名〕(斑) 斑也。駁也。ふち。まだら。皆同。

〔ふち〕〔名〕(扶持) ①扶持也。扶助也。②俸米也。同ふちまひ。

〔ふぢ〕〔名〕(不治) 不治也。謂病不治。

〔ふぢ〕〔名〕(葛) ①藤蘿也。②ふぢこころも之略稱。

〔ふぢ〕〔名〕(藤) ①藤也。②染色之名。ふぢいろ之略稱。淡紫色也。

〔ふぢ〕〔名〕(鞭) 鞭也。同ぢら。

〔ふぢ〕〔名〕(斑) 斑也。駁也。ふち之轉訛。同

〔ふぢやうり〕〔名〕(符牒) 商家以隱語記貨物價值者。

〔ふぢやうり〕〔名〕(不定) 不定也。

〔ふぢゆり〕〔名〕(不忠) 不忠也。

〔ふつ〕〔名〕(佛) 佛蘭西之略稱。法國也。

〔ふつ〕〔動下二〕(棄) 棄也。同すつ。

〔ふつ〕〔名〕(佛) ①佛陀之略言。同ほとけ。②爲佛法佛教之義而用。

〔ふつ〕〔動下四〕(擊) 打擊也。うつ。たたく。皆同。

〔ふつら〕〔名〕(普通) ①普通也。②通常也。よのつれ。なみ。皆同。

〔ふつら〕〔名〕(不通) ①不通也。②無音信也。

〔ふつか〕〔名〕(二日) ①兩日也。②月之初二也。

〔ふつがふり〕〔名〕(不都合) ①不得宜也。不便也。不利也。②不義也。不當也。非理也。ふらち。ふとどき。皆同。

まだら。

〔ふぢ〕〔名〕(桴) 桴也。擊鼓之杖。

〔ふぢくらざりり〕〔名〕(藤倉草履) 草履以藤製者。其ばなを用白綿布。

〔ふぢころも〕〔名〕(葛衣) ①葛布ツツ之衣也。上古庶民之服。②古之喪服也。

〔ふぢさば〕〔名〕(藤澤菊) 草名也。生水邊。葉似葛草而厚。有白毛。一名うしのした。さをぐるま。うぐさ(狗舌草)

〔ふぢたな〕〔名〕(藤棚) 藤架也。

〔ふぢつば〕〔名〕(藤壺) 古。禁中殿舎之一也。本名飛香舎。

〔ふぢのり〕〔名〕(藤戸海苔) 備前州藤戸海中所産之紫菜。一名うきすのり。

〔ふぢなみ〕〔名〕(藤浪) 狀藤穗搖於風之語。

〔ふぢばかま〕〔名〕(藤袴) 草名也。蘭草。

〔ふぢまめ〕〔名〕(藤豆) 豆之一種。鵲豆也。一名たうまめ。いんげんまめ。

〔ふぢや〕〔名〕(普茶) 黃檗宗僧徒之食。

〔ふつかよひ〕〔活名〕 ぶつかまひ之今言。

〔ぶつかる〕〔動下四〕(打當) 衝突也。

〔ぶつかまひ〕〔活名〕(二日醉) 宿醉也。

〔ぶづき〕〔名〕(文月) ふみづき之約言。陰曆七月之異名。

〔ぶつぎ〕〔名〕(物議) 物議也。

〔ぶつぐも〕〔動下四〕(憤) 憤也。愠也。同いさどほる。

〔ぶつぐも〕〔名〕(文机) 讀書之机也。ふみづくろ之略稱。

〔ぶつける〕〔動下二〕(打附) 擲也。

〔ぶつじ〕〔名〕(佛事) 法事也。法會也。謂祭佛祈福。

〔ぶつた〕〔名〕(佛陀) 佛也。同ほとけ。

〔ぶつたうり〕〔名〕(佛道) 佛道也。

〔ぶつたら〕〔名〕(佛堂) 佛堂也。

〔ぶつだん〕〔名〕(佛壇) 寺堂中列置群佛像之壇。

〔ぶつつか〕〔名〕(不束) ①粗大也。②粗笨也。

也。無風流也。同ふつ。

ふつのみたま(名) (節靈) 上古。神劍名。今奉祠於大和州山邊郡石上神社。

ふつふつ(副) ①沸騰貌。②嗷嗷然也。

③不平獨語貌。

ふつみやう(名) (佛名) ①佛之名號也。

②古禁中公事也。自陰曆十二月十五日至二十一日。使僧誦佛名經於清涼殿。唱三世諸佛名號。

ふつもん(名) (佛門) 佛道也。同ほとけのみち。

ふつらり(名) (佛狼機) 穢煩之古名。一名ぶらん。ばらん。ほるとがる。

ふつり(名) (物理學) 研究凡物質之現象。探究其法則之學。一名窮理學。又理學。

ふつりき(名) (佛力) 佛之自在力也。

ふて(名) (筆) ①筆也。ふんで。ふみて。皆同。②謂書文字。③筆蹟也。一あらひ

け(活名) (筆洗) 書文字後洗筆之具。一

名ひせん。一がき(名) (筆梯) 梯之一種。其實。頭銳如筆頭。一名牛心梯。一か

け(活名) (筆懸) 筆架也。一がしら(名) (筆頭) ①筆頭也。②頭班也。同ひつとう。

一たて(活名) (筆立) ①謂執筆始書。②筆筒也。一づか(名) (筆柄) 筆管也。一

づか(名) (筆塚) 退筆塚也。一つかひ(活名) (筆遣) 筆意也。運筆也。一ばう

ふり(名) (筆防風) 草名也。一名いぶきばうふう。防風之根似筆頭者。一ゆひ

け(活名) (筆結) 筆匠也。

ふていさい(名) (不體裁) 不成體裁也。

ふてり(名) (不調) 不諧也。不成也。

ふてりほり(名) (不調法) ①不備也。不赦也。②疎忽也。同あやまち。

ふてき(名) (不敵) 謂其強無與敵者。大膽。謂豪膽無敵者。

ふてき(名) (不出來) 謂功不若豫期。又不成功也。

ふてきは(名) (不手際) 拙劣也。

ふてくさ(名) (活名) (不敵腐) 謂憤悶不奉命。又自暴自棄也。

ふてぬ(活名) (不敵疲) 謂憤悶之極。自暴自棄。不奉命而寢臥。

ふてふ(名) (符牒) 符號也。暗號也。同ふちやう。

ふてる(動) (動) (動) 謂憤而不聽命。又謂恨怒而抗命。

ふてんのした(句) (普天之下) 天下也。全地也。同あめがした。

ふと(名) (餅餅) 又擬以伏兔字。上古之餅也。以油煮者。

ふと(名) (浮圖) (浮屠) 佛也。同ほとけ。①僧也。②塔也。

ふと(副) (不意) 忽也。偶然也。たちまちに。ちよつと。皆同。

ふと(副) (不圖) 不意也。はからず。おもひがけず。皆同。

ふと(名) (蠅子) 蟲名也。長一分許。形似蜂。多生水邊。整人。

ふと(形動) (太) ふとし之音便。

ふと(名) (不動) 佛教。明王之一也。一名大聖威怒王。顔容瘳惡。右手執降魔劍。左手携縛繩。背負火焰。前有去穢流水。能降伏魘魅諸煩惱。

ふと(名) (不同) 不同也。

ふと(名) (不動產) 貨財分類之一。不可動之貨財之義。謂家屋土地等。對動產之稱。

ふと(名) (太織) 綢緞之一種。以疎絲織之。一名ふとぎぬ。又ふとり。

ふと(名) (繩) 繩也。一名ふとわり。

ふと(名) (懷) 懷中也。謂左右衽與胸之間。①謂凡爲物所圍繞之處。山。四圍皆山之地也。一がみ(名) (懷紙) 紙之常畜衣間。以拭履者。たたうがみ。はながみ。くわいし。皆同。一と(名) (懷子) ①鍾愛之子也。②在母懷之嬰兒也。一

で(名) (懷手) 袖手也。

ふと(形動) (太) ①細之反也。②肥

大也。◎謂奸惡無所懼。一さ(形名)一
さ(形) 一く(副)

ふとし(名)(禪) 禪也。同ふんどし。

ふとさき(活名)(不屈) ◎用意不周密也。

◎亡狀也。無道也。負心人也。

ふとさの(名)(文殿) 文庫也。一名ふみど

の。

ふとまひ(名)(太占) 上古。燒鹿之肩骨。

以下吉凶者。

ふともの(名)(太物) 布帛之總稱。

ふともも(名)(太股) 上股多肉處。

ふとる(動)ら四(太) 爲肥大也。同にくづ

く。

ふとる(名)(太藺) 藺之一種也。生池沼。葉

廣五分許。無心。夏開褐花。秋蒴其葉。以

織席。

ふとばら(名)(太腹) 大度也。豪膽也。

ふとん(名)(蒲團) 蒲葉之團座也。

ふとん(名)(布團) 前條轉訛。縫布帛。裏

實以綿或げんや。以布室中者。

ふな(名)(鮪) 鮪魚也。

ふな(名)(樺) 山毛櫸也。深山之喬木。葉似

樺也。

ふな(名)(船) ふれ之轉音。

ふなあし(名)(船脚) ◎船之速度也。◎

謂船底沒水之深淺。同きすい(吃水)

ふないくさ(名)(船軍) ◎水師也。◎水

戰也。

ふないた(名)(船板) 船上之板可開閉者。

ふなうた(名)(船歌) 權歌也。欸乃也。漁

歌也。

ふなかた(名)(船方) 舵子也。蒿師也。水

夫也。船手也。ふなのり。かこ。せんどう。

ふなこ。皆同。

ふなぐら(名)(船藏) 水邊藏舟之舍也。一

名艇庫。

ふなこ(名)(船子) 水手也。船手也。蒿師

也。ふなびと。ふなのり。ふなかた。せん

どう。かこ。皆同。

ふなじるし(活名)(船標) 船旗也。

ふなごこ(名)(船底) ◎船底也。◎凡物

下底爲彎形者之稱。「枕」。

ふなだいく(名)(船大工) 船匠也。

ふなだな(名)(船棚) 兩舷之板也。水夫所

踏而操櫓。一名せかい。

ふなだま(名)(船靈) 船神也。祀住吉大明

神。

ふなぢ(名)(船路) 水路也。

ふなつき(活名)(船著) 碼頭也。津也。海

口也。ふながかり。みなと。ふなば。皆同。

ふなて(名)(船手) 水師也。同かいぐん

(海軍)

ふなで(名)(船出) 解纜也。開帆也。

ふなのり(活名)(船乘) ◎上船也。◎水

手也。蒿師也。舟子也。かこ。せんどう。ふ

なかつ。ふなこ。皆同。

ふなば(名)(船場) 埠頭也。碼頭也。ふな

つき。はと。皆同。

ふなばし(名)(舟橋) 浮橋也。

ふなばた(名)(船端) 舷也。

ふなはら(名)(白薇) ◎草名也。生山野。

莖圓。葉似柿而小。夏開花。五瓣淡紫色。後

結莢。一名鹿苑草。鐵砲草。◎ひめかが

み。すざさいこ之一名。

ふなびと(名)(船人) ◎舟中之人。◎船

手也。蒿師也。水夫也。ふなこ。ふなのり。

皆同。

ふなむし(名)(船蟲) 蟲名也。生河海之岸。

好附離船底。色黑。長一二寸。多脚而疾走。

一名海蛆。

ふなやど(名)(般宿) ◎以水運爲業之家。

船行也。◎具遊舟邀客之家。

ふなやもひ(名)(船病) 船暈也。

ふなゆ(名)(滄) 船底漏入之水。

ふなゆさん(名)(船遊山) 舟遊也。

ふなよそひ(活名)(船裝) 艤舟也。

ふなわたし(活名)(船渡) ◎謂具舟渡人

于前岸。◎渡頭也。わたり。わたり。皆同。

ふなまひ(活名)(船醉) 船暈也。

ふなまき(名)(船長) 船長也。長年也。同

せんどう。

ふなん〔名〕(無難) 謂無困難事。與無事無異同義。

ふにあひた〔名〕(不似合) 不適合也。不合式也。

ふによい〔名〕(不如意) 不如意也。家産不裕也。

ふにん〔名〕(補任) 謂補職任官。

ふにん〔名〕(赴任) 赴任地也。一す〔動〕

ふにん〔名〕(無人) 少人數也。

ふね〔名〕(舟) 舟也。船也。艦也。水槽也。一のなめ〔名〕(船架) 塞罅隙防船之漏水者。

ふぬい〔代名〕(不佞) 不佞也。自謙之語。

ふぬり〔名〕(富饒) 富饒也。

ふぬん〔名〕(無念) 不注意也。同おこたりの。

名かっとうどり。

ふふまる〔動ら四〕(窄小也) 合也。ふくまる。つぼむ。ほまる。皆同。

ふふむ〔動ま四〕(含) 含也。ふくむ。ふほむ。皆同。

ふぶん〔名〕(部分) 謂物之一分。同ぶわけ。

ふへい〔名〕(不平) 不平也。(不滿)

ふへり〔名〕(浮標) 浮海水識有暗礁之球也。

ふべん〔名〕(不便) 不便也。

ふへん〔名〕(武邊) 武術也。

ふほ〔名〕(父母) 父及母也。

ふほふり〔名〕(不法) 不法也。非理也。無理也。

ふぼん〔名〕(不犯) 謂僧能守戒律。

ふま〔名〕(不間) 疑鈍也。

ふまらり〔名〕(不毛) 不毛也。瘠土也。

ふまらり〔名〕(不毛) 不毛也。瘠土也。

ふまらり〔名〕(不毛) 不毛也。瘠土也。

ふまらり〔名〕(不毛) 不毛也。瘠土也。

ふはく〔名〕(浮薄) 浮薄也。

ふぼと〔名〕(文箱) 信函也。一名。ぢやうばい。

ふばる〔動ら四〕(武張) 謂故爲勇悍之狀。

ふび〔名〕(不備) 不備也。

ふび〔名〕(武備) 武備也。戰備也。同いくさのそなへ。

ふびと〔名〕(史) 上古。かばれ(姓)之一。史官也。

ふびやう〔名〕(風病) 風邪也。感冒也。

ふびん〔名〕(不愠) 不愠也。同ふへん。

ふぶき〔吹雪〕(活名) 風雪也。謂白髮蓬亂。

ふぶく〔名〕(不服) 謂不肯服從。又謂持異議。

ふぶく〔動か四〕(雪吹) 謂烈風捲雨雪。

ふぶどり〔名〕(布穀鳥) 鳥名。布穀也。一

ふまん〔名〕(不滿) 不滿於意也。與不平同義。

ふみ〔名〕(文) 書籍也。同かきもの。一名ほん。書翰也。たまづき。てがみ。皆同。詩也。

ふみあはせむし〔活名〕(踏合) 古遭死者於途。以爲觸穢。稱之一。一名ふみあひ。又いさぶれ。

ふみいし〔名〕(踏石) 門口若庭前。所置之平石也。上堂者脫履於石上。

ふみりす〔名〕(踏臼) 去穀糠之臼也。一名からうす。

ふみれとし〔活名〕(履落) 出韻也。

ふみさり〔活名〕(踏切) 鐵路與通路交叉之處。

ふみしむ〔動ま下二〕(踏締) 極力而踏也。

ふみた〔名〕(札) 文板行之義。簡也。同ふだ。

ふみだい〔名〕(踏臺) 脚踏子也。補身長達高處之具。一名あしつぎ。

ふみだん〔名〕(踏段) 階也。
 ふみつき〔活名〕(踏糞) 同ふみだい。
 ふみづき〔名〕(文月) 陰曆七月之異名。一名ふづき。

ふみづくろ〔名〕(文机) 讀書所凭之机也。
 〓ふみて〔名〕(筆) 筆之本名。
 ふみどの〔名〕(文殿) 〓文庫也。同ふどの。
 〓校書殿ヨウケン。
 ふみにじる〔動ラ四〕(蹂躪) 蹂躪也。同ふみあらず。

ふみぬき〔活名〕(踏抜) 踏針釘刺之類而傷脚底之謂。
 ふみのつかさ〔名〕(文司) 〓圖書寮也。掌御庫文籍之官署。 〓古。禁中貯文房具之處。一名ふんのつかさ。
 ふみばこ〔名〕(文箱) 〓書笈也。 〓信函也。同ふげ。
 ふみばさみ〔活名〕
 (文挾) 上書於貴人者。挾竹頭而捧呈。



[みさばみふ]

謂之一。一名ふばさみ。又ふんばさみ。
 ふみはじめ〔活名〕(書初) 〓謂童子始讀書。 〓謂正月始讀書。

ふみや〔名〕(文屋) 〓書齋也。同ふんや。 〓書肆也。同ほんや。

ふみゑ〔名〕(踏繪) 徳川時代。正月四日以後。長崎官吏出牢獄所藏之銅板。長六七寸。刻耶穌像者於市。使庶民皆踏之。謂之一。以驗其信邪教否。不肯踏者處極刑。

ふむ〔動マ四〕(踐) 〓踏也。踐也。 〓歩行也。同あゆむ。 〓履行也。

ふむぎ〔活名〕(不向) 不適應也。

ふめい〔名〕(不明) 不明也。

ふめく〔動カ四〕(蚊聲) 謂蚊群成聲。

ふめだし〔名〕(絆) 絆也。馬具之一。一名ほだし。

ふもこ〔名〕(麓) 麓也。謂山足。

ふもん〔名〕(武門) 世以武爲職之家。

ふもん〔名〕(部門) 部門也。

ふやく〔動下カ二〕(潤) 謂物含水而膨大。

ふやく〔名〕(夫役) 公役也。一名えだち。

ふやくける〔動カ下二〕(潤) ふやく之今言。

ふやす〔動カ四〕(殖) 使増殖也。

ふゆ〔各〕(冬) 冬也。

ふゆ〔動ヤ下二〕(殖) 増殖也。

ふゆり〔名〕(武勇) 勇毅也。

ふゆがれ〔活名〕(冬枯) 謂冬時草木凋落。同しもがれ。

ふゆき〔名〕(冬木) 〓冬日本葉已凋落者。 〓木冬日不凋落者。如松柏是也。一名と

きはぎ。

ふゆげ〔名〕(冬毛) 氈毛也。

ふゆごもり〔名〕(冬籠) 謂冬日閉居不出家。 〓る(動)

ふゆな〔名〕(冬菜) 蔬菜之一種。一名たう

な。

ふゆもの〔名〕(冬物) 冬衣也。同ふゆぎ。

ふよ〔名〕(附與) 授與也。附與也。 〓す

〔動〕

ふよ〔名〕(不豫) 不豫也。天子有病曰。

ふよ

ふよ〔名〕(蝸) 蝸之轉音。小蟲也。

ふより〔名〕(芙蓉) 蓮也。同ばちす。 〓

もくふよう之略言。

ふより〔名〕(不用) 不用也。同無用。よう

なし。いらぬ。皆同。

ふらい〔名〕 英語 *フライ* 洋食之一種。油炸的

魚也。

ふらい〔名〕(無頼) 無頼也。

ふらりり〔名〕(浮浪) 無定居無定職之徒

也。さまよふ。さすらふ。流浪。皆同。

ふらく〔名〕(部落) 部落也。村邑也。

ふらし〔名〕 英語 *Brush* 刷子也。一名は

け。又けはらひ。

ふらす〔動カ下二〕(令降) 謂降雨雪。ふら

しむ。くだす。皆同。

ふらす〔動カ下二〕(令觸) 徇也。聲明也。同

となふ。

ふらすと〔名〕 荷語 *glass* 玻璃壘也。

ふらち〔名〕(不埒) 非理也。無道也。同ふ

といき。

ぶらちな[名](白金) 英語 Platina 金屬之一種。白金也。重而堅。白色。

ぶらぶら[副] 眩暈貌。

ぶらぶら[副] 飄飄也。

ぶらっし[名] 英語 Pile 天鵝絨類之一種也。質固而毛長。其品最上。

ぶらん[名](腐爛) 腐爛也。一す[動]

ぶらんく[名](法) 法語 Franc 法國銀貨幣之名。抵日本二十一錢五厘。

ぶらんげ[名] 英語 Blanket 西洋毛布之名。氈也。約稱けつと。

ぶらんと[名](鞦韆) 鞦韆也。なばあそびゆさはり。皆同。

ぶらんとら[名] 英語 Brandy 西洋火酒也。

ぶらんぬる[名] 英語 Flannel 小絨也。以羊毛織之。質薄而軟。輕暖宜於體。自西洋舶載。

ぶり[名](風) 容姿也。なり。すがた。皆同。 顔容也。おももち。かむつき。皆同。

ぶり[名](鰯) 魚名也。圓身。細鱗而蒼黑色。海鱈。

ぶりあひつ[活名](振合) 比例也。

ぶりいづ[動下二](振出) 如奮聲之奮。 謂浸於水而出色若味。

ぶりり[名](風流) ふうりう之約言。

ぶりかた[名](振方) 處置。

ぶりかたし[形動](舊難) 不異往時之義。同ふるびかた。 一さ[形名] 一さ[形] 一く[副]

ぶりがたし[形動](觸難) 非尋常之謂。 一さ[形名] 一さ[形] 一く[副]

ぶりがた[名](振假名) 傍訓也。謂漢字右傍以國字施音訓者。

ぶりがたへし[活名] 謂疾小愈而復劇。同やみかへす。

ぶりがたへる[動下四](振返) 回顧也。同かへりみる。

ぶりがた[名](鐵葉) 馬口鐵也。

ぶりがた[動下四](振切) 謂強而謝絕。

もひがけなし。 ぶりよ[副](無慮) 無慮也。おもそ。むりよ。皆同。

ぶりわく[動下二](振分) 分配也。

ぶりわけ[活名](振分) 分配也。 ぶりわけがみ之略。 一がみ[名](振分) 古俗。男女少時皆兩分頭髮而垂左右。謂之。

ぶりさ[名](葉鐵) 荷語 Bism 馬口鐵也。展鐵薄之。而塗錫者。一名鐵葉。同ぶりき。

ぶりん[名](不倫) 不倫也。

ぶる[名](秘) 斧柯也。

ぶる[添](舊) 舊也。古也。

ぶる[動下四](降) 降也。落下也。「花か」落花繽紛也。

ぶる[動下二](觸) 觸也。あたる。さばる。皆同。

ぶる[動下四](震) 震動也。

ぶる[動下四](振) 謂把物之一端以搖其全體也。 撒撒布也。同まさちらす。

ぶらさげみる[動上二](振放見) 仰望遐方也。回顧。回首。

ぶりしく[動下四](降頻) 降而中止也。

ぶりすつ[動下二](振捨) 棄去慕己者之謂。

ぶりそで[名](振袖) 長袖衣也。昔。男未加冠者及妙齡女子皆著之。

ぶりだし[活名](振出) 浸而出色若味。 湯藥也。浸劑也。

ぶりだす[動下四](振出) 振搖而出物也。 謂拂囊底。 發送滙票也。

ぶりづけ[活名](風附) 謂依新作歌曲定舞樣。

ぶりつづみ[名](振鼓) 樂器之名。鼓鼓也。

ぶりはふり[動下二](振延) 延而搖之也。袖。搖長袖也。

ぶりむく[動下四](振向) 回首也。

ぶりむく[動下二](振向) 回首也。

ぶりやく[名](武略) 兵略也。戰略也。

ぶりよ[名](不慮) 不慮也。不意也。同お

①(配) 配賦也。同くばりつく。假名を
一 謂配漢字而施傍訓。 ④謂發送滙票。

②謂妻厭夫而不交情。

ふる(動) 下二(狂) 狂也。くるふ。かたよ
る。皆同。

ふる(動) 下二(觸) 徇也。聲明也。

ふる(動) 上二(舊) 多經年處也。老也。舊
也。

ふる(動) 四(假粧其狀之謂) 學者一「豪
傑」。

ふる(形) 動(舊) 陳也。古也。舊也。ふる
し之音便。

ふる(名) (故鐵) 銅鐵諸器具之壞廢
者。

ふる(名) (黑貂) 産朝鮮及遼東。棲松樹。
好食松子。毛黑。其皮爲裘。

ふる(活名) (古着) 故衣也。

ふる(形) 動(陳腐) ふろくさし
之音便。 一う(副)

ふる(形) 動(陳腐) 陳腐也。 一

ふる(活名) (篩) 篩子也。(篩筵篩)

ふる(名) (舊) 謂物帶古色。

ふる(動) 四(震着) ①身震也。
②謂不堪情而抱着。

ふる(動) 上二(舊) ふるぶ之今言。

ふる(動) 四(震) ①震動也。同ゆる
ぐ。 ②戰慄也。をのゝく。わななく。皆同。

ふる(動) 四(振) 振也。奮也。掉也。

ふる(動) 四(篩) 篩一篩也。

ふる(動) 上二(舊) 老也。經年處也。謂
物帶古色。ふるくなる。ふるめく。皆同。

ふる(名) (古本) 舊書也。古書也。

ふる(活名) (活名) ①行爲也。舉動也。しわ
さ。おこなひ。みもち。皆同。 ②響應也。も
てなし。ちさう。皆同。

ふる(動) 四(振舞) ①行也。爲也。
②響也。同もてなし。

ふる(めく) (動) 四(舊) 同ふるぶ。

ふる(る) (名) (部類) 部類也。

ふれ(活名) (觸) 告示也。

さ(形名) 一さ(形) 一く(副)

ふる(古事) 故事也。

ふる(古里) ①舊都也。 ②故郷
也。 ③謂前時居住之地。

ふる(形) 動(舊) ①往事也。 ②舊也。
老也。陳也。謂多歷年所。 一さ(形名) 一
さ(形) 一く(副)

ふる(活名) (風呂敷) ふろしき之
訛。

ふる(動) 四(舊) ①使之帶古色。ふる
くす。ふるびしむ。皆同。 ②忘却也。同わ
する。

ふる(古道具) 古傢伙也。
(骨董)

ふる(古血) 瘀血也。

ふる(古手) ①故衣也。同ふるぎ。
②故物也。

ふる(舊年) 去歲也。昨年也。

ふる(佳) 謂漢字佳傍爲一。維雄
難等之佳。

ふれ(不例) 貴人有疾謂一。
①同義) やまひ。

ふれ(無禮) 無禮也。ぶしつけ。な
めげ。皆同。 一す(動)

ふれ(無聊) ①無聊也。 ②苦於
無事之謂。同つれづれ。(徒然)

ふれ(觸書) 告示之文書也。

ふれ(觸頭) 傳達告示者。

ふれ(觸下) ふれがしら之部下
也。

ふれ(觸流) 謂傳達告示。

ふれ(不廉) 不廉也。謂物價高貴。

ふれ(風爐) 用於茶儀之爐也。

ふれ(風呂) 浴槽也。同ゆぶね。 ①
浴場也。同ゆどの。

ふろく(不陸) 不齊也。同ぶそろひ。

ふろく(附錄) 附錄也。

ふろしき(風呂敷) 包袱也。 一づ
きん(風呂敷頭巾) 以包袱代頭巾者。
寛政天明間一時行於世。

ぶらてすたんと(名) 英語Protestant(耶蘇教之一派。所謂耶蘇新教也。

ぶらば(名) (風呂場) 浴場也。混堂也。澡堂也。

ぶらぶら(活名) (風呂吹) 弄菜一種。以水煮蘿蔔。及熱未去。而塗抹味噌者。

ぶらや(名) (風呂屋) 澡堂子也。設浴室邀客取錢之家。一名ゆや。

ぶわ(名) (不和) 不和也。

ぶわ(活名) (腑分) 謂解剖人身而資醫術。

ぶわぶわ(副) ①柔軟貌 ②輕噪貌。

ぶる(名) (無爲) 無爲也。

ぶるぶる(名) (回回) 蒙古語うむぐるす之轉訛。外國人之義也。蒙古人呼波斯土耳其斯坦地方回教徒之稱。

ぶるい(名) (武衛) 兵衛府之唐名。

ぶるんりよ(名) (無遠慮) 不遜也。

ぶるん(名) (不穩) 不安也。

ぶるか(名) (物價) 物價也。

ぶらて 將發而人心不安。同ものさわがし。

ぶらさ(名) (佛桑花) 暖地所産之灌木也。初傳自琉球。葉似桑。夏時開花。單瓣五出。似木樺。マツ一名扶桑。

ぶらさ(活名) (羽織ハオ) 一種。督下端六七寸許開裂者。一名せささばわり。

ぶらさん(名) (物産) 各地方所産之物。

ぶらさん(名) (佛參) 謂詣寺拜佛。同てらまわり。

ぶらし(名) (佛師) 作佛像之工人。同ぶら。

ぶらし(名) (佛師) 作佛像之工人。同ぶら。

ぶらし(名) (佛師) 作佛像之工人。同ぶら。

ぶらし(名) (佛師) 作佛像之工人。同ぶら。

ぶらかく(名) (佛蘭) 佛寺也。佛堂也。同てら。

ぶらかふさ(名) (佛甲草) 草名也。一名いはれんげ。

ぶらき(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

ぶらさ(名) (佛器) 佛事所用之器具。

也。一そり〔名〕(佛法僧) 謂佛法僧爲

三寶。鳥名也棲深山。其雄似鶴而小。羽

綠而喉碧。其聲似呼一。故名。一名三寶鳥。

〔名〕(粉) 粉末也。こな。こ。皆同。

〔名〕(糞) 屎也。同くそ。

〔名〕(分) 量目也。一匁之十分一。而

一釐之十倍。角度之名也。一度之六十

分。

〔名〕(文) 文彩也。あや。もやう。皆

同。文章也。文辭也。

〔名〕(分) 部也。分也。謂分配所得

之量。天分也。本分也。分限也。同みぶ

ん。

〔名〕(紛紜) 紛紜也。

〔名〕(文運) 文運也。

〔名〕(文雅) 文雅也。

〔名〕(文學) 讀書學藝之總稱。

對武術之名也。歐美諸國分類學術。以

語學修辭學哲學史學等爲一類。名曰一。

〔名〕(紛議) 紛議也。

〔名〕(分限) 謂各人貴賤貧富

之位地。同みぶん。謂事物之程度。際

限也。ほど。かぎり。皆同。

〔名〕(文庫) 書庫也。藏書籍之

庫。匣也。小匣貼紙所製者。

〔名〕(豊後梅) 梅之一種也。花

小而重瓣。淡紅色。初出於豊後州大分郡。

〔名〕(文久錢) 文久三年德

川幕府所鑄之錢也。面有文久永寶字。當時

抵錢四文。今抵一釐五毛。

〔名〕(踏切) 踏みきる之音

便。強行也。踏而通過也。

〔名〕(噴火) 噴火也。一ざん〔名〕

(噴火山) 如上注。

〔名〕(文化) 文化也。

〔名〕(分外) 分外也。

〔名〕(文官) 爲政官吏之總稱。

對武官之名。

〔名〕(分家) 出宗家。別爲一家者。

同べっけ。(別家) 一す(動)

〔名〕(文藝) 文藝也。

〔名〕(奮激) 奮激也。一す(動)

〔名〕(分業) 謂視其所長。各從

事一業。理財學上之語。

〔名〕(分見) 謂測量地形及其遠

近高低大小。

〔名〕(聞見) 聞及見也。

〔名〕(文士) 文士也。

〔名〕(文事) 文事也。

〔名〕(紛失) 丢失也。一す(動)

〔名〕(文集) 文集也。

〔名〕(文章) 文章也。

〔名〕(文書) 凡記載之總稱。かき

もの。もんじょ。ふみ。皆同。

〔名〕(分蝕) 日小食也。

〔名〕(文飾) 字句之修飾也。

〔名〕(分身) 一身分爲二三。

分媿也。

〔名〕(文身) 文身也。黥也。いれ

ずみ。ほりもの。皆同。一す(動)

〔名〕(文人) 文人也。

〔名〕(分數) 數學之語。不滿於一

之數也。

〔名〕(噴水) 噴水也。ふきあげ。

〔名〕(分拆) 化學上之語。謂分

破産也。

〔名〕(分子) 構成凡物之細微原質。

〔名〕(分散) 分散也。四散也。

〔名〕(活名) 踏籠 禪之裾縁狭者。

〔名〕(文才) 文才也。

〔名〕(分際) 事物之程度也。際

限也。ほど。かがり。皆同。天分也。各

人貴賤貧富之位地。同みぶん。

〔名〕(分限) 謂諸侯所封之國。

〔名〕(粉骨) 粉骨也。謂爲盡力。

〔名〕(齏身) 齏身。

〔名〕(踏籠) 禪之裾縁狭者。

〔名〕(文才) 文才也。

〔名〕(分際) 事物之程度也。際

限也。ほど。かがり。皆同。天分也。各

人貴賤貧富之位地。同みぶん。

橋物體構成之分子。而還原諸各元素。一す(動)

(ふん・せん) [名] (憤然) 憤然也。

(ふん・せん) [名] (文錢) 寛永錢之背有文字者。寛文中毀京都方廣寺之大銅佛而鑄之。

(ふん・ぞる) [動] (四) (踏反) 謂床上安臥。伸脚而身仰。

†ふん・た [名] (札) 簡也。牌也。ふみた。ふだ。皆同。

(ふん・たい) [名] (文臺) 小几也。

(ふん・たん) [名] (分擔) 謂數人分而擔任之。

一す(動)

(ふん・だん) [名] (分段) 事物之段落也。

(ふん・だん) [名] (文壇) 藝林也。

(ふん・だん) [副] 不斷之訛。豐裕之謂。又不惜失費之謂。

(ふん・ち) [名] (分地) 分土地也。又所封之地也。

(ふん・ちん) [名] (文鎮) 文鎮也。書鎮也。

(ふん・つう) [名] (文通) 書信也。

る。

(ふん・ば) [名] (文法) 作文之法也。

◎語詞之法則也。同ふんてん。

(ふん・ぼる) [動] (四) (踏張) 蹶張也。謂極力而踏。

(ふん・び) [名] (分泌) 分泌也。一す(動)

(ふん・びつ) [名] (文筆) 文及筆也。◎文學也。

(ふん・ぶ) [名] (文武) 政事及戰爭也。◎文學及武技也。

(ふん・ぶ) [名] (分賦) 分賦也。分配也。わけくばる。わりつく。皆同。

(ふん・ぶん) [名] (紛紛) 紛紛也。

(ふん・ぶん) [名] (芬芳) 芬芳也。

ふん・ぶん [副] 忿怒貌。

(ふん・べつ) [名] (分別) 思慮計考也。一す(動)

(ふん・べつ) [名] (分別) 分類也。分辯也。

ふん・べつ [形動] 如有深慮者之謂。

一さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

(ふん・てい) [名] (文體) 文體也。

(ふん・てう) [名] (文鳥) 小鳥名也。似鸚鵡。而頰喉黑。背腹共淡紅。

(ふん・てん) [名] (文典) 文法也。

(ふん・どろ) [名] (分銅) ふんどん之本稱。

(ふん・どろ) [名] (文豆) ①やへなり之一名。◎豌豆(豆)之一名。

(ふん・どし) [名] (禪) 禪也。同ふんどし。

ふん・どる [動] (四) (分捕) 謂戰勝掠奪敵物。

(ふん・どん) [名] (分銅) 秤砣也。

ふん・ぬ [名] (忿怒) 忿怒也。いかる。はらだち。皆同。

(ふん・ぬん) [名] (紛紜) 紛紜也。

(ふん・ば) [名] (分派) 分派也。えだは。えだわかれ。皆同。

(ふん・ばい) [名] (分配) 分配也。分賦也。一す(動)

(ふん・ばら) [名] (文房) 書齋也。◎書齋中之諸具也。謂書籍几案筆研紙墨等。

(ふん・ばつ) [名] (奮發) 奮發也。同やっきと

(ふん・べん) [名] (分婉) 分婉也。

(ふん・ぼ) [名] (墳墓) 墳墓也。はか。つか。はかど。ろ。皆同。

(ふん・ぼく) [名] (文墨) 文墨也。

(ふん・ぼてう) [名] (蚊母鳥) 鳥名也。一名かすひどり。哺小蟲爲食。

(ふん・ほん) [名] (粉本) 粉本也。

(ふん・まい) [名] (分米) 謂分祿米於子弟。ふん・まはし [活名] 規也。畫圓之具。以竹製之。◎劇場舞臺(ケ)之回環者。

(ふん・まん) [名] (忿懣) 忿懣也。いきどほる。いかる。皆同。一す(動)

(ふん・みやう) [名] (分明) 分明也。

(ふん・めい) [名] (文明) 教化普及。文物政法達善美之域之稱。

(ふん・めん) [名] (文面) 文意也。

†ふん・や [名] (文屋) 書齋也。

(ふん・や) [名] (分野) 分野也。謂分地配當

天之二十八宿者。

ふん・やぶし [名] (文彌節) 元祿中。岡本文

彌者所創之俗語。

(ふんらん) [名] (紛亂) 紛亂也。(混亂) |

す [動]

(ぶんり) [名] (文理) 文理也。すぢめ。しまもやう。皆同。

(ぶんりり) [名] (分流) 分流也。

(ぶんりやうり) [名] (分量) 分量也。重量也。

(ぶんりやく) [名] (文略) 謂書信省略常套語。

(ぶんれい) [名] (文例) 文例也。

(ぶんあき) [名] (雰圍氣) 圍繞地球之氣也。一名空氣。又大氣。

へ へ へ

へ [子音] 此首母音之所胚胎。使接觸氣息於上下唇間而發之。

べ [之] (濁音) 使顫動氣息於上下唇間而發之。

べへ [之] (半濁音) 彈氣息於上下唇間而發之。

へ [名] (戸) いへ (家) 之約言。

へ [名] (綜) 纏絲之具。關東謂いとかげ。關西謂かさり。

へ [名] (屁) 屁也。腸胃中所畜之氣漏出於肛門者。

へ [名] (邊) 邊也。端也。へた。ばし。皆同。

へ [助] (方) 示方向之辭。東一行。東行也。

へ [名] (疊) 疊也。かめ。さかかめ。皆同。

へ [添] (重) 重疊也。謂物之高之辭。かさ。たたみ。かさなり。皆同。

べ [添] (方) 屬名詞之後。示位置方向之辭。與助辭之へ不同。海。海邊也。

べ [添] (部) 同僚也。伴侶也。同類也。くみ。むれ。とも。ぶ。皆同。

へ [あがる] (動) (歴上) 累進也。謂生於

へ [い] (名) (弊害) 弊害也。

へ [い] (名) (並行) 並行也。①數學上。謂兩線距離相同者爲。②す [動]

へ [い] (名) (兵學) 用兵之學也。

へ [い] (名) (平氣) ①平氣也。②從容也。自若也。

へ [い] (名) (兵器) 兵器也。武器也。同い。くさだうぐ。

へ [い] (名) (閉居) 屏居也。閉居也。①す [動]

へ [い] (名) (平均) 平均也。①す [動]

べ [い] (名) (親雲上) 古。琉球之官名。

へ [い] (名) (平臥) 臥病也。

へ [い] (名) (平家) 平家物語之略稱。①が [名] (平家蟹) 蟹之一種。生西海。脚細而長短不同。甲似人面。有怒色。一名鬼面蟹。

へ [い] (名) (睥睨) 睥睨也。①す [動]

へ [い] (名) (平絹) 無文絹也。同ひらぎ。

貧賤而至貴富。なりあがる。なりいづ。皆同。

へ [い] (名) (塹) 塹也。垣也。同かき。①板屏也。

へ [い] (名) (兵) ①武器也。戰具也。②兵丁也。③戰鬪也。

へ [い] (名) (弊) 事弊也。弊患也。同つひえ。

へ [い] (名) (聘) 聘也。①す [動]

へ [い] (名) (米) 日本謂美國爲一國。米利堅之略言。

へ [い] (助) (可) へし (可) 之音便。關東方言。

へ [い] (名) (平安) ①平安也。②京都之古名。

へ [い] (名) (平易) 平易也。やすらか。たやすし。やすし。皆同。

へ [い] (名) (兵營) 兵營也。

へ [い] (名) (兵役) 謂國民出爲兵丁從軍役。

へ [い] (名) (陛下) 陛下也。

へ [い] (名) (斃家) 吾家之謙稱。

へいけん [名] (兵權) 兵馬之權也。

へいこう [名] (閉口) 謂閉口不能答。

● 風服也。服從也。

へいさ [名] (閉鎖) 閉鎖也。一す(動)

へいさばさら [名] 英語 Peter (石) Boy

near (獸) 之訛。印度地方之獸之石糞也。色

淡黑。爲解毒之藥。

へいし [名] (兵士) 兵丁也。いくさびと。

つはもの。ぐんびやう。皆同。

へいし [名] (平士) 士之下級者。一名ひ

らむらひ。

へいし [名] (瓶子) 德利ツ之古名。酒瓶

也。

へいじつ [名] (平日) 平日也。平生也。つ

ねく。ふだんるとき。皆同。

へいじゆ [名] (米壽) 八十八歳之賀壽也。

橋米字爲八十八。故名。

へいじゆり [名] (陪從) 奏管絃時。伶官坐

堂下者。

へいじゆつ [名] (平出) 平出也。擡頭也。

へいぢやう [名] (閉場) 賽會考試等畢

而撤場之謂。

へいどん [名] (井呑) 井呑也。一す(動)

へいなふ [名] (米納) 本色納租也。

へいじん [名] (平人) 庶民也。ひらびと。

たのひと。なみのひと。皆同

へいねん [名] (平年) 無閏之年也。

へいば [名] (兵馬) ● 兵器及軍馬也。●

戦争也。

へいはち [名] (平方) 平方也

へいはく [名] (幣帛) 供神之物也。

へいはふ [名] (兵法) 兵法也。兵學也。同ひ

やうはふ。

へいふう [名] (屏風) 屏風也。連屏也。

へいふう [名] (弊風) 弊風也。惡風俗也。

へいふう [名] (平服) 便服也。同ふだん

ぎ。

へいふく [名] (平伏) 俯伏也。一す(動)

へいぶん [名] (平分) 平分也。

へいぼん [名] (平凡) 平凡也。へぼ。なみ

へいしよ [名] (兵書) 兵書也。

へいじん [名] (平身) 平身也。一低頭。

へいせい [名] (平生) 平生也。同ふだん。

へいせん [名] (平然) 自若也。

へいそ [名] (平素) 平素也。平生也。平常

也。ふだん。つね。皆同。

へいそく [名] (幣束) 祈於神時所獻者。

へい。にぎて。ぬさ。皆同。

へいそく [名] (閉塞) 堵塞也。一す(動)

へいそつ [名] (兵卒) 兵卒也。兵丁也。

へいたい [名] (兵隊) 編兵丁爲隊者。

へいたん [名] (平坦) 平坦也。古。寅牌也。

へいたん [名] (兵端) 兵端也。戰端也。

へいたん [名] (兵站) 供給兵器軍糧謂之

也。

へいち [名] (平地) 平地也。

へいぢもん [名] (屏中門) 中門也。家與

外門之間。更有一門。古謂之一。

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

へいぢやう [名] (平定) 平定也。一す(動)

等者。以藁或葦作之。一名たばら。㊦數苞之辭。炭一。

(へうた) [名] (標) 標識也。しるし。めじるし。皆同。

(へうた) [名] (廟) 廟也。おたまや。れいや。皆同。

(べうた) [名] (秒) 時名也。又度名也。一分之六十分一。同せしんど。

(べうた) [助] (可) べく之音便。

(べうた) [名] (苗裔) 後裔也。裔孫也。

(へうた) [名] (劇輕) 謂滑稽而善戲謔。

(へうた) [名] (餅具) 裝潢也。糊棧也。

(へうた) [動] (動か下) (劇輕) 謂善戲謔。さる。おどける。ふざける。皆同。

(へうた) [名] (表裝) 裝潢也。糊棧也。一す(動)

(へうた) [名] (表札) 門牌也。

(へうた) [名] (表紙) 書皮也。

(へうた) [名] (標準) 標準也。

(へうた) [名] (表裏) 表及裏也。同うらおもて。

(へうた) [名] (漂流) 漂流也。漂泊也。一す(動)

(べうた) [名] (鼈甲犬) 狗面帶有鼈甲色者。

(へがす) [動] (剝) 剝去也。はがす。へぐ。皆同。

(べかり) [助] (有可) べくあり之約言。有可援之道之有可也。

(へがる) [動] (動ら下) (剝) 自剝落也。はがる。むける。皆同。

(へき) [名] (癖) 癖也。同くせ。

(へき) [活名] (折板) へぎいた之略稱。㊦以へぎいた所製之方盆。食具也。一いた

(へう) [名] (飄然) 飄然也。

(へう) [名] (瘰癧) 指癰也。痛甚。漸次及他指。

(へう) [名] (豹駝) 獸名也。産於亞弗利加。高二丈。前脚及頸甚長。

(へう) [名] (表題) 題號也。書皮上貼小紙記書名者。

(べう) [名] (廟堂) 朝廷也。

(へう) [名] (瓢箪) 壺盧也。酒器。ふく。ひさ。へう。皆同。

(へう) [名] (漂著) 謂漂流而到岸。一す(動)

(へう) [名] (標註) 標註也。同かしらがき。

(べう) [名] (渺茫) 渺茫也。

(へう) [名] (漂泊) 漂泊也。漂流也。一す(動)

(へう) [名] (漂白) 謂漂布帛於流水而潔白之也。

(へう) [名] (豹尾) 八將神之一。

(へう) [名] (折板) 鋸削杉檜等之薄板。

(へう) [名] (辟易) 辟易也。一す(動)

(へう) [名] (僻郷) 僻郷也。かたいなか。へんび。皆同。

(へう) [名] (壁書) 謂告示貼屋壁者。

(へう) [名] (避暑) 避暑之誤讀。

(へう) [名] (僻) 人之其所親愛而辟之。辟也。ひがむ。かたよる。皆同。

(へう) [名] (僻説) 僻説也。

(へう) [名] (僻地) 僻地也。同かたいなか。

(へう) [名] (劈頭) 劈頭也。

(へう) [名] (霹靂) 霹靂也。かみとけ。かみなり。はたたがみ。いかづち。雷鳴。皆同。

(へう) [動] (折) 削也。剝也。はがす。へがす。むく。皆同。

(べく) [名] (可漆) 毘牛國(暹羅近地)所産漆之名。其品最上。

(へく) [名] (女青) 蔓草名也。有

臭氣。夏開花。似牽牛花而大二三分許。へくそづる。へくさづる。やいとば。細根草。百部門。天門冬。皆其異名。

〔へけ〕〔名〕馬來語 Perak 之轉音。橫濱租地外人始用此語。爲下劣不善之義。

〔へこ〕〔名〕〔種〕 稗也。一名ふどし。九州中國地方方言。

〔へこ〕〔名〕〔蕨〕 蕨也。琉球方言。

〔へこねび〕〔名〕〔兵兒帶〕 以布帛長六尺許者。纏束腰間爲帶。一名しこさおび。

〔へこたれ〕〔活名〕 ①衰弱也。②疑鈍也。愚味也。

〔へこたれる〕〔動ら下二〕 衰弱也。零落也。

〔へこむ〕〔動ま四〕〔回〕 ①陷凹也。②言屈而默也。

へさき〔名〕〔船先〕 船也。船首也。

べし〔助〕〔可〕 可應當皆讀爲一。故一有想像及命令之意。

〔へし〕〔ち〕〔名〕〔壓口〕 謂強噤口而不言。

〔へす〕〔動さ四〕〔壓〕 壓伏也。同おへす。

べたべた〔副〕 粘着貌。

〔べち〕〔名〕〔別〕 別々の古言。

へちま〔名〕〔絲瓜〕 ①絲瓜。天絲。布瓜。②不適用者。

〔べつ〕〔名〕〔別〕 ①區別也。同わかち。②殊也。異也。差別也。さべつ。ちがふ。皆同。③同ほか。他也。

〔べつ〕〔名〕〔別儀〕 他事也。

〔べつ〕〔名〕〔別段〕 特異。特質之特。わけて。ことに。皆同。

〔べつ〕〔名〕〔別條〕 他故也。異狀也。

〔べつ〕〔名〕〔竈〕 竈也。同かまど。

〔べつ〕〔名〕〔別名〕 異名也。

へつらひ〔活名〕〔語〕 語也。同つゝしう。

へつらふ〔動は四〕〔語〕 語也。媚也。

へつる〔動ら四〕〔減〕 刻減也。

へつる〔動ら四〕〔剝〕 ①削取也。へぐ。はつる。皆同。②刻減也。

へてん〔名〕 譎詐也。

へす〔動さ四〕〔減〕 減也。同へらす。

へそ〔名〕〔臍〕 臍也。同ほぞ。一のを〔名〕〔臍之緒〕 臍帶也。胎兒與母體通氣取養之管。同ほそのな。

へた〔名〕〔端〕 端也。邊也。はし。へり。はた。皆同。

へた〔名〕〔蒂〕 轉用前音。謂茄子瓜等之蒂爲一。

へた〔名〕〔下手〕 拙手也。

〔べ〕〔たう〕〔名〕〔別當〕 與べったう同。

へたたり〔活名〕〔隔〕 距離也。

へたなる〔動ら四〕〔隔〕 隔絶也。とほざかる。へなる。皆同。

へたつ〔動た下二〕〔隔〕 關隔也。さかひ。しきり。皆同。

へたてる〔動た下二〕〔隔〕 へだつ之今言。

へたばる〔動ら四〕 踳踳也。京阪方言。

へど〔名〕〔反吐〕 嘔吐所出者。

へな〔名〕〔粘土〕 水底粘土也。色黒。へなつち。はに。皆其異名。

へなたり〔名〕〔甲香〕 長螺之屬也。用於煉香。一名香螺。

へなみ〔名〕〔邊波〕 波浪打海岸及船側者之稱。

へなる〔動ら四〕〔隔〕 隔絶也。與へだたる同。

へに〔名〕〔經粉〕 臘脂和於白粉者也。名もいろいろおしろい。又にくおしろい。

べに〔名〕〔紅〕 臘脂也。紅粉也。又紅色也。

べにがに〔名〕〔紅蟹〕 蟹之一種也。一名あさひがに。

べにかはり〔名〕〔紅草〕 紅色之草也。

べにがら〔名〕〔紅殼〕 與べんがら同。

べにさしゆび〔名〕〔紅差指〕 無名指也。一名くすりゆび。ななしおよび。べにつけゆび。

べにざら〔名〕〔紅皿〕 用溶解臘脂之小皿

也。

べにすずめ(名)(紅雀) 雀之一種也。小於常雀。羽毛皆紅。

べにたけ(名)(紅茸) 紅菌也。有毒不可食。

べにつけゆび(名)(紅付指) 無名指也。同べにさしゆび。

べにばな(名)(紅花) 草名也。莖葉有刺。葉似薊。仲夏開黃花。壓搾其瓣以製臘脂。一名すゑつむはな。くれのある。くれなゐ。紅藍花。吳藍。

べにひは(名)(紅髯) 鳥名也。其頭深紅。

べにます(名)(紅鱒) 海鱒之一種也。其肉深紅。

べにりんご(名)(紅林檎) 林檎之一種也。產北方寒地。花似林檎而甚紅。其實乾燥爲食。一名あかりんご。又からなし。又ない。

べにちり(名)(紅繪賣) 享保中。印紅畫於一紙而行賣於街上者。

べにぬし(名)(戶主) 一家之主人也。やね

べ(名)(衣服) ●衣服也。小兒語。●邊巡也。

へべれけ(名) 爛醉也。一に(副)

へぼ(名) 拙手也。未熟也。同へた。

へみ(名)(蛇) へび之本名。

へみ(名)(楮) 木名也。葉似てまり。實紅。一名これつ。やまでまり。へみのき。一

のき(名)(楮) 同へみ。

へめぐる(動ら四)(歴廻) 周遊也。遍歴也。

へや(名)(部屋) 室也。房子也。ま。さしき。皆同。一ずみ(活名)(部屋住) 嫡子也。

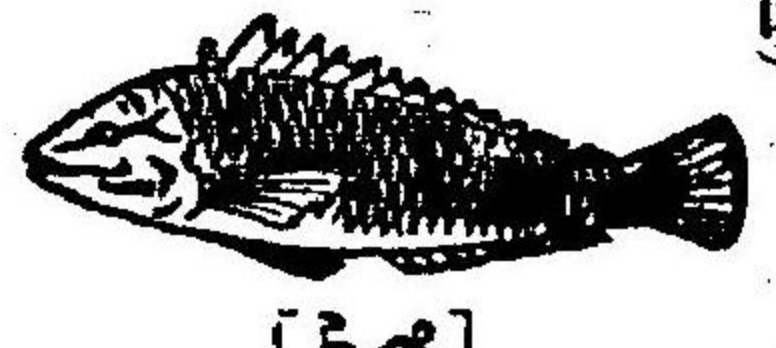
へら(名)(筥) 筥也。

へら(名)(遍羅) 魚名也。多產南海。肉軟骨硬。鱗滑而有光彩。

へらさぎ(名)(筥鷺) 鷺之一種。帶鼠色。嘴扁如筥者。

へらす(動さ四)(減) 省減也。はぶく。へす。皆同。

へちほり(名)(筥棒) 罵愚者之語。



[32]

し。こしゆ。皆同。

へのか(名)(陰核) ●膀胱陰囊中之兩小球也。きんたま。かうぐわん。皆同。●誤謂陰莖爲一。

へび(名)(蛇) 蛇也。一名ながむし。くちなは。

へびいちご(名)(蛇莓) 草名也。春初開花。五瓣而黃。其實紅。一名くちなはいちご。蕪。地莓。地藤。

へびたけ(名)(蛇茸) 菌之一種。有毒。一名紅菰。

へびたま(名)(蛇玉) 似山松露ヨウシヨウシ而有毒者。

へびつかひ(活名)(蛇遣) 擾蛇。弄之以受錢。乞丐者之業也。

へびと(名)(戶人) 家族也。

へびむし(名)(氣蟲) 蟲名也。長八分許。黑而背有堅甲。壓之輒發惡臭。一名へこきむし。へびりむし。行夜。氣變。

へふだ(名)(戶札) 戶籍也。

へり(名)(縁) ●物之邊也。側也。ふち。はし。皆同。●たたみ兩邊所飾之布也。

へりくた(動ら四)(謙) 謙遜也。

へる(動ら四)(謙) 同へりくた。

へる(動ら四)(減) 減少也。

へるさい(名)(白耳義) 歐羅巴洲國名。白耳義也。

へるしや(名)(波斯) 亞細亞洲國名。波斯也。

へるべちゆあん(名) 荷語 Perpetuan 荷人舶來布帛之一。

へるもと(名) 西班牙語 Vermouth 之訛。洋酒之一。

へち(名)(舌) 舌也。小兒語。

へちかく(名)(別格) 定格以外之謂。特別也。一官幣社。

へつか(名)(番瀝青) 與へんき同。

へつけ(名)(別家) 分家也。支家也。一す

〔動〕

(ベツコ)〔名〕(別戸) 同ベツケ。

(ベツとん)〔名〕(別懇) 特相親好也。

(ベツさうり)〔名〕(別莊) 別業也。別墅也。一名しもやしき。

(ベツシ)〔名〕(別紙) 別紙也。

(ベツして)〔副〕(別) 特也。殊也。とりわけて。こと。皆同。

(ベツせき)〔名〕(別席) 他席也。

(ベツたり)〔名〕(別當) 古。檢非違使。藏人所。院殿。淳和院。獎學院。大歌所等諸職長官之名。又佛寺有一職。今皇族屬僚長官稱一。馬夫也。自院殿別當。誤而轉用也。

(ベツたく)〔名〕(別宅) 別邸也。

(ベツつひ)〔名〕(別) 竈也。同へつひ。又かまど。

(ベツて)〔名〕(別手) 別隊也。

(ベツば)〔名〕(別派) 他之流派也。

(ベツばい)〔名〕(別杯) 離盃也。

(べん)〔名〕(瓣) 花瓣也。一名はなびち。

(べん)〔名〕(便) 音信也。同たより。便利也。大便小便也。

(べん)〔名〕 英語 Pen 鋼筆也。洋筆也。

(へん)えうり〔名〕(邊要) 邊疆要害之地也。

(へん)か〔名〕(返歌) 答人所寄之歌也。一名かへしうた。

(べん)かい〔名〕(辯解) 分疏也。同いひひらき。

(へん)かうり〔名〕(變更) 更革也。一す

〔動〕 (へん)かく〔名〕(變革) 改革也。同へんかう。一す〔動〕

(へん)かく〔名〕(變格) 常格以外之格也。

(へん)かく〔名〕(扁額) 扁額也。同よこがく。

(べん)かく〔名〕(勉學) 勉學也。

(べん)がら〔名〕 馨紅也。紅色染料也。又用於繪畫施彩。へんがらじま之略。經絹緯綿之帛也。

(ベツびん)〔名〕(別品) 特優之物也。美人也。

(ベツぶら)〔名〕(別封) 書信所添之他信也。

(ベツぶく)〔名〕(別腹) 異腹之子也。同はらがはり。庶子也。一名わきげら。

(へん)〔名〕(邊) 邊也。ほとり。あたり。皆同。幾何學。謂平面外圍之線爲一。

(へん)〔名〕(偏) 偏傍之偏。字之左體也。社梅之示木即是。

(へん)〔名〕(篇) 篇也。

(へん)〔名〕(返) 往返之返也。又回也。度也。たび。皆同。「五」「十」。

(へん)〔名〕(變) 變也。謂非常之事。怪異也。謂事不可思議者。ふしぎ。けう。皆同。

(べん)〔名〕(辨) 辨別也。同わきまへ。

古。太政官之官名也。左右各有大中小。以分管八省。掌宮中庶務。一名おほともひ。

(べん)〔名〕(辨) 口辨也。ことばづかひ。ものいひ。皆同。

(べん)さき〔名〕(便器) 馬桶也。一名わかば。

(べん)さき〔名〕 荷蘭語 Pink 之訛。油漆之一種。番瀝青也。

(べん)さき〔名〕(便宜) 便宜也。

(べん)さきやうり〔名〕(勉強) 勉強也。一す

〔動〕 (へん)さやく〔名〕(返却) 返却也。返還也。

一す〔動〕 (へん)くつ〔名〕(偏屈) 偏固也。頑固也。謂其性與世睽異者。同かたくな。

(へん)くわ〔名〕(變化) 變化也。語學

上之語。謂動詞形容詞之語尾變。而義亦隨遷爲一。一名はたらき。又曰活用。一

す〔動〕 (べん)くわん〔名〕(辨官) 古。太政官之官名。掌宮中庶務。

(へん)くわ〔名〕(變化) 同へんげ。

(へん)げ〔名〕(變化) 妖怪也。同げけもの。

(べん)げいさうり〔名〕(辨慶草) 草名也。葉厚而綠色。含白粉。秋日五瓣花簇開。一

名いきくさ。ちどめぐさ。①すすざい

こたへ。かへりごと。皆同。

之異名。(景天)

(へんしり) [名] (扁舟) 扁舟也。

(へんけん) [名] (偏見) 偏見也。僻見也。

(へんしふがし) [名] (偏執) 偏執也。偏固也。

(へんこ) [名] (偏固) 偏固也。頑固也。へん

(へんこ) へんくつ。かたいち。皆同。

くつ。かたくな。皆同。

(へんしふがし) [名] (編輯) 編輯也。一す

(べんご) [名] (辯護) 幫嘴也。一し [名] (辯

(動)

護士) 狀師也。訟師也。一名代言人。

(へんしや) [名] (編者) 編輯者也。

(べんご) [名] (辯口) 口辯也。

(べんしや) [名] (辯者) 巧辯之人也。同の

(へんさい) [名] (返濟) 還清也。償却也。

うべんか。(能辯家)

(べいざいてん) [名] (辨財天) 天竺女神之

(へんじやう) [名] (返上) 謂還物於上位

名也。守護辯舌之才。又與智慧之福云。一

者。

名妙音天女。又辨天。

(べんしやう) [名] (辨償) 賠償也。同つ

(へんさん) [名] (偏衫) 袈裟之一種也。自

くたふ。一す [動]

左肩懸右脇。象於天竺禮袒右肩。

(へんしよ) [名] (返書) 答書也。

(へんさん) [名] (編纂) 編纂也。(編輯)

(べんじよ) [名] (便所) 厠也。せついん。か

(へんじ) [名] (變死) 非命之死也。

はや。皆同。

(へんじ) [名] (片時) 片時也。霎時也。かた

(へんしよ) [名] (泛稱) 泛稱也。

とき。しばし。皆同。

(へんしん) [名] (變心) 異志也。又變初心

(べんじ) [名] (辯士) 演說者也。

(へんしん) [名] (變身) 謂爲異裝如別人。

(へんじん) [名] (偏人) 畸人也。又偏固者

略稱。①美人也。

也。

(べんぞん) [名] (便殿) 便殿也。謂貴人安

へんず [動] (變) 自變遷也。自更改也。

息之室。

かはる。あらたまる。皆同。

(へんぞ) [名] (邊土) 僻陬也。ひな。かた

へんず [動] (變) 爲更改也。かへる。あ

ひな。皆同。

らたむ。皆同。

(へんどう) [名] (變動) 變動也。

べんず [動] (辨) 曉知也。又終了也。わ

(べんどう) [名] (便毒) 瘡毒之發股上者。一

かる。すむ。皆同。

名よ。これ。

べんず [動] (辨) 辨別也。同わきま

(へんなふり) [名] (返納) 謂還物於官或貴

ふ。①謂致力濟事。義與辨同。②陳述

人。同へんじやう。

也。

べんはい [名] (邊尼) 英語 Penny (單) Pen-

(べんせつ) [名] (辯舌) 口辯也。

ney (複) 英國之錢名也。しるりんぐ之十

(へんせん) [名] (變遷) 變遷也。

二分一。

(へんそく) [名] (變則) 謂不拘常格。

(へんはふり) [名] (編入) 編入也。合併也。

(べんたう) [名] (辨賞) 行厨也。

(へんねんたい) [名] (編年體) 歴史一體

(へんたう) [名] (返答) 答應也。へんじ。

也。逐年月記事者。

い。ち。あ。い。さ。つ。こ。た。へ。か。へ。り。こ。と。皆

(へんばい) [名] (偏頗) 偏頗也。偏私也。えこ

同。

ひいき。かたよる。皆同。

(べんちやう) [名] (阿諛也)。

(へんばい) [名] (返盃) 酬盃也。

(べんてん) [名] (辨天) ①へんざいてん之

(へんばう) [名] (邊防) 邊防也。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

同。

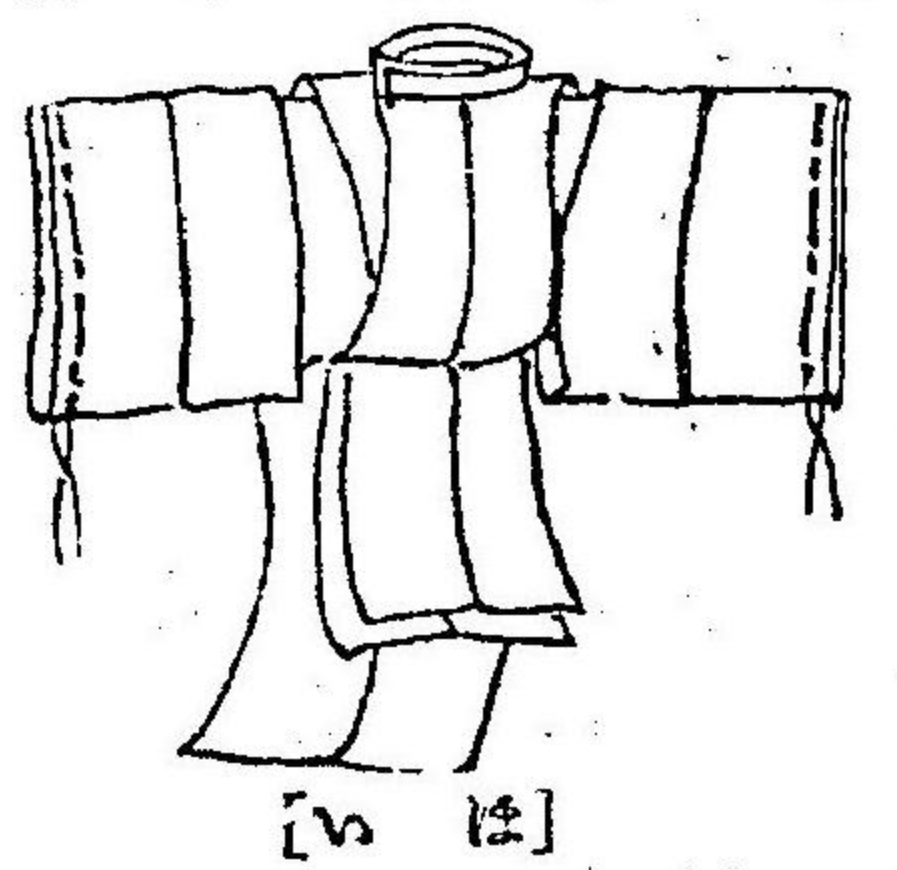
(へんばり) [名] (返報) 應報也。復仇也。
 (へんばく) [名] (辯駁) 辯駁也。一す [動]
 (へんばつ) [名] (辯髮) 辯髮也。
 (へんび) [名] (邊鄙) 邊鄙也。同かたぬな
 か (僻陬)
 (へんび) [名] (便秘) 大便秘結不出也。
 (へんぶつ) [名] (偏物) 偏固者也。同へん
 じん。
 (へんべつ) [名] (辨別) 辨別也。同わきま
 へ。一す [動]
 (へんべん) [名] (片片) 片片也。落花飄風
 貌。同ひら。一と [副]
 (へんべん) [名] (便便) 徒消光陰之謂。
 肥豐之吐也。
 (へんべん) [名] 三絃琴也。小兒語。一とさ
 [名] なつな之異名。
 (へんぼん) [名] (翩翩) 旌旗翻風貌。一と
 [副]
 (へんめん) [名] (便面) 團扇之異名。
 (へんり) [名] (便利) 便利也。便宜也。

へんるりた [名] 荷語 *Virivita* 之訛。荷蘭
 人所齎之藥草也。葉白。五六月頃開花。一
 名芸香。
 (へんれい) [名] (返禮) 答禮也。
 (へんれい) [名] (勉勵) 勉勵也。一す [動]
 (へんれき) [名] (遍歷) 周遊也。歷遊也。同
 へめぐる。
 (へんろん) [名] (辯論) 辯論也。
 (へんゐ) [名] (版位) 古。朝賀祭祀等時。定
 群臣位次之木牌也。一名しるしのいた。

ほぼほ

ほ [子音] 此音母韻に所胚胎。使穢氣息於
 上下唇間而發之。
 ほ [濁音] 使顫動氣息於上下唇間而
 發之。

ほ [之] (半濁音) 彈氣息於上下唇間而發
 之。
 〔ほ〕 [名] (秀) 秀也。傑出也。
 〔ほ〕 [名] (穂) 前言之轉訛。●禾穂也。●
 尖頭也。
 〔ほ〕 [名] (火) 火也。同ひ。
 〔ほ〕 [名] (歩) ●步行也。同あゆむ。●曲尺
 六尺爲一。●四圍各大尺五尺爲一。
 つぼ。ぶ。皆同。
 〔ほ〕 [名] (帆) 帆也。
 〔ほ〕 [名] (補) 補也。同おぎなふ。
 〔ほ〕 [名] (百) 數之百也。も。ひやく。皆同。
 〔ほあん〕 [名] (保安) 謂
 保持國家之治安。
 〔ほい〕 [名] (布衣) 古。
 朝衣之一。無文之狩
 衣也。同ほうい。
 〔ほら〕 [名] (本意) ほん
 い之略言。本意也。赤
 心也。



ほいたけぼり [名] 兩羽地方。古來所作は
 之杖也。
 毎年陰
 曆正月十五日祭道祖神。男子執此杖爲
 祝儀。昔者以打女腰云。
 〔ほいと〕 [名] (乞兒) 乞丐也。こつじき之
 異名。禪家謂飯米爲ほいたう。(陪堂)因轉
 爲乞米之義。
 ほいろ [名] (焙爐) 焙厨也。紙焙也。
 〔ほいん〕 [名] (母音) 孕胎子音之音也。あ
 いうえを五音即是。
 〔ほり〕 [名] (鳳) 鳳凰也。
 〔ほり〕 [名] (封) 諸侯封土也。
 〔ほり〕 [名] (棒) ●棒子也。●武技所用。長
 四五尺之木挺。●線也。條也。
 〔ほり〕 [名] (鵬) 鵬也。
 〔ほりい〕 [名] (布衣) ほい之長言。
 〔ほりいら〕 [名] (朋友) 朋友也。とも。とも
 たち。ほうばい。皆同。
 〔ほりえら〕 [名] (蜂腰) ●こしをれうた



之異名。●細腰也。

(ほうえき) [名] (縫掖) 縫掖也。

(ほうえき) [名] (貿易) 貿易也。(交易)

(ほうねん) [名] (鳳音) 樂律上無功之調也。

下無_シ謂龍音之對稱。

(ほうが) [名] (奉加) 謂奉獻物於神佛。且

加以金。―ちやう_リ [名] (奉加帳) 記

ほうが目錄之簿録也。

(ほうかん) [名] (幣間) 侍舖席助歡之男也。

一名たいこもち。又なとこげいしや。

(ほうさふり) [名] (俸給) 俸錢也。

(ほうさやう) [名] (封疆) 封疆也。

(ほうきよ) [名] (崩御) 崩也。晏駕也。

++ほうく [動] 動か下三 [惚] ぼく之長言。

++ほうぐ [名] (反故) 故紙也。廢紙也。一名

ほぐ。又すたれがみ。

(ほうくわ) [名] (烽火) 烽火也。一名のろ

し。又とぶひ。

(ほうけつ) [名] (鳳闕) 帝王之居也。

(ほうけづく) [動] 動か四 [法氣付] 謂帶佛臭。

(ほうしよ) [名] (奉書) ●足利時代。宰執

奉將軍命告示之文書謂一。●奉書紙之

略。―がみ [名] (奉書紙) 檀紙_シ之精

良者。―つむぎ [名] (奉書袖) つむぎ

之精良者。綢緞之一種。

(ほうしよ) [名] (謀書) 偽他人筆蹟所作之

文書也。

ほうず [動] 變 (崩) 帝王之死曰一。同か

むさる。

ほうず [動] 變 (奉) 奉也。獻也。敬贈也。

同たてまつる。

ほうず [動] 變 (封) ●積土也。●謂與

地爲諸侯。

(ほうせんくわ) [名] (鳳仙花) 草名也。葉

似桃。夏開花結實。花紅白淡濃不一。一名

金鳳花。染指甲。急性子。

(ほうたい) [名] (綳帶) 裏創之棉布也。一

名まきもめん。

ほうだら [名] (棒鱈) 乾鱈魚也。

ほうたん [名] (牡丹) ぼたん之長言。

(ほうけん) [名] (封建) 封建也。

++ほうこ [名] (反故) 故紙也。廢紙也。ほう

ぐ。ほぐ。すたれがみ。皆同。

(ほうこう) [名] (奉公) ●仕官也。●奉仕

主人之謂。―す [動]

ほうこうり [名] (鳳五郎) 荷語Strus Ho-

の之省略。駝鳥之異名也。

(ほうさく) [名] (豐作) 豐稔也。

(ほうざたり) [名] (棒砂糖) 砂糖之固形

者。

(ほうさつ) [名] (謀殺) 謂始有殺意而殺人

也。法律上之語。

(ほうし) [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

++ほうし [名] (法師) ほふし之音便。僧也。

ほうちぎり [活名] 根也。莖也。

(ほうてん) [名] (鳳嶺) 交趾有水禽曰鷓鴣。

取其頂骨爲酒杯者。謂之一。

(ほうどく) [名] (捧讀) 捧讀也。―す [動]

(ほうなふり) [名] (奉納) 謂獻納物於神佛。

―す [動]

ほうね [名] (棒根) 謂草木之根。直下入地

者。一名たつね。ごぼうね。又命根。

(ほうねん) [名] (豐年) 豐穰之年也。

(ほうばい) [名] (朋輩) 朋友也。同ともど

ち。又同僚也。

(ほうぼう) [名] (鋒錠) 鋒錠也。

(ほうはん) [名] (謀判) 謂偽捺人印章。

(ほうはん) [名] (謀叛) 謀叛也。又離叛也。

(ほうふく) [名] (捧腹) 大笑也。―絶倒。

(ほうぶら) [名] (南瓜) 瓜之一種。天正中。

自南洋蠻夷傳來。蠻名ほんぶらん。蔓繁

而莖中空。秋開黃花。其實圓而扁。可食。一

名なんさん。かぼちや。たうなす。

ほうふり [活名] (子子) ほうふりむし之

略。一むし(名)(棒振蟲) 子子也。一名

ぼうふら。ぼうふり。蟻蝦。釘倒蟲。

(ほうへい)(名)(奉幣) 謂祭神奉獻之儀也。

ぼうほう(名)(茂茂) 雜草繁茂貌也。

猶鬚髻也。鬚髮亂生貌。

(ほうほう)(名)(岩螺) 螺之一種也。一

名いはし。

ほうめいのせちる(名)(豐明節會) 古

陰曆十一月中之辰日。召群臣賜宴於御前。

謂之一。一名とよのあかり。

(ほうもち)(名)(捧物) 所進獻之物也。

(ほうよみ)(活名)(棒讀) 謂以字音讀下漢

文。回環讀之反也。

(ほうらい)(名)(蓬萊) 神山之名也。陳

列松竹梅及鶴龜翁媪以象此。慶賀之醮置

諸座上。 ほうらいいかざり之略。 一か

ざり(活名)(蓬萊飾) 新年慶賀之儀物。

象蓬萊山者。

(ほうらん)(名)(棒蘭) 草名也。莖圓而無

葉。夏開花。花似蘭。一名釵子股。

(ほうらる)(動三四)(投) はふる之轉訛。

(はうれん)(名)(鳳輦) 乘

輿也。其制屋上棲金鳳。

(ほうろり)(名)(崩漏) 病

名也。婦人子宮腐爛出血

之疾。

(ほうわろ)(名)(鳳凰) 鳳凰也。一ちく

(名)(鳳凰竹) 竹之一種也。幹細而葉似

篔。盛夏生笋。(土用竹。鳳尾竹)

ほねく(名) 英語 HORN 歐美人食箸也。一

名にくさし。

ほか(名)(外) 戶外也。門外也。そと。お

もて。皆同。 外也。他也。別也。同よ

そ。

ほかげ(名)(火影) 火光也。燈影也。

ほかげ(名)(帆影) 帆影也。

ほかげふね(名)(帆掛舟) 帆船也。

ほかし(名)(暈) 渲暈也。暈抹也。一名くま

どり。

(ほかす)(動三四)(放下) 放置也。放棄也。

ほきほき(名) 挫折之聲也。 一と(副)

ほく(動か下二)(惚) 謂老而失知慮。

ほく(名)(反故) 故紙也。ほうく。ほん

こ。ほく。皆同。 無用也。

ほく(動か四)(祝) 慶賀也。同いはふ。

ほく(名)(木) 木也。同き。 樹根蟠屈

者也。

ほく(名)(僕) 僕也。げなん。しもべ。皆同。

ほく(代名)(僕) 自稱之謙辭。同やつがれ。

ほく(名)(ぼく) 下居。下居也。

ほく(名)(ぼく) 下居。下居也。

ほく(名)(ぼく) 北極。地球

北端也。天文學上。天之北端。亦曰。一

しゆうち(名)(北極出地) 古天文學測地

球緯度之語。 一せい(名)(北極星) 恒

星之一。在北極。故名。一名れのほし。又北

ほく(名)(火車) 挾炬火之木也。 一

ほく(名)(牧師) 基督教之僧也。

ほく(名)(墨守) 墨守也。 一す(動)

(ほかす)(動三四)(暈) 渲暈也。同くまどる。

(ほかそり)(名)(放下僧) 田樂形之類也。

擊鞀鼓。歌且舞者。一名ほうかし。

ほがひ(名)(賀) 賀頌也。

ほがひ(名)(賀) 賀頌也。

ほがひ(名)(賀) 賀頌也。ほく。い

はふ。皆同。

ほかほか(名) 溫暖貌。 一と(副)

ほがみ(名)(陰上) 腹肚之下部也。

ほがらか(形名)(朗) 朗明貌。才智。一

朗明也。はれやか。のどけし。皆同。 一

なる(形) 一に(副)

ほさ(名)(岸險) 山阻險絕之處也。

ほさ(名)(蒲葵) 草名也。一名ひらう。

ほさ(名)(簿記) 記簿也。謂記載金錢出

納於帳簿。又謂其記載法之學。

ほさ(名)(母儀) 呼母之稱。

ほさ(名)(祝詞) 祭神祝禱之辭也。

ほさ(名)(吐出) はいだす之

轉訛。

(ほくしん) [名] (北辰) 北辰也。北極星也。
(ほくす) [動] (變) (ト) ト事之吉凶也。同ウ
らなふ。

++ (ほくそ) わらふ引 (動) (四) (冷笑) 冷笑也。
同あざわらふ。又微笑也。

(ほくたひ) [名] (墨臺) 文房具之一。載墨
之具也。

(ほくたち) [名] (北堂) 人母之敬稱。は
しきみ。はし。母堂。皆同。

(ほくたひ) [名] (木刀) 木擬刀劍者。一
名。きたち。

(ほくち) [名] (火口) 取燧火之架也。一名ほ
くそ。ほそくつ。引火奴。火線。

(ほくち) [名] (牧畜) 牧畜也。

(ほくち) [名] (樸直) 樸直也。

(ほくち) [名] (北朝) 延元元年後醍醐
帝遷幸大和州吉野。足利尊氏擁立光明帝
於京師。自是吉野曰南朝。京都曰北朝。

(ほくち) [名] (北斗) 北斗星也。

(ほくち) [名] (墨斗) 一すみつぼ之異名。

ほける [動] (か下) (惚) ほく之今言。耆也。
(ほけん) [名] (保險) 謂物之毀壞或亡失時
償之之豫約。有生命保險海上保險火災保
險等。

ほこ [名] (矛) 矛也。

(ほこ) [名] (保護) 一す [動]
保護也。同かばふ。一す [動]

ほこ [名] (反故) 故紙也。同ほぐ。

ほこ [名] (矛木) 勾欄柱之形似矛者。

ほこ [名] (鋒先) 鋒銚也。同きさ
き。●謂人言若行之勢。

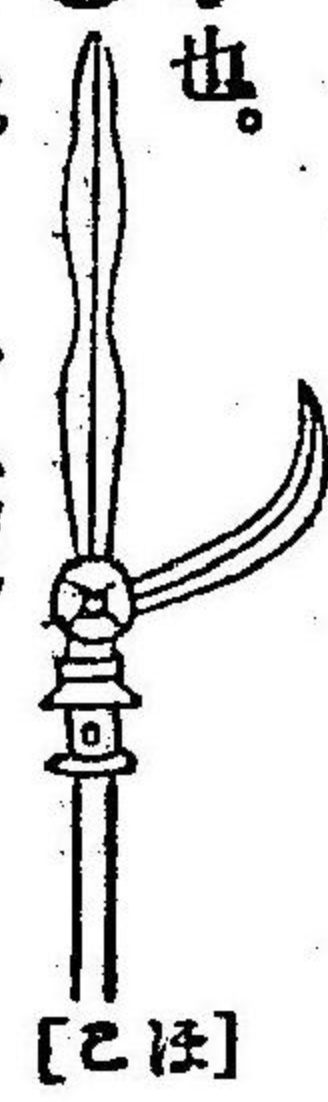
ほこ [動] (四) (解) 解之也。ほぐす。ほご
く。皆同。

ほこ [名] (根) 根也。門側之木。一名
はうだて。又ほうだて。

ほこ [名] (叢祠) 叢祠也。野廟也。

++ ほこ [形] (形動) (誇) 誇矜之狀也。一
さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

ほこ [名] (埃) 塵埃也。一かつき [名]
(埃被) 小豆マツ之一種也。一名だいなこ



●やたて之異名。

(ほく) [名] (木訥) 木訥也。

++ (ほく) [名] (活名) (穗積) 謂束稻穗而積之。

(ほく) [名] (北面) ●北嚮也。●守護
上皇宮之武士也。始於白河上皇時。

++ (ほく) [名] (神庫) 神祠之寶庫也。

(ほく) [名] (木履) 木履也。

(ほく) [動] (動) (下) (解) 解也。とく。ほつ
る。ほられる。皆同。

ほくろ [名] (黒子) 黒痣也。厩子也。一名ほ
くそ。又ほくそ。

(ほくろ) [名] (北緯) 謂地球緯度之赤道以
北。

ほけ [名] (本家) 生家也。

ほけ [名] (木瓜) 木名也。枝葉共似海棠。

(ほけ) [名] (法華經) 法華經也。
佛經之名。一名妙法蓮華經。

ほけた [名] (帆桁) 帆架也。檣上掛帆之橫
木。

(ほけた) [名] (補闕) 補闕也。

んあづき。又猪肝赤。一たけ [名] (埃茸)
菌之一種。夏生陰地。無根。擊之則飛散如
塵埃。一名おにふすべ。又やぶだま。馬勃。
一はらひ [名] (活名) (埃拂) 拂子也。拂塵
之具。一名はたき。

++ (ほこ) [形名] (誇) 誇矜之狀也。一に
[副]

ほこ [動] (四) (誇) 誇也。矜也。

ほこ [動] (上) (綻) 綻也。同ほぐる。

(ほこ) [名] (輔佐) 輔佐也。一す [動]

ほこ [名] (穗先) ●芒穗也。●(銚)
鋒銚也。同きさき。

ほこ [動] (四) (祝) ●陳祝辭也。●謂
出放肆之言。

(ほこ) [名] (菩薩) 梵語。菩提薩埵之略。
●謂上根入佛道者。●朝廷賜於有德僧
之號也。●米之異名。一いばら [名] (菩
薩薔薇) 鳥名也。

(ほこ) [名] (墓參) 展墓也。同はかまひ
り。一す [動]

ほし〔名〕(星) 韃韃語ほうとんの轉。●
星也。●點也。

ほし〔形動〕(欲) 欲望也。要也。

ほしあはひひ〔名〕(干飽) 乾飽也。乾餽也。

ほしあひひ〔活名〕(星合) 謂牽牛織女二
星相遇。

ほししい〔形動〕(欲) ほし之音便。

ほししいし〔名〕(星石) 隕石也。流星之墜地
者。一名ほしくそ。

ほしいまま〔名〕(縱) 縱也。恣也。ほしき
まま之音便。きまま。かて。皆同。―に

〔副〕

ほしか〔名〕(干鱗) 鱗之去脂而乾燥者也。
肥料之一種。

ほしかび〔名〕(星鹿毛) 馬之毛色也。鹿毛
而有小白斑者。

ほしかぶと〔名〕(星兜) 鐵兜之頂孟有小
隆起駢列如星者。

ほしがる〔動ら四〕(欲) 要望也。欲望也。
同ほしくおもふ。

ほしがれひひ〔名〕(星鰈) 魚名。比目魚之
一種。一名あまがんひ。

ほしくそ〔名〕(星屎) 隕石也。同ほしい
し。

ほしくる〔動ら四〕(穿) 穿也。鑿也。いじ
くる。ほじる。皆同。

ほしと〔名〕(干海鼠) 乾海參也。

ほしとる〔名〕(星五位) 鳩之一種。目及
翅有白斑(旋目)

ほしとじ〔名〕(脯) 脯也。

ほしづきよ〔名〕(星月夜) 星夜也。謂星光
明輝如月之夜。

ほしづくよ〔名〕(星月夜) 同ほしづきよ。

ほしのり〔名〕(乾海苔) 海苔之精漉而乾
燥者。一名あさくさのり。

ほしひひ〔名〕(糲) 乾糧也。

ほしひひ〔名〕(補習) 多謂學堂畢業後補
修其學力未足者。

ほしひひ〔名〕(募集) 召集也。―す〔動〕

ほしまだら〔名〕(星斑) 牛之毛色也。全身

有小斑點如群星羅列者。

ほしまつり〔活名〕 ●眞言宗。祭七曜星中
之當其年者。謂之―。一名尊星供。●謂
七夕祭牽牛織女。

ほしみせ〔名〕(干見世) 夜市也。燈市也。
同てんたうほし。

ほしもの〔名〕(干物) 凡衣物曝於日光而
乾之。謂之―。

ほしやく〔名〕(保釋) 謂裁判所收保證金。
釋未決囚人。而出於獄。

ほしゆ〔名〕(保守) 遵守舊慣不肯更改之
謂。

ほじゆら〔名〕(補充) 補充也。―す〔動〕

ほじよ〔名〕(補助) 補助也。同てつたひ。
―す〔動〕

ほじより〔名〕(保證) 保證也。同うけあ
ひ。―す〔動〕

ほじる〔動ら四〕(穿) 穿也。鑿也。うがつ。
ほじくる。皆同。

ほす〔動さ四〕(乾) ●乾燥也。同かわかす。

●淡漉也。同さらふ。

ほすほる〔名〕(燐) 元素之一也。淡黃而半
透明。觸大氣則發白煙。置之暗處。則放青
光。

ほぞ〔名〕(臍) ●臍也。一名へそ。●菓瓜
之帶也。

ほそい〔形動〕(細) ほそし之音便。

ほそえい〔形動〕(細纒) 昔
時。六位以下武官之冠纒
也。

ほそねび〔名〕(細帶) 細帶也。

ほそき〔名〕(蔓椒) 蔓椒也。一名いたちは
じかみ。

ほそくみ〔名〕(半夏) はんげ之古名。

ほそそび〔名〕(蕨) 謂野火延燒不止。因更
放火防之。

ほそし〔形動〕(細) ●細也。●狹也。同
せまし。●乏也。―さ〔形名〕―さ〔形〕

―く〔副〕

ほそぢぢ〔名〕(細太刀) 著衣冠時所佩之



【いそそは】

刀也。

ほそち〔名〕(熟瓜) まくほうり之熟者。

ほそこの〔名〕(細殿) 宮殿周圍可通行之

細廊也。一名廊下。

ほそねだいのん〔名〕(細根大根) 蘿蔔之

一種也。大如人指。産於東京近地。

ほそのを〔名〕(脐緒) 脐帶也。胎兒以與

母體連。通氣亨養。

ほそひき〔活名〕(細引) 麻索也。

ほそひく〔動か四〕(細引) 引而細之也。

ほそめ〔名〕(細目) ①網之小目也。②小

隙也。

ほそやか〔形名〕 細貌。一は〔副〕

ほそり〔活名〕 耶齋小談之異名。

ほそる〔動ら四〕(細) 漸細也。

ほそわた〔名〕(細腸) 小腸也。

ほそる〔名〕(細藺) 藺之一種也。莖高四五

尺。植於水田。其皮曰ぬがら。用於織席。

一名とうしんぐさ。

ほそん〔名〕(本尊) 寺院主佛之像也。本

其纏累於已。行止不得自由也。

ほたじま〔名〕(保多縞) 綢緞之一種。讚岐

州香川郡中村所産。

ほたてがひが〔名〕(帆立貝) 海扇也。北

海道所産之介。殼有廣溝。面黃而背白。其

浮於水。恰如舟揚帆。故有此名。

ほたてる〔動か下二〕(撻) 撻拌也。

ほたはらひ〔名〕(穂俵) 海藻名也。ななり

そ。なのりそ。ほんだばら。じんめさう。馬

尾藻。皆其異名。

ほたる〔名〕(螢) 蟲名。螢也。火照ホタル之義。

ほたるし〔名〕(螢石) 石之一種。焚之則發

燐火。一かこ〔名〕(螢籠) 紗囊。盛螢者。

ほたるが〔名〕(螢貝) 螺之類也。外黑而

内有光輝。大四五分。一がり〔活名〕(螢

狩) 撲螢也。一むさ〔名〕(螢草) うつ

しげな之異名。一さうりウツ〔名〕(螢草)

柴胡之一種也。葉大。秋開花。花同柴胡。

ぼたん〔名〕(紐鈕) 衫鈕也。葡萄牙語 Bot-

on

尊ホソチ之略語。

ほぞん〔名〕(保存) 保存也。同ほうそん。

一す〔動〕

ほぞんかけたか〔名〕 杜鵑之聲也。京阪方

言。或云てッへんかけたか。てッへんさけ

たか。

ほた〔名〕(檜柵) 檜柵也。柴火之類。同ほ

たぐひ。

ほたらい〔名〕(菩提) 梵語正道之義也。謂悟

入佛道。一し〔名〕(菩提子) 菩提樹之

實也。一名ぼただいず。一じゆ〔名〕(菩提

樹) 釋迦悟道於此樹下。遂弘布佛教。

故名。每至涅槃之日轉萎。既而復活云。

しなのきの異名。一しよ〔名〕(菩提所)

香花院也。謂托先世靈位之寺。一名だん

なでら。一ず〔名〕 菩提樹也。菩提

提子也。

ほたらいト〔名〕(母堂) 北堂也。母之敬稱。

ほたしト〔絆) 繫羈絆也。同ほだす。

繫馬脚之索也。謂妻子爲身之一。以

ほたん〔名〕(牡丹) 牡丹也。はつかぐさ。

ぼうたん。木芍藥。花王。寶相花。皆其異

名。一づる〔名〕(牡丹蔓) 野草名也。葉

似牡丹。秋開四瓣白花。一名つりがれさ

う。又女萎。一もち〔名〕(牡丹餅) 同は

ぎのもち。一名ぼたもち。

ほち〔名〕(墓地) 塋域也。

ほつゝい〔名〕(發意) 起見也。首倡也。

ほつづえ〔名〕(上枝) 上枝也。同はつえ。

ほつが〔名〕(發駕) 發駕也。謂貴人發輶

上塗。

ほつぐわん〔名〕(發願) 謂祈願於神佛。

ほつこ〔名〕(發語) 發語辭無意義者。如

た易し之た。か細し之か。是也。

ほつとん〔名〕(發言) 出言也。一す〔動〕

ほつしもめん〔名〕(綿撒絲) 同めんざ

んし。

ほつす〔動さ四〕(解) 解也。はつす之轉訛。

ほぐす。ほごす。皆同。

ほつせん〔名〕(勃然) 勃然也。

ほつほつ〔名〕(勃勃) 勃勃也。氣銳也。一

ほつほつ〔名〕(徐徐) 徐徐也。慢慢也。同そろそ

ほつほつ〔名〕(發熱) 病而身熱之謂。

ほつらく〔名〕(沒落) 謂城塞爲敵所陷。

ほつる〔動〕(動ら下二) 解也。はつる之轉

ほて〔名〕(最手) 角觚者之首斑也。一名お

ほてふり〔活名〕(棒手振) 行賣者也。

ほてり〔活名〕(火照) 謂顔漲紅。謂

夕陽烘天。同ゆふやけ。

ほてる〔名〕 英語 Hotel. 洋風旅館也。

ほと〔名〕(含處) 女陰也。

ほと〔名〕(塊) ほどつら(草名)之畧。

ほと〔名〕(程) 分限也。謂事物適於宜。く

らぬ。ていと。(程度)皆同。概言時日及

物之輕重大小之辭。許也。約也。内外也。前

後也。ころ。わり。皆同。謂人之容姿及

辭令。

ほと〔添〕(程) 興ばかり及だけ同義。

ほと〔動〕(動か下二) 解) 解放也。透了

ほと〔動〕(動か下二) 解) 分解也。

ほと〔動〕(動は上二) 潤) ふとぶ之轉訛。謂

物含水而膨脹。同ふやく。

ほと〔動〕(動は上二) 潤) ふとぶ之轉訛。謂

物含水而膨脹。同ふやく。

ほと〔動〕(動は上二) 潤) ふとぶ之轉訛。謂

物含水而膨脹。同ふやく。

ほと〔動〕(動は上二) 潤) ふとぶ之轉訛。謂

物含水而膨脹。同ふやく。

ほとけ〔名〕(佛) ほと者。梵語浮屠或佛陀

之轉。け者。迦之轉也。佛教所尊信之

神之稱。釋迦也。

ほとけ〔名〕(佛座) かけら

けな(雞腸草)之異名。

人日調七種菜羹時。特

用此名。

ほとけづくる〔動ら四〕 謂顔容變爲死相

ほとける〔動か下二〕 解) ほとく之今言。

ほとこし〔活名〕(施) 施與也。布施也。喜捐也

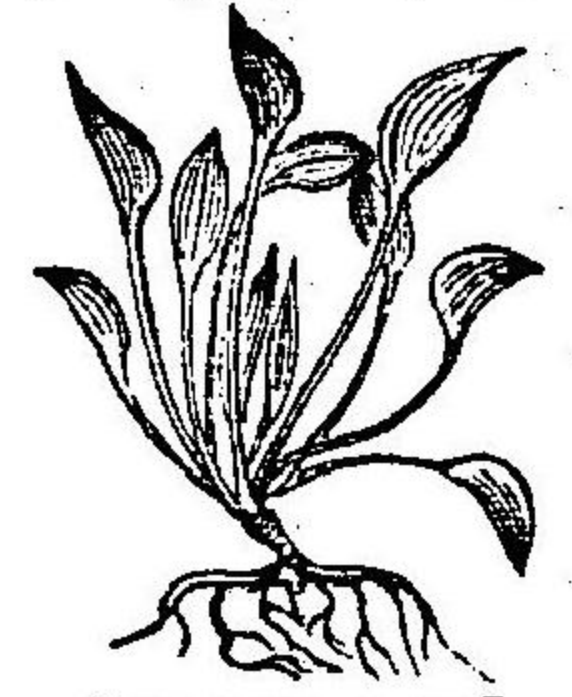
ほとこす〔動さ四〕 施) 普及也。著

色彩也。惠施也。

ほとこる〔動ら四〕 延) 播衍也。ひろがる。

ほとつら〔名〕(百部) 草名也。一名ひや

くぶ。



ほとけとは

同いぎとほる。

ほどむら[名](程村) 紙之一種。常陸州程村所産。其品上。

ほどらひ[活名] 程度也。ほどぐらゐ。皆同。

ほとり[名](邊) 邊也。旁近也。あたり。そば。皆同。

ほとり[活名](熱) 熱也。同あつさ。

ほとりばむ[動ま四](邊) 思慮淺薄之謂。同あさはか。堂室之縁邊也。下座也。同はしぢか。

ほとる[動ら四](熱) 熱也。ほてる。ほとほる。皆同。

ほどろ[名](程) ほど之古言。

ほどろ[名](解穗) 解穗也。

ほどろ[名](斑) 斑駁也。はたら。またら。皆同。一は[副]

ほどんど[副](殆) 殆也。幾也。同ほとほと。ほなが[名](穗長) 草名也。一名した。ほに[名](盆) 盆也。同ぼん。

ほのめかす[動さ四](仄) 使髮鬆也。

ほのめく[動か四] 彷彿也。朦朧也。同ちらくみゆ。

ほぼく[名](捕縛) 捕縛也。一す[動]

ほぼしら[名](帆柱) 檣也。

ほふ[名](法) 法律也。規則也。のり。さため。手段也。方法也。佛教也。

ほふいん[名](法印) 僧之位階也。與僧正同等。やまぶし[名] 僧正名。

ほふえ[名](法衣) 僧衣也。

ほふく[名](匍匐) 匍匐也。はらばふ。はふ。皆同。一す[副]

ほふぐわい[名](法外) 佛法之外也。外道也。度外也。過度也。

ほふびん[名](法眼) 僧之階也。法印之次位。與僧都同等。

ほふし[名](法師) 僧也。ほふじ[名](法事) 佛事也。謂誦經祭佛祈冥福。

ほね[名](骨) 骨也。凡器具之幹。支持全體者。亦謂之。

ほねがらみ[活名] 黴毒之爲痼疾者。

ほねぐみ[名](骨組) 骨格也。

ほねつき[活名](骨繼) 整骨也。接骨也。又骨醫也。謂爲接骨者。

ほねなし[活名](骨無) 骨髓萎枯之病者也。

ほねぬき[活名](骨拔) 魚羹之去骨者。

ほねをしみ[活名](骨惜) 厭勞也。怠惰也。同なまけ。

ほねをり[活名](骨折) 勤勞也。粉骨也。

ほねをる[動ら四](骨折) 勤勞也。粉骨也。

ほのか[名](仄) 同ほのか。側聞也。竊聞也。

ほのか[名](仄) おほのか之約言。仄也。側也。彷彿也。かすか。ほんのり。皆同。一は[副]

ほのほれ[名](炎) 火穗之義。炎也。焔也。くわえん。ひさき。皆同。

ほのほの[名](仄仄) 天漸明也。一と[副]

ほふしき[名](法式) 式樣也。法則也。規則也。のり。おきて。皆同。

ほふしゆ[名](法主) 佛法各宗派之長也。

ほふしんわり[名](法親王) 親王爲僧者之稱。

ほふたん[名](法談) 佛法之談也。謂敷衍佛教訓戒俗衆。

ほふみやう[名](法名) 法名也。戒名也。僧命死者之名。

ほふらく[名](法樂) 佛事所奏之音樂也。凡供薦神佛之技藝。謂。

ほふる[動ら四](屠) 屠殺禽獸也。殲戮也。同みなころし。

ほふるる[名](法類) 同宗僧侶相呼之稱。

ほふわらひ[名](法皇) 上皇剃髮入佛道之稱。

ほふわり[名](法王) 孝謙帝時。授僧道鏡之位。其供養准天子。天主教總

首領之號也。

ほふホフ〔名〕(法會) 祭佛也。與ほふじぶつじ同。

ほへいヘイ〔名〕(步兵) 步卒也。現行兵制分群卒爲五種。是其一。

ほへりヘリ〔名〕(墓表) 墓表也。同はかじじるし。

ほほホホ〔名〕 微笑之聲也。

ほほホホ〔名〕(頰) 頰也。一名つら。

ほほホホ〔名〕(朴) 木名也。生於深山。葉似柏而無鋸齒。夏開花。似白木蓮而多香氣。一名商州。又厚朴。

ほほホホ〔副〕(略) 大抵也。略也。大概也。あららあららおほほかたた。皆同。

ほほホホあてアテ〔活名〕(頰當) 臉甲也。

ほほホホかずカズ〔動名〕(動名四) 放棄也。同ほかすかす。

ほほホホかぶりカブリ〔活名〕(頰被) 謂以手巾被頭及頰。

ほほホホけケなつナツ〔動名四〕 蓬起也。ふくだくだむむ。げげだだつつ。皆同。

ほほホホじジろロ〔名〕(頰白) 小禽之名。鴨之類也。鳴於春。一名黃道眉。

ほほホホまマけケ〔活名〕(頰助) 綏也。一名おいかかい。

ほほホホづヅきキ〔名〕(酸漿) 草名也。女兒取其紅實。去種子而空其中。以吹於口中。一ちちややりりちちんんががいい〔名〕(酸漿提灯) 紅球之小提燈也。一名鬼燈。

ほほホホづヅゑヱ〔名〕(頰杖) 謂立肘支頰。一名つらつらづづゑゑ。

ほほホホてテふフ〔名〕(鳳蝶) 蝶之一種也。一名ああげげははののててふふ。(揚羽蝶)

ほほホホばバるル〔動名四〕(頰張) 謂口中貯食而兩頰張。

ほほホホひヒびビ〔名〕(頰須) 鬚也。

ほほホホべベにニ〔名〕(頰紅) 點臙脂於兩頰。謂之。

ほほホホほホねネ〔名〕(頰骨) 頰骨也。一名つらつらほほねね。

ほほホホまマるル〔動名四〕(含) 含也。同ふふまま。

一名ほふ。

ほほホホやヤ〔名〕(保夜) 海介之名也。殼堅而多疣。無眼及口。肉似赤貝。鹽醃爲食。一名石勃卒。又海。

ほほホホやヤ〔名〕(穗屋) 芒穗葺屋之家也。

ほほホホやヤ〔名〕(火屋) 罩蓋也。罩火之上蓋。○洋燈罩兒也。玻璃作之。

ほほホホやヤりリ〔名〕(保養) 養生也。○慰樂之遊也。一すす〔動〕

ほほホホゆユ〔動名〕(動名四) 吠也。吼也。

ほほホホらラ〔名〕(洞) 洞窟也。

ほほホホらラ〔名〕(法螺) 海介名也。形似黃螺。殼有虎斑。一名校尾螺。○哮喘也。舶來於海外者。大二尺許。末端穿小孔而吹之。其聲達於遠。昔時用之軍陣。一名ほらほらのかかひひ。ほらほらががひひ。かかひひ。ちちんんががいい。寶螺。○誇張之言也。

ほほホホらラ〔名〕(鱸) 魚名也。春初產於淡水。後入海。

ほりホリ〔活名〕(堀) 渠也。溝也。○壕也。塹

る。

ほほホホむム〔動名四〕(含) 含於口中也。ふふむむ。ふふくくむむ。皆同。

ほほホホむム〔動名下二〕(含) 同前條。

ほほホホほホこコむム〔動名四〕(頰笑) 微笑也。○花少開也。

ほほホホまマちチ〔名〕(譽賃) 不期而所得之錢也。私得之錢也。

ほほホホまマへヘせんセン〔名〕(帆前船) 西式帆船也。一名ほほふふれれ。

ほほホホまマれレ〔活名〕(譽) 名譽也。

ほほホホむム〔動名下二〕(譽) 稱揚也。獎賞也。たたたたふふるる。いいひひははややすす。皆同。

ほほホホむムだダ〔名〕(輓) 同とも。

ほほホホむムらラ〔名〕(焰) 火焰也。同ほほのほ。

ほほホホめメそそややすす〔動名四〕(譽驢) 稱揚不措也。同ほほめめたたつつ。

ほほホホめメんン〔名〕(帆木綿) 綿布之一種。多用以製帆。厚而太強。

ほほホホやヤ〔名〕(寄生) ややどどりりきき(宿木)之古名。

也。

ほり〔活名〕(彫) 彫鏤也。彫鏤物也。

ほりあび〔活名〕(浮彫) 同うきぼり。一名おきあけぼり。

ほりす〔動名〕(欲) 欲之也。

ほりどめ〔活名〕(堀留) 渠之盡頭也。

ほりぬきあど〔名〕(堀貫井戸) 井之穿地而出水者。

ほりぬく〔動名〕(堀貫) 謂穿地而遂功。◎謂彫刻遂功。

ほりもの〔名〕 ◎彫刻也。彫刻之技也。◎

ほりわり〔活名〕(堀割) 運河也。

ほりあど〔名〕(堀井戸) 同ほりぬきあど。

ほり〔動名〕(欲) 欲之也。同ほりす。ほりつす。

ほる〔動名〕(堀) ◎穿地也。◎鑄也。彫刻也。きざむ。ある。皆同。◎謂爲彫刻。

ほる〔動名〕(恍) ◎恍也。恍惚也。與ほく。ぼける同。◎心醉也。思慕也。想愛也。

著車後。雨雪則開而覆之者。一がや〔名〕(母衣蚊屋) 小蚊帳也。竹骨被麻布。多用於小兒。

ほろ〔名〕(梵論) 虛無僧の之異名。ほろほろ。ほろんじ。皆同。

ほろ〔名〕(襪) 襪也。爛布也。同つれ。一ざれ〔活名〕(襪切) 襪之斷片也。

ほろし〔名〕(痂子) 瘡之微細者也。生全身皮膚。

ほろば〔名〕(保呂羽) 鳥類腋下之羽也。

ほろぶ〔動名〕(亡) 亡也。滅也。消滅也。うせはつ。たゆ。きえはつ。皆同。

ほろぼす〔動名〕(滅) 滅之也。たやす。げす。皆同。

ほろぼろ〔名〕(梵論) 虛無僧の之異名。ほろ。ほろんじ。皆同。

ほろろ〔名〕(脆脆) 破碎兒。一と〔副〕

ほろろく〔動名〕(散) 散錯也。疎鬆

ぼるどね〔名〕 法語 Bordeaux 法國ぼるどお所産之精酒也。

ぼるとがる〔名〕(葡萄牙) ◎歐洲國名。◎

食油之一。取於橄欖樹之實。初自葡萄牙舶來。故名。一名ぼるとのあぶら。又おれえぶる。◎食油之一。取於ぼるとさう者。

ぼるとさうり〔名〕 草名也。葉似罌粟。夏初開四瓣花。榨其實以取油。即偽ぼるとのあぶら也。一名續隨子。

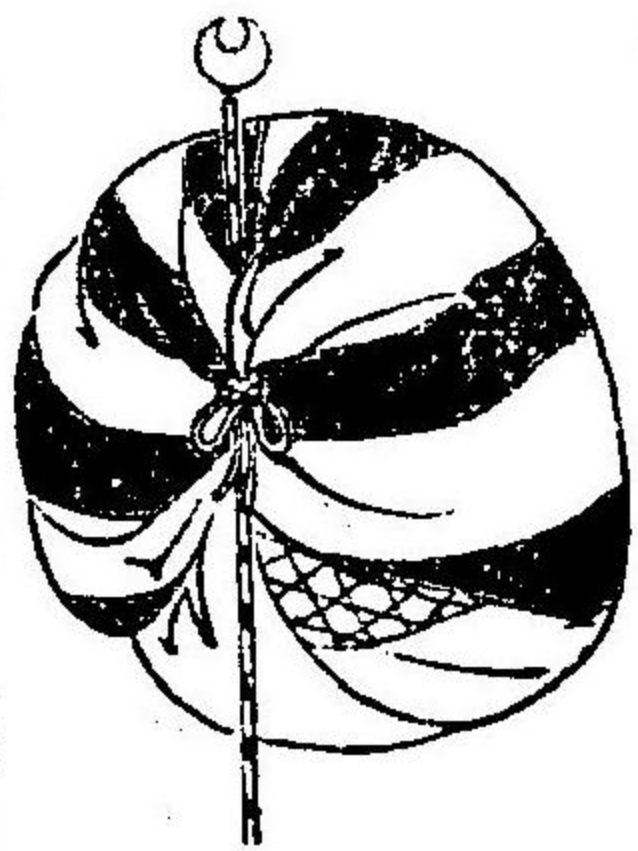
ほれぼれ〔名〕(惚惚) 思慕情見於外也。一と〔副〕

ほれぼれし〔形動〕(惚惚) 戀慕兒。一と〔形名〕 一と〔副〕

ほれる〔動名〕(惚) ぼるとの今言。

ほろ〔名〕(母衣)

◎古。負鎧背以防箭之具也。竹骨被布者。◎幌也。車圍子也。平日附



ほり

也。ぼらぼらにす。ぼららかす。皆同。

ほろろゑひし〔活名〕(微醉) 微醉也。同ほろい。

ほろつと〔名〕(襪) 襪也。ぼろ。つれ。皆同。

ほわた〔名〕(穗架) 穗架也。一名茅花架。

ほる〔名〕(補遺) 補遺也。

ほるん〔名〕(母韻) 語學上。以あいいうえお五音爲母韻。其餘爲子韻。

ほつき〔名〕(發起) ◎首唱也。◎謂懺悔入佛道。一と〔動〕

ほくく〔名〕(發句) 謂連歌の之首三句也。今截之以爲一體。仍稱發句。

ほくり〔名〕(本履) 履之剝木而作者。婦女穿之。

ほけり〔名〕(法橋) 僧位也。法眼之次位。與律師同等。

ほけしゆり〔名〕(法華宗) 佛教一派也。古謂天台宗爲一。後僧日蓮別創一派。亦稱一。大行於世。一名日蓮宗。

(ほつ) けだろ(名) (法華堂) 藏貴人遺骨之處也。一名ほけだろ。

(ほつ) けは(名) かり(名) (法華八講會) 群僧講論法華經之會也。每日朝夕二會。相問難論議。凡八日講了全部八卷。

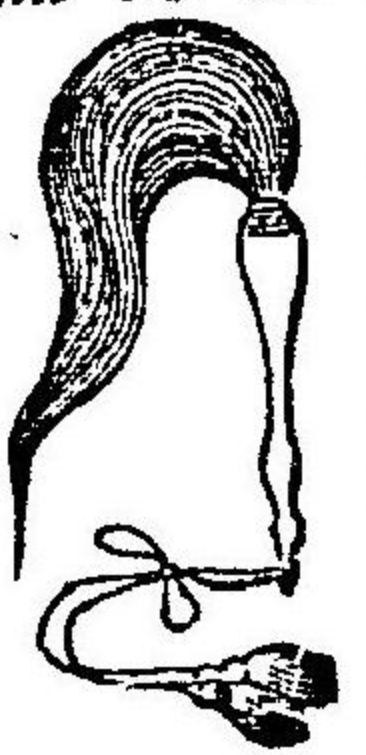
(ほつ) けん(名) (黃絹) 黃絹也。字或用北絹。自漢土東京(註)舶來之絹。以黃繭織者。

(ほつ) さり(名) ゆう(名) (法相宗) 法相宗。佛教八宗之一也。

ほつし(名) (法師) ほふし之音便。

(ほつ) しん(名) (發心) 與發起(キョツ)同義。首唱也。◎謂懺悔入佛道。

(ほつ) す(名) (拂子) 塵尾也。佛家之具。一名ばへばらへ。一が



[すほ]

ひ(名) (拂子貝) 海中植物之名也。堅而有白光。末分如絲。形似塵尾。

ほつす(動) さ(變) (欲) ほりす之音便。ほりすおもふ。もともむ。皆同。

(ほつ) と(名) 始自僻陬來都城之人也。

(ほん) (名) (品) 親王之位階也。自一品至四品。今廢。

(ほん) (名) (本) ◎臨本也。同てほん。◎書籍之總稱。一名しよもつ。◎龜鑑也。同かきみ。

(ほん) (添) (本) 數書籍及細而長者之語。手二「柱三」。

(ほん) (名) (盆) ◎與ばち(鉢)及ひらか同。◎托盤也。

(ほん) (名) (盆) ◎孟蘭盆之略。◎謂孟蘭盆祭。即中元前後四日也。

(ほん) (名) (梵) ◎梵天之略稱。◎凡關於佛教者。皆冠以「」。如梵字梵唄是也。

(ほん) (名) (凡) 凡庸也。同なみく。

(ほん) あん(名) (翻案) 翻案也。

(ほん) い(名) (本意) 本意也。本懷也。同まことのことろ。

(ほん) か(名) (本歌) 和歌之雅正者也。對俚歌俗謠之稱。

ほつす(動) さ(變) (没) ◎没入也。沈没也。同しづむ。◎官没也。籍没也。同けつしよ。◎埋没也。はまる。うまる。皆同。◎(没) 死也。同はつ。

(ほつ) せ(名) (發足) 起程也。發軔也。一名かどで。一す(動)

ほつたあす(名) (剝篤亞斯) 取於草木之灰者。あるかり性最強烈。

(ほつ) たい(名) (法體) 僧裝也。僧身也。

ほつたて(活名) (堀建) 謂無礎而建柱之舍。

(ほつ) たん(名) (發端) 發端也。いとぐち。このおこり。はじめ。皆同。

(ほつ) てい(名) (發程) 起程也。同かどで一す(動)

(ほつ) と(名) (發途) 首途也。起程也。ほつそく。ほつてい。たびだち。かどで。皆同。

(ほつ) とう(名) (法燈) 佛家謂深於其學者爲一。

(ほつ) とう(名) (發頭人) 首唱者也。首謀者也。

(ほん) き(名) (本氣) 本心也。一名しやうき。

(ほん) き(名) (本紀) 本紀也。

(ほん) くら(名) (本懷) 本懷也。本意也。

(ほん) くら(名) (凡藏) 倉庫之構造粗者也。引申爲罵庸劣者之辭。

(ほん) け(名) (本家) 宗家也。一名いへもと。

(ほん) び(名) (凡下) 卑賤者也。

(ほん) けが(名) (活名) (本卦回) 謂享壽六十一。干支一周。復回于生歲之義也。

(ほん) びつ(名) (本月) 今月也。同こんげつ。

ほん(名) (反故) 故紙也。一名ほぐ。又すたれがみ。

(ほん) と(名) (梵語) 天竺語也。

(ほん) こと(名) (翻刻) 翻刻也。一す(動)

(ほん) こと(名) (本穀) 東京人謂仙臺地方所產之米爲一。

(ほん) こと(名) (本國) 本國也。同しやう

ほんさい [名] (本妻) 正室也。嫡室也。妾之對稱。一名むかひめ。

ほんさい [名] (盆栽) 如上注。

ほんさい [名] (梵妻) 僧之妻也。一名梵嫂。又だいこく。

ほんざり [名] (本草) 草木也。植物也。がく [名] (本草學) 格草木之學也。今謂之植物學。

ほんざん [名] (本山) 佛教管轄一宗諸寺之寺也。

ほんざん [名] (坊様) ぼうざん之轉。僧也。

ほんじ [名] (梵字) 梵天王所作之印度文字也。一名悉曇章。

ほんじき [名] (本式) 如法也。如禮也。

ほんじや [名] (本社) 神祠多有附祀之神。謂其主神廟爲一。

ほんじやり [名] (本性) 天稟之性也。

一名うまれつき。●本心也。

ほんじよく [名] (本職) 本業也。

ほんじよく [名] (本色) 本色也。實質也。

ほんじん [名] (本心) 本心也。

ほんじん [名] (凡人) 衆人也。謂凡庸者。ほんす [名] 荷語 Punch. 混和砂糖檸檬汁。及酒精於水者。一名橙果汁。

ほんせき [名] (本籍) 本貫也。原籍也。同げんせき。

ほんせき [名] (盆石) 用於ぼんゑ之石也。●同ぼんゑ。

ほんせん [名] (本膳) 膳羞之一。具飯羹炙三者而先薦之膳也。次具雜肴次第供薦者曰二膳三膳。膳者載食器之案也。

ほんそり [名] (奔走) 奔走也。同はせまはる。一す(動)

ほんぞく [名] (凡俗) 俗人也。凡夫也。同ぼんぶ。

ほんぞん [名] (本尊) 寺院最尊之佛像也。同ぼんぞん。

ほんぢり [名] (本當) 眞實也。眞正也。同まこと。

ほんぢり [名] (本堂) 寺安置本尊佛之堂。

ほんぢり [名] (本道) ●孔道也。●醫術上。内科謂一。

ほんぢ [名] (本知) 舊封地也。

ほんぢ [名] (本地) 本土。本國。

ほんぢ [名] (本地) 佛者方便。混淆神佛。以日本諸神及漢土聖人爲天竺諸佛之假降生此地以施化敷德者。名之曰垂跡。其本佛曰一。

ほんぢ [名] (英語 Punch. ●歐美之戲劇。以諧謔爲主者。●寓意諷刺之繪畫也。

ほんぢん [名] (本陣) ●中軍也。●公卿諸侯之旅館也。

ほんつ [名] (本手) 得意之伎倆也。

ほんてり [名] (本朝) 日本朝廷也。與皇朝王朝同。日本天子萬世一系。與漢土

易姓者不同。故本朝字義亦隨異。●(ほんてり) [名] (本調子) 三絃琴宮徵和合之音調。

●(ほんてん) [名] (本店) 本舖也。

●(ほんてん) [名] (梵天) 梵語。婆羅賀摩天之略。●天竺婆羅門教。稱造化神謂一。佛教亦祀之。曰圓滿具足自在神。●修驗道。用於祈禱之幣束也。一こく [名] (梵天國) 放逐也。一まい [名] (梵天米) 稻之一種。初自南蠻舶來。一名のしれ。

●(ほんど) [名] (磅) 荷語 Pond. 又英語 Pound. ●歐美量目之名也。荷蘭抵日本百三十三匁九分五厘。英美抵百二十七匁〇七厘四八。●英國金錢藥材等之量目也。以十二匁爲一。抵日本九十九匁三分五厘八四。

●(ほんな) [名] (煩惱) 佛教之語也。无明貪愛之惑之義。一さき [名] (煩惱鷲) 鳥名也。小鳥似鷲者。一名あしこひ。

●(ほんなほ) [名] (活名) (本直) 酒之一種也。

似燒耐而少甘。

ほんに〔副〕ほん者ほんたう之略。信也。眞實也。同まことに。

ほんにん〔名〕(本人) 本人也。謂實地當事之人。

ほんにん〔名〕(凡人) 凡人也。庸人也。同たゞびと。

ほんのくぼ〔名〕(盆窪) 頸窩也。一名ぼんのくぼ。ほんのくど。ぼのくど。

ほんのり〔名〕(依稀也) 杳冥也。彷彿也。ほのか。かすか。皆同。一と〔副〕

ほんばい〔名〕(梵唄) 梵唄也。

ほんばらり〔名〕(本坊) 佛寺主僧之住屋也。

ほんぼ〔名〕(本箱) 本邦也。我國也。書篋也。書櫃也。

ほんぶ〔名〕(本部) 掌樞機出號令之處曰。

ほんぶ〔名〕(凡夫) 凡庸人也。同たゞびと。◎俗人也。

ほんぶ〔名〕(英語 Pump) 唧筒也。擠水機也。

ほんぶく〔名〕(本復) 全癒也。一す〔動〕

ほんぼり〔名〕(手燭也) 雪洞也。

ほんま〔名〕(本眞) 眞實也。まこと。ほんたう。皆同。一に〔副〕

ほんまらり〔名〕(本望) 本來之希望也。

ほんまる〔名〕(本丸) 牙城也。

ほんみやり〔名〕(本名) 實名也。

ほんみやり〔名〕(本命) 謂生年干支。一名元命。一しやり〔名〕(本命星) 佛經。稱北斗七星。及金輪星妙見星爲一。

ほんもん〔名〕(本文) 經文也。對注疏之稱。◎所引證經史之語。

ほんや〔名〕(本屋) 母屋也。◎書舖也。書肆也。

ほんやく〔名〕(翻譯) 翻譯也。一す〔動〕

ほんやり〔名〕(朦朧之義) 漠然也。惘然也。又不敏也。迂疎也。一と〔副〕

ほんらい〔圖〕(本來) 本來也。元來也。一くろ〔句〕(本來空) 禪學之語也。萬物元前也。

ま〔名〕(魔) 梵語麻羅之略言。邪神也。障礙人修道。及障害人行善者。並名爲魔。

ま〔名〕(馬) うま之約言。馬也。

ま〔名〕(目) め之轉音。目也。「の當り」目前也。

ま〔名〕(眞) まこと之略。眞也。假之對。ま〔添〕(眞) 眞實也。同まこと。「心誠心也。◎正也。「すぐ」正直也。

ま〔添〕(今) いま之約言。猶更也。もつとも。皆同。方言。「一杯」更一杯也。

ま〔感〕 猶且也。「待て」且待也。◎婦女驚訝之辭。

まあひひ〔活名〕(間合) 間隙也。間隔也。あひだ。ひま。皆同。

まい〔名〕(烏牛) 黑牛也。

まい〔添〕(每) 毎事。每年之每也。

まい〔添〕(枚) 數物之扁平者之語。◎數舊金銀貨弊之語。金一枚抵七兩二步。銀一枚抵四十三匁。

まいさよ〔名〕(枚舉) 枚舉也。

皆空之義。

ほんりやうり〔名〕(本領) 諸侯所封之地也。同ほんち。◎長技也。謂得意技藝。

ほんりよ〔名〕(凡慮) 淺慮也。

ほん系〔名〕(盆繪) 盆上陳列砂石。以寫山水景致之技。

ほんをどり〔活名〕(盆踊) 孟蘭盆祭衆男女相會歌舞者。

ま

ま〔子音〕此音母韻あ所胚胎。彈氣息於上下唇間而發之。

ま〔名〕(間) 謂物與物之間。間隙也。間暇也。あひ。あひだ。ひま。いとま。皆同。◎時機也。機會也。しほ。をり。ころあひ。皆同。◎歌舞之調也。

(まろくわい) [名] (玫瑰) ●寶玉之名也。

◎草名也。一名はまなす。

(まろげ) [名] (眉毛) 眉也。まゆげ之訛。

(まろさうり) [名] (味爽) 味爽也。よあけ。

あかつき。皆同。

(まろさうり) [名] (埋葬) 埋葬也。一す(動)

(まろす) [名] (賣僧) ●僧爲商營利者之稱。

◎罵僧之語。

まいて [副] まして之音便。

まいど [副] (毎度) 毎回也。屢次也。いつ

も。まいく。たびごと。たびく。皆同。

まいば [名] (蟻車) 絡絲之具也。

まいはだ [名] (楨皮) 楨之内皮也。用防船

之漏水。一名のみ。のめ。船茹。

(まろぼつ) [名] (埋没) 埋没也。一す(動)

(まろまろ) [副] (毎毎) 屢次也。いつもく。

たびく。しばく。皆同。

まいる [名] (哩) 英語 Mile. 英國里程也。

抵日本十四町四十三間餘。

(まろ毛) [名] (毛) 數名也。釐之十分一。

(まろしり) [名] (猛獸) 猛獸也。

まろしりく [動] (動か下二) (申受) 謂請而

受之。

まろし [名] (白子) 祈於神佛而生之

子也。

まろしこむ [動] (動か四) (申込) 報名也。照

會也。

まろしつぎ [活名] (申次) 傳言也。同と

りつぎ。

(まろしふ) [名] (妄執) 妄執也。佛經之

語。

まろしふみ [名] (申文) 上奏文書也。

(まろじや) [名] (盲者) ●盲者也。同め

くら。(瞽者) ●貪欲無情之人也。

(まろじや) [名] (亡者) ●佛教謂死者爲

一。◎死者魂魄猶爲故態。在幽界者謂一。

亦佛家之說也。◎僧家隱語。謂魚爲一。

(まろしゆん) [名] (孟春) 陰曆正月之異

名。

(まろじん) [名] (盲人) 盲者也。瞽者也。

(まろあ) [名] (盲啞) 盲及啞也。一がく。

かり [名] (盲啞學校) 學堂教育盲啞者

之稱。

(まろあく) [名] (猛惡) 猛惡也。

(まろか) [名] (孟夏) 陰曆四月之稱。

まろく [動] (動か下二) (設) まく之音便。●

設也。陳也。豫備也。●製作也。同こしら

ふ。◎收益也。發財也。

まろく [動] (動か變) (參來) まろく之音便。

(まろくわん) [名] (盲官) 掌警人事之官

即檢校。勾當。座頭等是也。

まろけ [活名] ●設置也。豫備也。そな

へ。まろけ。皆同。●贏利也。發財也。

同とく。

まろけのまみ [名] (儲君) 皇太子也。

(まろご) [名] (妄語) 妄語也。佛教五戒

之一。

(まろざり) [名] (妄想) ●妄想也。佛經之

語。●違精也。

まろざり [動] (白) まろす之長言。

一名。めくら。又ざたう。

まろす [動] (動さ四) (白。申) まろす之音便。

●言之敬語。●願也。同れがふ。●做。

爲之敬語。歡び。

(まろせん) [名] (毛氈) 毯子也。

(まろそ) [名] (孟宗竹) 江南竹也。

其大者。徑尺餘。生笋最早。

まろちき [名] (公卿) 公卿也。同ま

へつぎみ。

まろづ [動] (動た下二) (詣) まろいつ之音

便。●來之敬語。●謂詣拜神祠佛寺。

まろと [名] (參人) まろひと之音便。

(まろと) [名] (孟冬) 陰曆十月之異名。

(まろと) [副] (毛頭) 極微之義。用與

毫無之毫同。けほども。けのさきほども。

すこしも。いささかも。皆同。

まろけ [副] (猛) 激烈也。同げしく。

(まろねん) [名] (妄念) 與妄想同。佛

教之語也。

まほりのほるマ〔動ら四〕(參上) 謂登朝廷。或詣貴人邸。
 (まろ)もくマ〔名〕(盲目) 盲者也。瞽者也。一名めくら。又めしひ。
 (まろ)らマ〔名〕(網羅) 網羅也。一す〔動〕
 (まろ)りマやリ〔名〕(魍魎) 水神也。一名みづば。●山川之精也。
 (まろ)れマつマ〔名〕(猛烈) 猛烈也。(劇烈)
 (まろ)ろマくマ〔名〕(耄祿) 耄也。一す〔動〕
 (ま)か〔名〕(摩訶) 天竺語。大也。勇也。
 ままが〔添〕(禍) 邪曲之義也。あしき。よこしま。ひが。皆同。
 まがき〔名〕(籬) 籬也。疎牆也。一名ませがき。
 ままがけ〔名〕(目陸) 翳手而遮日也。
 ままがしら〔名〕(目頭) 目頭也。一名めもと。
 まかす〔動さ下二〕(任) ●任隨也。又如乘勢之乘也。●委任也。同ゆたす。
 まかす〔動さ四〕(負) 使之敗也。

ままがたち〔名〕(婢) 侍婢也。一名こしもと。又そげめ。
 まがたまマ〔名〕(勾玉) 上古。佩身爲飾之玉也。彎曲而首大尾細。
 ままかづマ〔動た下二〕(罷出) ●公退也。謂退於朝。●往之敬語。
 ままがつマひマ〔名〕(禍津日) 凶神也。一名まがみ。
 まかたマひマ〔活名〕(賄) 饗殮也。管飯也。
 まかたマふマ〔動は四〕(賄) ●豫備而待也。●支給也。饗殮也。
 ままかねマ〔名〕(眞錢) 鐵也。一かかれ。又てつ。
 まがふマ〔動は四〕(紛) 紛亂也。
 まがふマ〔動は下二〕(擬) ●紛亂也。●摸擬也。
 ままかふマらマ〔名〕(睚) 睚也。一名まぶた。まなかふら。まぶち。
 まがへマ〔名〕(擬) 摸擬也。似之也。
 まがへマるマ〔動は下二〕(擬) まがふ之今

まがねマ〔名〕(眞顔) 嚴正之顔色也。
 ままがまがしマ〔形動〕悔恨也。同いまくし。一さ〔形名〕 一く〔動〕
 まかやまマ〔名〕(陵苴) 凌霄花也。一名のうぜん。
 まがりマ〔活名〕 ●曲也。●まがりもち之略。一がねマ〔名〕(曲尺) 尺度之爲矩形者。工匠之具也。股一尺五寸。勾七寸五分。一名かかれざし。又さしがね。
 ままがりマもちマすマ〔動さ四〕(罷申) 辭去也。
 まがりもちマ〔名〕(勾餅) 和米麥粉於餅。振曲之。以油煎者。
 まかるマ〔動ら四〕(罷) 間離マ之義。●辭去之敬語。●往來之敬語。
 まかるマ〔動ら四〕(負) 得減價格之義。
 まがるマ〔動ら四〕(曲) ●彎曲也。●曲折也。
 まかんむりマ〔名〕(麻冠) 漢字結體之一。凡字从麻者。一名またね。

まきマ〔名〕(眞木) ●檜杉類之總名。●木名也。與いぬまき同。●柴薪也。一名たき。
 まきマ〔名〕(牧) 牧場也。
 まきマ〔活名〕(卷) 卷軸也。書籍也。一名はむ。
 まきあびるマ〔動ら下二〕(卷上) 騙取也。詐取也。
 まきえいマ〔名〕(卷纒) 古。武官之冠纒也。一名けんえい。
 ままがみマ〔名〕(卷紙) 信紙也。糊綴爲卷故名。
 ままがりマ〔活名〕(卷狩) 圍而狩獵也。
 ままぐさマ〔名〕(地膚) ばしきマ之異名。刈取爲葎。一名にはぐさ。
 ままざるマめマ〔名〕(卷鯛) 卷鯛マ而橫截者。
 ままぞへマ〔活名〕(卷添) 連累也。累及也。同ひきあひ。一す〔動〕
 ままたばとマ〔名〕(卷烟草) 孖始烟也。烟捲兒也。

まきば〔名〕(卷葉) 捲荷也。荷葉新葉爲卷者。

まきば〔名〕(牧場) 牧場也。一名まき。又まきばちやう。

まきはり〔名〕(眞際) 臨事之時也。臨機也。

まきもの〔名〕 卷子也。横卷具標軸者。◎布帛之爲卷者。

まきもめん〔名〕(卷木綿) 與縹帶紗同。木棉裏傷者。

まきやうり〔名〕(ま行) 五十音圖中第七行。即まみむめも五音也。

まきらかす〔動カ四〕(紛) 使之紛然淆亂也。

まきらはし〔ワキラ〕(形動) 易紛亂也。疑似也。

まきらはし〔ワキラ〕(形) 一々〔副〕

まきらはし〔ワキラ〕(形動) (紛) まきらはし之音便。

まきらはす〔ワキラ〕(動カ四) (紛) 使之紛然淆亂也。同まきらかす。

まき〔動カ四〕(卷) 卷也。◎絡也。纏也。同からみつく。

まき〔動カ四〕(枕) 枕之也。◎令同衾而臥也。

まき〔動カ四〕(時) 播種也。◎撒也。◎謂爲まきさき。

まき〔動カ下二〕(設) 同まきうく。◎向也。

まき〔動カ下二〕(任) まからす之約。謂使赴任遠地。

まき〔動カ下二〕(負) 敗也。輸也。◎感染也。觸毒物得病謂一。同かぶる。

まき〔動カ下二〕(負) 減價也。讓價也。

まき〔動カ四〕(覓) 求也。尋也。同たづぬ。同もとむ。

まき〔動カ下二〕(曲) 屈曲之也。同たはむ。◎以是爲非也。

まき〔名〕(秣) 秣也。馬草也。一名かひば。

まき〔名〕(楣) 門楣也。

まきり〔活名〕(間切) 琉球。土地區劃之稱。

まきりがはらひ〔名〕(龍骨) 巨船底中。自軸至艙。支全體之材也。一名かばら。又しき。

まきる〔動ラ四〕(間切) 截浪而行之義。舟人之語也。◎謂斜帆截風而前舟。

まきる〔動ラ下二〕(紛) 紛也。混也。雜也。與まがふ同。まざる。こんず。亦同。

◎心移於他事也。

まきわら〔名〕(卷葉) 藁砧也。草杷也。

まきわり〔名〕(薪割) 劈柴刀也。

まきさき〔名〕(時繪) 髹漆之一法。以漆及金銀末。畫於器物之術也。又謂其所作之畫。一名描金。泥金。畫漆。

まき〔名〕(幕) 幕也。◎劇場。ぶたい前面所蔽之帳幔也。優人上場則徹之。

まき〔名〕(膜) 動植物體中之薄皮也。掩蓋身肉及諸機器之内外面。或爲隔障者。一名たなし。又うすかば。

まきそ〔名〕(馬糞) 馬矢也。一名うまのくそ。一がみ〔名〕(馬糞紙) 紙之一種。同ばふんし。

まきち〔名〕(間口) 謂房子前面之幅員。おくゆき之對。

まきなき〔名〕(瞬) 瞬也。目語也。同めくばせ。◎蠟燭也。一名かつをむし。

まきねじり〔名〕(麻屈涅失亞) 荷語 Mnesia. 元素まぐねしうむ之酸化物也。其味酸。爲下劑而用。一名苦土。

まきねと〔名〕(英語 Magnet. 磁石也。

まきのうち〔名〕(幕内) 貴人觀角觚戲時。傑出力士數人。得伺候於幕中者。◎上級力士之稱。

まきはり〔名〕(馬鞞) 馬杷也。把也。

まきはらり〔名〕(眞桑瓜) 甜瓜也。

まきはしり〔形動〕(眼妙) 目妙之義。贊稱美妙之語。目妙者美目也。一さ〔形名〕一さ〔形〕一々〔副〕

◎同義) うるはし(麗)。

まぐははひび(活名)交接 男女間交也。
 まぐら(名)枕 枕也。●謂寐也。旅
 枕邊也。同まぐらもと。●がみ(名)枕上
 紙)●包枕之紙。●枕邊所置之紙也。
 ことば(名)枕詞 冠詞也。以意義相聯
 之語冠于名詞上者。如ひさかたの天。ち
 はやぶる神之ひさかたの及ちはやぶる
 是也。一ざりし(名)枕草紙)●隨
 筆也。●春畫冊子也。一びやうぶ(名)枕
 頭)枕頭也。枕上也。枕邊也。一あ(名)
 (枕繪)春畫也。
 まぐら(動)か(四)枕)枕之也。
 まぐり(活名)掠)藥名也。兒初生時。飲之
 以去胎毒。一名鴈鴟菜。海仁草。どくまぐ
 り。
 まぐる(動)ら(四)捲)捲也。
 まぐる(動)ら(下)捲)自然捲也。

まぐれあたり(名)粉中)偶中也。
 まぐれざいはひ(名)僥倖)僥倖也。同げ
 うかう。
 まぐろ(名)鮪)海中大魚也。其肉紅。細
 載而生食之。一名金鎗魚。黑鰻魚。はつ
 めぐろ。
 まげ(名)任)謂任州縣官。
 まげ(名)目氣)眼病之名也。一名そこひ。
 まげ(活名)負)●負也。輸也。敗也。●減
 價也。
 まげ(活名)族)黨類也。族黨也。やから
 たぐひ。皆同。
 まび(活名)曲)●曲也。鬢鬢也。鬢也。一
 名わけ。
 まげいろ(名)負色)敗色也。
 まげじたましひ(名)自信太深也。信必
 無敗之人也。
 まげて(副)枉)猶屈理抑情之屈及抑。勉
 強也。
 まびもの(名)名)括倦也。一名わけもの。

まける(動)か(下)覆)まく之今言。又與
 くつがへす同。
 まけをしみ(活名)負惜)謂已敗而強爲
 解。謂吝於改過。
 まご(名)孫)孫也。うまご之約。
 まご(名)馬子)馬夫也。一名うまかた。
 まごころ(名)真心)赤心也。丹心也。あ
 かきこころ。まめやかなるこころ。皆同。
 まごたらちむし(名)孫太郎蟲)蟲名
 也。産于磐城州刈田郡齋川。似ふなむし
 者。用於治小兒疳疾之藥。
 まごつく(動)か(四)周章狼狽也。
 まごど(名)實)眞實也。誠也。ほんたう。
 ほんま。皆同。
 まごど(形)動)眞實也。誠實也。ま
 ごと(とら)し。まめくし。皆同。一ま(形)名)
 一ま(形)一く(副)
 まごどしめか(形)名)假粧眞實也。一に(副)
 まごど(副)眞)眞也。實也。誠也。同げ
 也。

まごのて(名)孫手)短杖一端爲指爪
 形者。以搔手難達之痒處。一名麻姑。又爪
 杖。
 まごひ(名)眞鯉)鯉也。同こひ。其色
 黑。故對紅鯉時有此名。
 まごび(名)孫庇)ひさし者。附軒
 外防日光者也。本庇外又別附小庇。此謂
 一。
 まごまめ(名)豈之)一種也。一名隱元豆。
 まごも(名)眞菰)草名。菰也。一名こも。
 かつみ。はながつみ。一ずみ(名)眞菰
 墨)秋生于まごも根上者。形如筍。一名
 こもづの。
 まごめし(名)首蓓)草名。首蓓也。一名
 うま(や)し。
 まさ(名)正)●まさめ之略。●まさめ
 がみ之略稱。
 まさか(副)目前)●眼前也。まのあたり。
 めのま。皆同。●疑而不信之辭。豈敢
 也。與いさ。よもや同。一に(副)

まさかり〔活名〕(鍬) 鍬也。大斧也。中古之兵器。

まさかり〔活名〕(眞盛) 極盛也。又事之方酣時。一は〔副〕

まさき〔活名〕(眞拆) まさきのかづら之略。一名扶芳藤。

まさき〔名〕(桎) 木名也。高二三丈。葉精圓而厚。其實似南天燭。

まさきづら〔名〕(絡木) 蔓草也。同まさきのかづら。

まさきのかづら〔名〕(眞拆葛) 蔓草名也。葉似南天燭。四時不凋。至冬爲紅色。一名まさきづら。又まさき。

まさかふる〔動ら四〕(弄) 弄也。同もてあそぶ。

まさご〔名〕(眞砂) 織砂也。白砂也。まなご。すな。皆同。

まさし〔形動〕(正) 正也。確也。まこと。たしか。たゞし。皆同。一さ〔形名〕一さ

〔形〕一く〔副〕

まさしーい〔形動〕(正) まさし之音便。

一う〔副〕

まさつ〔名〕(摩擦) 摩擦也。相摩也。一す〔動〕

まさつち〔名〕(正土) 精土也。同とこつち。まさでに〔副〕(正) 正也。確也。まさしく。たしかに。皆同。

まさなごと〔名〕(正無事) 不正之事也。類兒戲之事也。

まさなし〔形動〕(正無) 不正也。不善也。一さ〔形名〕一さ〔形〕一く〔副〕

まさの〔副〕(正) 正也。正是也。同まさしく。確也。同たしかに。恰也。宛然也。同あたかも。

まさまざと〔副〕(與まさしく同) 又眼前無顧忌之義。與むさく同。

まさめ〔名〕(正眼) 眼前也。同まのあたり。まさめ〔名〕(正目) 木理之直通者。一が

み〔名〕(正目紙) 紙之一種也。厚而白。品最上。

まさゆめ〔名〕(正夢) 夢與實事符合者。

まさる〔名〕(眞猿) 猿也。さる。ましら。皆同。

まさる〔動ら四〕(増) 増加也。增多也。ふゆ。くはゆる。皆同。

まさる〔動ら四〕(勝) 優也。同すぐる。

まさる〔動ら四〕(雜) 雜糅也。混淆也。同まじる。

まし〔活名〕(増) 増加也。増殖也。優也。同すぐる。

まし〔名〕(猿) 猿也。ましら之略稱。

まし〔代名〕(汝) 汝也。いまし。みまし之略言。

まし〔助〕む之轉也。希望之意之助辭。「見」欲見也。

まし〔助〕否定未然之助辭。同まい。「明日は來」明日必不來也。

ましくる〔動ら四〕(下災厄也) 下災厄也。ましとどり〔名〕(猿子鳥) 鳥名也。似雀而灰色。其聲喧噪。

まさじくる〔動ら四〕(疊) 罹災厄也。

まして〔副〕(況) 況也。矧也。なほさら。まして。皆同。

まじなひひ〔活名〕(呪禁) 呪詛也。巫術也。まじなふひ〔動ら四〕(行呪詛也) 行巫術也。

まじはる〔名〕(眞柴) 山野雜木也。同しげ。まじはる〔動ら四〕(交) 錯綜也。混糅也。

まじはる〔動ら四〕(交) 交際也。通好也。同つきあふ。男女交合也。

まじふ〔動ら四〕(動は下二) (雜) 混之也。まじます〔動ら四〕(坐) 居也。在也。比ます敬意更強。與おはします同。

まじめ〔名〕(眞面目) 謹嚴之顔色。

まじもの〔名〕(蠱) 蠱毒也。謂妖術災人。

まじやく〔名〕(間尺) 定式之長也。引申爲機宜。爲隨時之用。

ましら〔名〕(猿) 梵語摩斯吒之轉。猿也。猴也。一名ましこ。又まし。

ましらび〔名〕(眞精) 精米也。ましらひび〔活名〕(交際) 交際也。交誼

まじら(動)四(交) ●混也。雜也。同まじる。●交際也。通好也。つきあふ。まじはる。皆同。

まじり(名)一(毗) 目毗也。一名まなじり。

まじり(活名)一(混) 混也。雜也。

まじり(名)一(雜種) 異種族相交所生之子也。

まじる(動)四(交) ●混也。錯也。雜也。まざる。まじらふ。皆同。●深入也。

まじろ(動)四(瞬) 瞬也。目逃也。めばたます。またたく。皆同。

まじわざ(名)一(靈事) 呪詛也。呪術也。禁魔也。符呪也。同まじなひ。

ましん(名)一(麻疹) 麻疹也。病名。一名はしか。

まじん(名)一(魔神) 妖魔也。禍崇於人者。

ます(名)一(鱒) 東北地方産于河海間之魚也。至夏則溯河産子。形似鮭而鱗細。一名秘。赤眼魚。異魚。

ます(名)一(枺) 斗也。量器名。

ます(動)四(坐) ●居及在之敬語。●有之敬語。●添于動詞下而表敬意之語。

ます(動)四(益) ●增加也。増殖也。●優也。まざる。すぐる。皆同。

ます(動)四(申) 白也。告也。まうす之約言。

ます(動)下二(夙慧) 夙慧也。おぼずく。ませる。ねぶ。皆同。

ます(動)下二(雜) 混和也。攪和也。同まじふ。

ますがき(活名)一(枺搔) 斗概也。一名とがき。

ますかけ(活名)一(枺掛) 手文之一。横貫掌面者。

ますがた(名)一(枺形) ●檣櫓也。柱上方木。一名とがた。●曲堡也。城之外廓。狹而爲方形處。一名むしやだまり。

ますざ(名)一(枺座) 徳川幕府時。官准售斗之處。

ますます(副)一(益) 増進之義。與倍增彌途同義。同いよよ。

ますみの(名)一(真澄鏡) 明鏡也。

ますめ(名)一(枺目) 斗量之數也。

ますら(名)一(益荒猛男) 丈夫也。剛健之夫也。同ますらな。

ますら(名)一(丈夫) 丈夫也。剛健之夫也。同ますらたけな。

まする(名)一(痲醉) 謂服痲藥而失知覺。

ます(名)一(籬) 竹籬也。一名まがき。又まがき。

ませ(名)一(籬) ●竹籬也。一名ませ。

●孟蘭盆祭壇之杉籬亦曰。

ませ(動)下二(雜返) ●攪和也。同かきませ。●嘲弄他說話也。

ませ(句)一(座) 假定後事之語。

ませる(動)下二(増) ます之今言。

ませる(動)下二(雜) ます之今言。

ます(名)一(真緒) ●緒土也。●緒色也。

また(名)一(叉) 分岐也。又分岐之處也。

また(名)一(跨) 兩股之間也。一名またぐら。

また(名)一(摩哆) ●梵語。母也。●梵字點畫之名。

また(副)一(亦) 亦也。同ひとしく。

また(副)一(復) 復也。同ふたしび。

また(添)一(又) 又也。そのうへ。ならびに。そのほか。いまひとつ。皆同。

また(副)一(未) ●未也。いまだ之略言。●未盡之謂。又猶猶且。

またいとこ(名)一(又從兄弟) ●再從兄弟之子也。即三從兄弟。●再從兄弟。

またらけ(活名)一(又請) 謂保者之保者。

またらつし(活名)一(又寫) 傳寫也。傳錄也。

またがし(活名)一(又貸) 轉借給也。一す。

またがる(動)四(跨) 跨也。謂自此且彼。

またさ(副)一(夙) 豫也。夙也。先於事之謂。

またく〔副〕(全) 全也。專也。もばら。まこと。皆同。
 またく〔動か四〕急也。同はやる。
 またく〔動か四〕跨。跨也。
 またくら〔名〕(勝負) 跨也。同また。
 またけ〔名〕(眞竹) 苦竹也。
 またし〔形動〕(全) 全也。同またし。
 またし〔形動〕(未) 未也。同いまだし。
 またす〔動さ四〕(獻上) 奉獻也。たてまつる。さしあぐ。皆同。
 またたき〔活名〕(瞬) 瞬也。同めばたき。
 またたく〔動か四〕(瞬) 目叩之義。●瞬也。目逃也。同まじろぐ。●保全生命也。同いさながらふ。●閃也。同ひらめく。
 またたび〔名〕(木天蓼) わたしび之轉。蔓生灌木也。葉楕圓。仲夏開花。似梅花。其實細長。可供藥用。一名藤天蓼。辛椿。薊糖。
 またと〔副〕(復) 復也。再也。

またね〔名〕(再寢) 覺而復睡也。
 またふり〔名〕(杈極) 樹枝爲叉者。
 またもの〔名〕(又者) 陪臣也。
 またら〔名〕(曼陀羅) ●梵語。文采錯雜之謂。●淨土實相之圖。
 またら〔名〕(斑) 前言之轉。斑駁也。一名ぶち。―うり〔名〕(斑瓜) 瓜有黃斑者也。―ぐも〔名〕(斑蜘蛛) 蜘蛛之一種也。一名女郎蜘蛛。―たけ〔名〕(斑竹) 斑竹也。一名はんちく。又とらふだけ。―ま〔名〕(斑幕) 幔帳綴合布之異色者。一名斑幔。
 またらむじん〔名〕(摩多羅神) 天竺之神也。常行三昧之守護神。
 またる―し〔形動〕(間怠) まだるし之音便。緩漫也。
 またる―し〔形動〕(間怠) 緩漫也。同てぬるし。―さ〔形名〕―さ〔形〕―く〔副〕
 またれ〔活名〕(麻垂) 謂麻床等字之片爲

またをひひ〔名〕(又甥) 姪孫也。謂甥之子。
 まち〔名〕(町) 田間之路之義。●田圃之疆界也。●家中之別房也。●市坊也。街衢也。
 まち〔名〕(襜) 袴躡也。袴之兩跨合接處。
 まちあひひ〔活名〕(待合) ●期而相會之家也。●まちあひひちやや之略稱。―ちやや〔名〕(待合茶屋) 取錢貸人會談之家。
 まちいしや〔名〕(町醫者) 醫占居坊間。汎治人病者。幕政時代。幕府諸侯皆有食祿之醫。此其對稱。
 まちいづ〔動た下二〕(待出) 待而遣也。
 まちりく〔動か下二〕(待受) 迎接也。豫備而待也。
 まちりけ〔活名〕(待受) 迎接也。
 まちりける〔動か下二〕(待受) まちりく之今言。
 まちかい〔形動〕まちかし之音便。
 まちかし〔形動〕(間近) 接近也。―さ

〔形名〕―さ〔形〕―く〔副〕
 まちがひひ〔活名〕(間違) 錯誤也。失錯也。たがひ。ちがひ。さうぬ。あやまり。皆同。
 まちがふ〔動は四〕(間違) 錯誤也。失錯也。ちがふ。あやまる。たがふ。皆同。
 まちがきみ〔名〕(癩) まうちぎみ之約言。公卿也。
 まちぐわいしよ〔名〕(町會所) 一巷紳董爲合議處也。今廢。
 まちだらちやちや〔名〕(町道場) 小佛堂。在坊間者。
 まちだかばかま〔名〕(襜袴袴) 跨之一種。騎馬者穿之。一名まちだか。
 まちぢよらちりけ〔名〕(待女郎) 伴姑也。行婚禮時。附侍新婦之婢。
 まちとしより〔活名〕(町年寄) 居民之長也。徳川幕府時。江戸大阪長崎置之。
 まちどほり〔形名〕久等貌。不堪等候之久也。
 まちどる〔動ら四〕(待取) 同まちりく。

まぢなみ〔名〕(町並) 人家櫛比之謂。
まぢはり〔名〕(待針) 縫衣時。標識縫止之處之鍼也。

まぢひげし〔活名〕(町火消) 江戸坊間之救火夫也。幕政時。諸侯邸。各有救火隊。故別有此稱。

まぢびと〔名〕(待人) 等着其來之人也。
まぢぶさやうり〔名〕(町奉行) 市尹也。徳川幕府時官名。掌市中戸籍及訴訟等。江戸京都大阪駿府置之。

まぢぶせ〔活名〕(待伏) 伏兵也。
まぢぼけ〔名〕(待惚) 等候而終不來也。
まぢまらく〔動〕(動か下二) (待設) 同まぢまら。

まぢまち〔名〕(區區) 區區也。謂不一樣。謂無所統一。一に〔副〕
まぢや〔名〕(町家) 市區也。市坊也。市肆也。

まぢん〔名〕(馬錢) 番木鱉也。蔓生植物之實。産於南島。有毒。

まづ〔名〕(松) ①松也。②たいまつ之略。火炬也。

まづ〔動〕(四) (待) ①候也。待也。等也。候也。②備禦也。

まづ〔副〕(先) ①早也。先也。はやく。さきに。皆同。②姑也。且也。まゝ。しばらく。皆同。

まづい〔形動〕(木味) まづし之音便。
まづかさ〔名〕(松毬) 松子也。一名まつぶかり。まつぼくり。ちりり。

まづがさね〔活名〕(松襲) 重襲衣采色之名也。表紫尙もえぎ者。

まづかせ〔名〕(松風) ①松風也。松濤也。②點心之一種。

まづかはほりさうり〔名〕(松皮疱瘡) 疱瘡之最悪性者。其發重疊。如松皮。故名。まづかはほりし〔名〕(松皮莖) 家徽之名也。

まづき〔名〕(末技) 末技也。
まづび〔名〕(睫) 目之毛マツ之義。睫也。

まづと〔名〕(末期) 將死之時也。しにぎは。いまはのきは。臨終。皆同。

まづさ〔名〕(末座) 下座也。末座也。しもぐら。すゑのさ。末席。皆同。

まづじ〔名〕(末寺) 隸屬本寺之寺。
まづじ〔名〕(形動) (不味) ①謂食味不旨。②拙也。同つたなし。一さ〔形名〕

一さ〔形〕 一く〔副〕
まづし〔形動〕(貧) 貧也。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

まづしい〔形動〕 まづし之音便。貧也。一い〔形〕 まづしい之音便。一う〔副〕

まづたい〔名〕(末代) ①季世也。②後代也。後世也。

まづたけ〔名〕(松茸) 香菌也。生山中松林。有香氣。味美。

まづのうち〔名〕(松之内) 元日至七日之稱。人家門頭植松梢。故有此稱。

まづば〔名〕(松葉) 松葉也。
まづはしめしゆへめまぬ〔名〕(松葉) 縫掖。

まづはすろ〔動〕(動さ四) (纏) ①纏也。まとはす。まとひつく。皆同。②謂附隨不離。如纏絡然。同つきまとはす。

まづはゆり〔名〕(松葉百合) 草名也。一名あまな。

まづぼら〔名〕(松原) 松林也。
まづばらん〔名〕(松葉蘭) 蘭之一種也。莖細而長。無葉。花黃。一名はらきらん。

まづはる〔動〕(動ら下二) (纏) ①纏也。まとはる。からまる。まとひつく。皆同。②纏也。纏累也。同つきまとはる。

まづぶぐり〔活名〕(松毬) 松子也。又松實。松卵。一名まつかさ。ちりり。

まづぼと〔名〕(草名) 草名也。茯苓マツリ之古言。
まづぼくり〔名〕(松毬) 松子也。

まづむし〔名〕(松蟲) 草蟲名也。一名金龜。吾。又金龜兒。

まづも〔名〕(松藻) ①海藻名也。似松葉。可食。②きんぎよも之異名。

まづもと〔名〕(松本) 草名也。始出於信濃。

州松本。故名。一名せんなうげ。又剪春蘿。まつもどき〔活名〕(松擬) 細割茄子。和油而煮者。

まつやに〔名〕(松脂) 松脂也。

まつよひ〔名〕(待宵) 待人之夜。●陰曆十四夜之稱。待明夜之月之義。多稱於八月。

まつらふまつ〔動は四〕(服順) 服從也。まつらひつく。したがふ。ふくじゆうす。皆同。

まつり〔活名〕(祭) 祭祀也。

まつり〔名〕(茉莉) 草名。産於熱帶地方。葉圓。夏秋間開五瓣花。夕開而朝落。似くちなし花而有芳香。

まつりこつ〔動は四〕 爲政也。

まつりこと〔名〕(政) 政事也。同せいじ。

まつり〔名〕(判官) 官名。

まつりや〔名〕(祭屋) 祭神靈之家。

まつる〔動ら四〕(奉) ●進獻也。同まゐらす。●屬動詞後。表敬意之語。

まつる〔動ら四〕(祭祀) ●祭也。●謂尊崇

有功徳者。爲神而祀之。

まつろ〔名〕(末路) 末路也。晩年也。

まつらふまつ〔動は下二〕 服從也。

まで〔名〕(全手) 兩手也。一名もろて。

まで〔名〕(蠅) 海介名也。兩殼相對。長三四寸。大如人指。肉似蠅而長。一名かみそりがひ。竹蠅。馬力。馬蛤。

まで〔動〕(詣) まうづ之略言。詣也。進至也。

まで〔助〕(迄) ●至也。及也。●與ばかりに。ほどに同義。

まてぼしひひ〔名〕(全手葉椎) 椽之一種也。葉實共大。一名まてぼがし。

まど〔名〕(的) 的也。箭梁也。

まど〔名〕(真砥) 砥也。精砥也。

まど〔名〕(窓) 窓也。牖也。

まどい〔名〕(的射) 謂張的射之。

まどか〔形名〕(圓) 圓兒。一に〔副〕

まどかけ〔名〕(窓掛) 窓張子也。

まどがは〔名〕(的皮) 射場懸質的。其後張方皮。以承流矢。謂之一。一名やまがた。

まどころ〔名〕(政所) 辦家事之室也。一名まんどころ。

まどし〔形動〕(貧) 貧也。まづし之古言。一に〔形名〕 一き〔形〕 一く〔副〕

まどのつき〔名〕(窓月) 饅餅之一種也。形圓似月。

まどば〔名〕(的場) 習射之處也。

まどはかすかす〔動さ四〕(惑) 使惑也。同まどはす。

まどはすまつ〔動き四〕(纏) 使纏絡也。まどひつく。まつはす。からむ。まきつく。皆同。

まどはすまつ〔動さ四〕(惑) 迷惑也。まどはす。まどはかす。皆同。

まどはるまつ〔動ら下二〕(纏) 纏絡也。からまる。からみつく。皆同。

まどひけ〔活名〕(纏) ●竿頭著微號。其下加粧飾。且垂周簾者。陣營以爲標識。且以盛軍容。●救火夫。各隊一竿。以標隊號者。

まどふまつ〔動は四〕(纏) 纏也。絡也。まきつく。からむ。からまる。皆同。

まどふまつ〔動は四〕(惑) 惑之也。心不定也。たうわくす。まよふ。皆同。

まどふまつ〔動は四〕(償) 償也。賠也。同つくなふ。

まどほまつ〔名〕(間遠) 遠隔也。一に〔副〕

まどまりしまつ〔活名〕(的申) 司的也。試射時立的側。中則揚旗者。

まどまる〔動ら四〕(纏) 聚結也。團結也。

まどむ〔動ま下二〕(纏) 統一之也。聚収也。

まどむ〔名〕(正面) 正面也。同しやうめん。

まどり〔活名〕(間取) 謂房裏各室之區劃。

まどろす〔名〕(水夫) 荷語 Matros. ●水夫也。●不敏者也。

まどろむ〔動ま四〕(微睡) 微睡也。

まどる〔名〕(團居) 團聚也。一名くるまど。

まどす〔動〕

まどな〔名〕(眞名) ●楷書也。●漢字也。假

名加之對稱。一曰しんじ。(眞字)

まな(名)(眞魚) 美稱。な者魚也。いた(名)(眞魚板) 宰理魚肉之板。通用俎字。又榮敬子也。一がつを(名)(眞名鱧) 産關西海中之魚也。鱗細。色青。味美。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。一まな(名)(眞魚昨) 謂魚之調理。

魚肉之式。

まなばん(名)(眞名盤) 七種香之一。まなび(活名)(學) 學也。學問也。まなぶ(動は四)(學) 學也。學問也。まなぶた(名)(臉) 臉也。一名まぶた。又まぶち。

まなむすめ(名)(眞娘) 所生之女兒也。一愛嬢也。

まにあはせ(活名) 謂應一時之急。まにあひ(活名) 帖屏風襖等之紙。長三尺者。鳥子紙トリカミ之一種也。一謂粗物。應一時之急者。

まにまに(添)(隨) 遮莫也。一任也。又隨便也。

まはんげん(名)(眞人間) 正人也。まぬ(動な下二) 摸倣也。摸擬也。

まぬかる(動ら下二)(免) 免也。脱也。同まぬかる。

まぬけ(活名)(間拔) 疑漢也。罵人之語。とんま。ばか。皆同。

まぬる(形動)(間緩) 緩漫也。同まぬるし。一ま(形名) 一ま(形) 一ま(副)

まぬ(活名)(眞似) 摸擬也。摸倣也。まぬき(活名)(招) 招也。

まぬき(活名)(招) 前條之轉訛。一機障也。一招牌也。

まぬく(動か四)(招) 一招呼也。一招請也。まぬし(形動) 無間暇之謂。多忙也。同ひまなし。

まぬぶ(動は四)(學) 學也。同まなぶ。まぬる(動ら下二)(眞似) 摸擬也。摸倣也。まぬ之今言。

まのあたり(名) 眼前也。即時也。めのみ。さしあたり。皆同。一は(副)

まののび(動ら四)(免) 免也。脱也。まのかる之古言。

まのし(名)(自主) 監視也。同みはる。まのまへ(名)(目前) 眼前也。即時也。めのみ。まのあたり。皆同。

魚肉之式。

まなばん(名)(眞名盤) 七種香之一。まなび(活名)(學) 學也。學問也。まなぶ(動は四)(學) 學也。學問也。まなぶた(名)(臉) 臉也。一名まぶた。又まぶち。

まなむすめ(名)(眞娘) 所生之女兒也。一愛嬢也。

まにあはせ(活名) 謂應一時之急。まにあひ(活名) 帖屏風襖等之紙。長三尺者。鳥子紙トリカミ之一種也。一謂粗物。應一時之急者。

まにまに(添)(隨) 遮莫也。一任也。又隨便也。

まはんげん(名)(眞人間) 正人也。まぬ(動な下二) 摸倣也。摸擬也。

まぬかる(動ら下二)(免) 免也。脱也。同まぬかる。

まぬけ(活名)(間拔) 疑漢也。罵人之語。とんま。ばか。皆同。

まのろ(形動) 緩漫也。同まぬるし。一ま(形名) 一ま(形) 一ま(副)

まはし(活名)(廻) 一廻轉也。一腰布也。婦女及力士用之。一姐妓順次接客也。一が(名)(廻合羽) 廻襪也。一名ばうずが(名)(廻合羽) 廻襪也。一ろくろが(名)(廻合羽) 廻襪也。一まひざり。一もの(名)(回者) 細作也。問者也。一名しのびのもの。

まはしら(名)(間柱) 兩柱間之小柱也。まはす(動さ四)(廻) 一廻轉也。同めぐらす。一普及也。

まはたき(活名)(瞬) 瞬也。めげたき。またき。皆同。

まはゆ(形動) まはゆし之音便。一う(副)

まはゆ(形動)(目映) 一眩耀也。同まぶし。一謂畏威不能正視。一ま(形名)

まはら(名)(疎) 疎也。一は(副)

まはり(活名) (週) ●七日爲一。 ●比較物之高低大小之語。
 まはり(活名) (廻) ●回轉也。 ●周圍也。同めぐり。 ●巡邏也。 ●あはせり(活名) (廻合) 輪廻也。又命運也。 ●りろり(名) (廻燈籠) 走馬燈也。一名かげどうろう。 ●はじ(名) (廻梯子) 螺旋梯也。 ●ばん(名) (廻番) 輪直也。 ●輪番也。 ●ふたい(名) (廻舞臺) 劇部奏技場之回轉者。 ●みち(名) (廻路) 迂路也。 ●もち(活名) (廻持) 輪次帶著也。
 まはり(動) (形動) まはりどほし之音便。
 まはり(形名) 一ま(形) 一く(副) ●まはる(動) (動ら四) (廻) ●回旋也。 ●東訪西過也。 ●普及也。無不足也。同ゆきわたる。
 (まひ) (名) (麻痺) 麻痺也。同しびる。 |

ま(動) ●す(動) ●まひ(活名) (舞) 舞也。
 ま(名) (間日) 瘧之間日也。
 ま(活名) (活名) (眼色) 目色也。まなこめつき。皆同。
 ま(名) (舞杵) 運伽也。一名かりさね。
 ま(名) (舞錐) 舞鑽也。三又錐也。一名まはしきり。
 ま(動) (動) (間引) ●同うろわく。洗竹之洗也。 ●洗兒也。古僻陋有此俗。
 ま(名) (舞子) 舞妓也。
 ま(名) (迷兒) 迷兒也。唐子也。同まよひ。
 ま(名) (迷子札) 詳記住地姓名著兒腰之小牌。
 ま(名) (目庇) 眉子也。反骨也。
 ま(名) (馬杓) 馬杓也。
 ま(名) (舞茸) ●毒茸之一也。一名わらひだけ。 ●菌之一種。莖白。層層重累而生。一名まひこだけ。 |

ま(名) (舞鶴) 家徽之一也。擬於鶴張兩翼。
 ま(名) (真人) 上古賜皇族之姓。まうと。まうと。皆同。
 ま(名) (舞戸) 戸由樞開閉者。一名ひらぶと。
 ま(活名) (活名) (賂) ●贈遺也。 ●賂賂也。一名そでのした。
 ま(動) (動) (賄) 行賄賂也。
 ま(名) (舞羽) ●絡絲之具也。 ●蟠車也。
 ま(名) (舞葉) 煙莖之爲紅色者。
 ま(名) (舞姫) 舞妓也。
 ま(活名) (活名) (舞舞) 舞曲之名也。有幸若大柏二派。 ●つぶり(名) (舞舞螺) 蝸牛也。一名かたつむり。 ●むし(名) (舞舞蟲) 蚊蟲之關東方言。本名みづすまし。
 ま(名) (迷草) 草名。苦參也。
 ま(名) (真晝) 白晝也。白日也。 |

ま(動) (動) (見廣) 謂無限擴張。
 ま(名) (麻布) 麻布也。
 ま(動) (動) (舞) ●翱翔也。 ●舞蹈也。
 ま(名) (間夫) 情夫也。一名みそかた。
 ま(名) (間府) 礦坑也。
 ま(形動) (射鬚) まぶし之音便。
 ま(名) (目深) 謂蒙帽幘之類。深覆眼。一に(副) ●まぶし(名) (射鬚) 謂樵薪掩身射鳥獸。
 ま(名) (蠶簿) 蠶山也。使入蠶造繭之器。一名えびら。又かひこのすだれ。
 ま(名) (目節) 眼光也。目色也。めつき。めいる。めさし。皆同。
 ま(形動) (形動) まぼし之轉。眩耀也。 ●まぶす(動) (塗) 塗抹也。同まみれさす。
 ま(名) (目蓋) 瞼也。眼蓋也。一名まなぶた。
 ま(名) (眶) 眶也。一名まなかぶら。 |

まへる(動)四(塗) 塗抹也。同まみる。

まへ(名)(前) 目方之義。●前面也。

●事之起始也。

まへ(添)(前) ●所顯也。世間。●所賦也。份也。五人。

まへ(活名)(前置) 冒頭也。

まへ(活名)(前置) 題言也。序引也。

まへ(活名)(前置) 拖欄也。蔽膝之布。一名まへたれ。

まへ(活名)(前頭) 角紙上階第四位以下之稱。

まへ(名)(副)(前方) 往時也。

まへ(名)(副)(前廉) 前日也。

まへ(名)(前髮) 額髮也。往時少年及婦女別結之。

まへ(活名)(前借) 先借傭賃也。同せんしやく。一す(動)

まへ(名)(前金) 先付錢也。豫支也。

一日まへばらひ。又せんきん。

まへ(活名)(前句附) 作三句十七

字之俳諧時。師先作結句。使弟子屬前句謂之。

まへ(活名)(前立) 兜前面之飾也。

一名たてもの。

まへ(活名)(前垂) 同まへかけ。

がけ(活名)(前垂掛) 婦女家居操作之態。

まへ(名)(公卿) 公卿及侍臣之敬稱。一名まへきんたち。うへびと。ま

つぎみ。まぢぎみ。まうちぎみ。

まへ(名)(前齒) 門牙也。わかば。む

かば。むかふば。板齒。皆其異名。

まへ(活名)(前拂) 豫支也。同まへきん。

まへ(名)(前日) 前日也。昨日也。曩

時也。同せんじつ。

まへ(名)(副) 豫也。かれてより。あ

らかじめ。皆同。

まへ(活名)(前申) 謂君前言事。

まへ(活名)(前輪) 鞍之前方隆起者。

まへ(活名)(前渡) 謂通過人前。

まへ(名)(真帆) 順風所懸之帆也。

まへ(名)(真正) 眞實也。眞心也。まじめ。

ぼんとり。皆同。

まへ(名)(魔法) 妖術也。

まへ(名)(回教) 回教也。一

名ふぬふわけう。

まへ(名) 奥區也。謂深山之地。一名ま

ほらま。又まほらば。

まへ(動)四(食) 食食也。

まへ(動)四(守) 守也。同まもる。

まへ(名)(幻) ●幻視也。●妖術者

也。一名まほふつかひ。

まへ(名)(儘) ●放任也。仍舊也。●隨意也。

まへ(名)(乳母) 乳母也。一名めのと。又

まへ。

まへ(名)(飯) 飯也。小兒之語。同めし。

まへ(副)(問) 問也。往往也。與なり。

まへ(副)(問) 問也。往往也。與なり。

まへ(名)(繼) 實非親子兄弟而以義合者。

まへ(名)(細射) 弓之以木與竹製者。

まへ(名)(繼子) 義兒也。假子也。

まへ(名)(繼粉) 謂融粉於水而不失故

形者。

まへ(名)(飯事) 兒女遊戲爲炊事相

招也。

まへ(形動) 義母子也。一さ(形名)一

さ(形) 一く(副)

まへ(形動) 義母子 さまし之音便。

まへ(名)(繼父) 義父也。(異父)

まへ(活名)(吃) 吃也。一名どもり。

奥州越後州。方言。

◎同義) ことどもり。

まへ(名)(繼母) 繼母也。(異母) 一名

けいぼ。

まへ(名)(感) 遮莫也。任他也。同さもあら

ばあれ。

まへ(名)(目見) 目視也。

まへ(名)(貓) 眞貓之義。獸名。本名はみ。

狸屬也。穴居等睡。

まみえ〔名〕(謁見) 謁也。

まみえ〔名〕(眉) 眉也。同まゆ。

まみゆ〔動〕(下二) (見) 謁也。同おめにかしる。

まみる〔動〕(下二) (塗) 塗也。同まぶる。

まむき〔活名〕(真向) 正面也。

まむき〔真麥〕 麥之一種。小麥也。

まむし〔名〕(真蟲) 蝮蛇也。一名はみ。又くちばみ。

まむすび〔活名〕(真結) 結紲之一法。死結也。一名こまむすび。

まめ〔名〕(豆) 莢果類之總稱。三葉。蛾花。●菽也。一名だいづ(大豆) ●物之小者。多冠其名以。

まめ〔名〕(肉刺) 肉刺也。疥癩也。一名のいずみ。

まめ〔名〕(忠實) ●忠實也。●勤勉也。●健康也。

まめいた〔名〕(豆板) 銀玉。右貨幣之名。

まめいり〔活名〕(豆炒) 炒豆也。

まめうち〔活名〕(豆打) 追儺撒豆也。一名まめまき。又なやらひ。

まめがき〔名〕(豆柿) 柿之一種。君遷子也。一名しなのがき。

まめがら〔名〕(豆蟹) 蟹之一種也。形極小。

まめがら〔名〕(豆莢) 莢也。豆幹也。

まめざん〔名〕(豆銀) 銀玉。古貨幣之名也。

まめざき〔活名〕(豆咲) 蛾形花也。謂花形類豆及藤者。

まめたつ〔動〕(四) (實立) ●真氣也。猶謂心氣肅然。まじめになる。ひらきなる。皆同。●忠實也。實心實行也。同まめやか。

まめつ〔名〕(磨滅) 磨滅也。一す〔動〕

まめつぎ〔活名〕(豆搗) 豆粉也。黃粉也。一名きなり。

まめにんきり〔名〕(豆人形) 偶人之極小者。一名けしにんぎやう。

まめのこ〔名〕(豆粉) 豆粉也。黃粉也。一名きなり。

まめはんめり〔名〕(豆斑猫) 獸名。斑猫害豈圖者。一名葛上亭長。

まめふ〔名〕(豆生) 豆圃也。一名まめげたけ。

まめまさ〔活名〕(豆撒) 古禁中例十二月晦夜舉追儺之式。及民間立春追儺。共撒炒豆擲鬼以追之。謂之。

まめまほし〔活名〕(豆廻) 鳥名。桑屬也。三光鳥也。棲深山。似百舌而翅黑。其聲巧廻轉豆子。故名。一名まめどり。又いかるが。

まめまめし〔形動〕(忠實) ●忠實也。精勤也。●實心實行也。同まじめ。一さ〔形名〕一さ〔形〕一さ〔副〕

まめやか〔名〕(忠實) 忠實也。まじめ。まめ。皆同。一に〔副〕

まめらふ〔動〕(下二) (護) まもる之長言。

まもり〔活名〕●守也。●咒符也。驅邪符也。一名まもりふだ。一がたな〔名〕(守

刀) 護身刀也。多用匕首。一ぶくろ

〔名〕(守袋) 小囊藏神佛咒符者。常携持以免災厄云。(守囊。擁護袋) 一ふた〔名〕

(守札) 咒符也。神符也。驅邪符也。神祠佛寺所頒。常畜諸小囊中。不離身。以祝脫災厄疫疾。一め〔名〕(守目) 守吏也。一名めつけ

まもる〔動〕(四) (守) ●注意也。●注視也。同みつむ。●守也。護也。防衛也。

ままや〔名〕(馬屋) ●厩也。一名うまや。●驛站也。一名しゆくば。(宿場)

まやかす〔動〕(四) (紛迷) 紛迷也。

まやく〔名〕(麻藥) 麻藥也。一名しびれぐすり。

まゆ〔名〕(繭) 蠶繭也。

まゆ〔名〕(眉) ●眉也。一名まゆげ。●黛也。まゆずみ之略稱。

まゆげ〔名〕(眉毛) 眉也。一名まいげ。又まみげ。

まゆずみ〔名〕(黛) 黛也。畫眉也。同まみ

がき。(蠟線)

まゆだま(名)(繭玉) 柳枝著漆餅大如繭者。新春東京龜井戸妙儀神祠賽會嚮之。

まゆはき(活名)(眉掃) ①小刷子。傅粉後掃眉者。一名まいはけ。②草名也。一名はなあさみ。

まゆみ(名)(眞弓) 弓之美稱。

まゆみ(名)(檀) 灌木名也。上古以造弓。春開四瓣淡紫花。一名にしきぎ。又桃葉衛矛。

まよがき(活名)(眉畫) 畫眉也。

まよけ(活名)(魔除) 驅魔符也。神符也。

まよなか(名)(眞夜中) 深更也。中夜也。

まよはず(動)(動さ四)(迷) 使人迷惑也。

まよひ(活名)(迷) ①迷也。迷心也。②失路也。同まされ。

まよひびき(活名)(眉引) 畫眉也。與まよがき同。

まよひご信(名)(迷子) 迷兒也。與まよひご同。

まよひぼし信(名) 惑星也。同わくせい。

まよふ(動)(動は四)(迷) ①思慮不決也。同おもひみだる。②迷惑也。紛錯也。同まがふ。

まら(名)(魔羅) ①佛教語。謂爲念想之障礙者。惡魔也。邪魔也。魔也。②陰莖也。

まらち(名)(賓客) 賓客也。同きやく。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まらちど(名)(賓客) 賓客也。同まらち。

まる(添)(丸) 附人及物名之語。

まる(名)(虎子) 虎子也。次條之轉。一名おかば。

まる(動)(動ら四)(放) 謂放出大小便。

まる(形)(形動)まるし之音便。一う(副)まるえり(名)(圓襟) 袍水干之屬圓領之稱。

まる(名)(丸帶) 婦女腰帶。以一布爲表裏者。

まる(名)(圓顔) 豐頰也。

まる(名)(丸合羽) ひさまばし之異稱。

まる(名)(圓飽) 飽之一種也。

まる(名)(丸木橋) 獨木橋也。同まるさばし。

まる(名)(丸木船) 剝木船也。一名うづぼぶね。又まるきぶね。

まる(名)(馬) 德語 Mark. 德國貨幣之名。抵日本二十四錢四釐。

まる(名)(丸板) 暗縫爲索。中實以

木綿之腰帶也。女兒用之。

まる(名)(丸腰) 往時。謂士不佩刀爲一。

まる(形)(形動)(圓) 圓也。同まるし。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)

まる(名)(丸太) ①木材之圓而長者。②魚名也。一名みぞこひ。(溝鯉) 關東方言。

まる(名)(丸太柱) 木材之圓而長者。同まるた。

まる(名)(全漬瓜) 瓜之一種。至秋而熟。爲黃色者。一名あわうり。又なうり。

まる(名)(全) 全也。悉皆也。

まる(名)(圓鑿) 鑿之圓刃者。

まる(名)(全吞) ①不咀嚼而嚥下也。②併吞也。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まる(名)(圓佛手柑) 枸櫞也。香櫞也。ぶしゆかん之一種。實似柚。漬其肉於砂糖而食。

まるまび〔活名〕(丸鬘)

婦女束髮之一法。既嫁之
女多用之。一名ほんだ。

まるみ〔名〕(圓狀) 言圓

狀之語。猶言其圓。

まるめる〔動ま下二〕 まるむ之今言。

まるめる〔名〕(楹椀) 木名。似林檎者。春開

五瓣花。秋實熟。有香氣。一名香圓。

まるもつと〔名〕(土撥鼠) 荷語 Marmot.

産歐洲山中之獸也。大如南京兔。一名も

るもつと。 誤以天竺鼠爲一。

まるもの〔名〕(圓物) 候的之一種也。徑五

寸乃至八寸。形似太鼓者。

まるゆき〔活名〕(丸燒) 謂全形而炙。

まるゆけ〔活名〕(全燒) 謂家屋什器悉罹

火災。

まれに〔副〕(希) 稀也。罕也。たまさかに。

めづらしく。つれになく。皆同。

ままれらに〔副〕(稀) まれに之古言。

ままる〔代名〕(麻呂) 自稱代名詞。音也。同磨。



[げまるま]

まろ〔添〕(麻呂) 古人添名所呼之語。如

清一。田村一。 後世付幼字後。如近衛

篤一。以幼字直爲名者也。

まらぶがしら〔名〕(圓頭) 圓顛也。同ばう

ずあたま。

まろがす〔動ま四〕(轉) 使回轉之也。ころ

がす。まろばす。皆同。

まらぶがなへし〔名〕(圓鼎) 釜之古名。

まらぶさばし〔名〕(丸木橋) 獨木橋也。同

まろさばし。

まらぶさぶね〔名〕(丸木船) 刳木船也。う

つぼぶね。まろさぶね。皆同。

まろし〔形動〕(圓) 圓也。 和樂也。

一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

まろね〔活名〕(轉瘦) 不解帶而瘦也。一名

まろれ。まろぶし。ころれ。

まろばかす〔動ま三〕(轉) 使回轉之也。同

まろばす。

まろばす〔動ま四〕(轉) 同前條。

まろぶ〔動ま四〕(轉) 物自轉也。ころがる。

まろばる。皆同。

まろむ〔動ま下二〕(丸) 圓之也。同まろ

くす。 籠絡也。

まらむし〔名〕(屎蟲) こがれむし之古

稱。

まらめる〔動ま下二〕(丸) まろむ之今言。

まらや〔名〕(丸屋) 茅廬也。

まららか〔形名〕(圓) 圓貌。 一に〔副〕

まわた〔名〕(真綿) 蠶綿也。

まわたし〔活名〕(間度) 壁中竹骨之間也。

まららす〔動ま下二〕(進) 進獻也。敬贈

也。たてまつる。しんじやう。しんず。皆

同。 動詞後所添而表敬意之語。

まらる〔動ら四〕(參) 參堂也。參拜也。あ

がる。まうず。さんじようず。さんけい

す。皆同。 飲食。被用等之敬語。

まら〔名〕(真麻) 泉也。からむし之一名。

まらかもめん〔名〕(真岡木綿) 下野州

真岡所織之綿布也。

まらす〔動ま四〕(申) 言之敬語。 仕

也。事也。

まらとこ〔名〕(間男) 姦夫也。謂姦通之

男。一名まを。又みそかを。

まらか〔名〕(真赤) 純紅色也。

まらかうり〔名〕(抹額) 抹額也。一名ばち

まき。

まらかうり〔名〕(末香) 香料之一種。碎し

きみ葉及其皮爲末者。拜佛時多燒之。一

くさい〔形動〕(末香臭) まらかうりさし

之音便。有佛臭之謂。 一くぢら〔名〕(末

香鯨) 鯨之一種也。多産南海。長七十尺

許。齒如小牛角。其腦可製龍涎香。一名壺

魚。

まらかふか〔名〕(真甲) 額之中央也。

まらくら〔名〕(真暗) 闇黒也。

まらくろ〔名〕(真黒) 漆黒也。

まらさいちゆり〔名〕(真最中) 酣也。最盛

之時也。

まらさかさま〔名〕(真逆様) 顛倒也。

まらさき〔名〕(真最先) 最先也。

まっさき(名)(真青) 純青也。

まっくらに(副)(霧地) 霧地也。同いっさ

んに。

まっしや(名)(末社) ●附屬神祠之小祠也。一名えだがみ。齋社。●幣間也。同たいこもち。

まっしよ(名)(末書) 註疏也。

まっしろ(形名)(真白) 純白也。

まっすく(形名)(真直) 一直也。

まっせ(名)(末世) 澆季之世也。

まったい(形動)(全) またし之音便。

まったく(副)(全) 盡也。全也。まるで、ことくくすべて。みな。皆同。

まったけ(名)(松茸) 松香菌也。同まつたけ。

まったし(形動)(全) またし之音便。全也。十分也。完全無闕也。―さ(形名)

―さ(形) 一く(副)

まっち(名)(燐寸) 英語 Match. 燐寸也。火柴也。一名すりつけぎ。又めっち。

まっぢや(名)(抹茶) 煎茶也。一名ひきぢや。又こなぢや。

まっひら(副)(真平) 切望也。偏也。ひらに。ひとへに。ひたすら。皆同。

まん(數)(萬) 萬也。字或用万。同よろず。

まん(名)(慢) 慢也。

まん(添)(滿) 滿也。猶全也。整也。一三年。全三年也。

まんいち(副)(萬一) 萬一也。

まんえつ(名)(滿悅) 大悅也。

まんえふがな(名)(萬葉假名) 取漢字音。配日本五十音以用者。一名まな。又まがな。

まんえん(名)(蔓延) 蔓延也。蔓衍也。同はびこる。

まんが(名)(馬鞍) まぐは之音便。馬把也。把也。

まんかい(名)(滿開) 花滿開也。

まんがん(名)(滿俺) ●鑛物之名。元素之一也。●過酸化まんがんの略。

まんき(名)(慢氣) 誇矜也。驕慢也。

まんま(名)(滿期) 期滿也。

まんくら(名)(滿腔) 滿胸也。

まんぐわん(名)(滿願) 定期祈願神佛。其期之終謂之。與結願ワツツ同。

まんけい(名)(蔓荊) 蔓荊也。灌木名。生水邊。一名はまごう。同はまげひ。

まんびつ(名)(滿月) 望月也。陰曆十五夜之月。一名もちつき。

まんごくとほし(活名) 笹ノホ之一種也。一名せんごくどほし。

まんごふまつ(名)(萬劫末代)

永久也。萬世也。永遠也。

まんざい(名)(萬歳) ●萬年也。同よろづよ。

●古。正月五日朝廷例舉鉦始ハツク之式。式終祝千秋萬歳。後世此事已廢。而其例猶存。新年有著古衣冠。擊鼓祝萬歳。歷巡人家者。名之。一あふさ(名)

(萬歳扇) 萬歳者所用之粗扇也。一らく(名)(萬歳樂) ●舞樂之名也。唐武后

所作云。●踏歌也。●地震之時之呪詞。

まんざら(副) 用於依依難棄之意之語。一でもなし。未全非也。

まんじ(名)(滿字) 滿洲文字也。

まんじ(名)(卍) 印度之萬字也。佛胸描此字。吉祥萬德之相云。

まんじん(名)(慢心) 驕慢心也。同まんき。

まんじゆしやび(名)(曼珠沙華) 野草也。一根數葉。秋抽莖。秋分頃。開深紅六瓣花。一名石蒜。

まんじりと(副) 少時睡眠之貌。

まんざ(動) 變(慢) 自誇矜也。

まんする(名)(滿水) 謂霖雨河水滿溢。同みなぎる。

まんせい(名)(慢性) 病性緩而久不癒者。

まんせん(名)(漫然) 漫然也。

(まんぞく)〔名〕(満足) 足於心也。―す〔動〕
 (まんだら)〔名〕(曼陀羅) ①與まだら同。梵
 語斑駁之義也。②淨土實相圖。―げ
 〔名〕(曼陀羅華) 草名也。夏秋間開白花。
 似葵花。其實圓而有疣。一名さちがひな
 すび。はりなすび。山茄子。風茄子。
 (まんぢやく)〔名〕(瞞着) 欺詐也。同たぶ
 ちかす。
 まんぢゆうり〔名〕(饅頭) 饅餅ツ之一也。曆
 應中。元人林因淨歸化。創製之。
 まんていか〔名〕 荷語 Manteca. 猪豕之
 脂也。
 (まんてり)〔名〕(滿潮) 滿潮也。一名み
 ちしほ。
 まんてる〔名〕 荷語 Mantel. 西洋服之外
 套也。一名まんと。
 (まんぶ)〔名〕(萬度) 萬度也。同まんたび。
 (まんぶち)〔名〕(萬燈) 木匡帖紙。點火其
 中。揭竿頭者。祭神時獻之。
 まんどころ〔名〕(政所) ①政廳也。②檢

非違使廳。③鎌倉時代。出政令所之名。
 まんねか〔名〕(真中) 正中也。一名ただな
 か。
 まんねんぐさ〔名〕(萬年草) 草名也。生
 濕地。初夏開五瓣黃花。一名いつまでぐ
 さ。ほとけのつめ。たまがしば。佛甲草。
 玉拍。
 まんねんず〔名〕(萬年酢) 和酒醋及水三
 者。密封經久之醋也。汲取其一盞。而補足
 酒一盞。則永久用而無盡。故名。
 (まんねんせい)〔名〕(萬年青) 草名。萬年
 青也。一名おもと。
 まんねんだけ〔名〕(萬年茸) 靈芝也。
 (まんのう)〔名〕(萬能) 多藝也。無所不能
 也。
 まんばう〔名〕(鰐車魚) 魚名也。一名まん
 ばうざめ。うきぎ。
 (まんばち)〔名〕(萬八) 虛言也。萬言中得
 眞者僅不過八之謂。うそ。いつぱり。皆同。
 まんびき〔活名〕(萬引) 爲買物偷取塵頭

商貨者。

(まんびつ)〔名〕(漫筆) 漫筆也。
 (まんぶく)〔名〕(萬福) 萬福也。
 (まんぶく)〔名〕(滿腹) 滿腹也。飽食也。
 (まんべんない)〔形動〕(滿遍無) まんべ
 んなし之音便。―う〔副〕
 (まんべんない)〔形動〕(滿遍無) 普遍也。
 同あまれし。―さ〔形名〕 ―さ〔形〕
 く〔副〕
 (まんま)〔名〕(飯) 旨旨マ之音便。小兒之
 語。飯也。まま。めし。いひ。皆同。
 (まんまく)〔名〕(幔幕) 幔幕也。同まく。
 (まんまど)〔名〕(甘) うまくと之略。巧妙
 也。無障礙也。しゆびよく。たくみに。皆
 同。
 (まんまる)〔名〕(眞圓) 正圓也。
 (まんらん)〔名〕(孟浪) 孟浪也。
 (まんり)〔名〕(饅頭) 饅頭也。一名うなぎ。
 (まんりき)〔名〕(萬力) 萬人力之義。機械
 當數人之力者。しやち(車地)之一名。

み

(まんりやり)〔名〕(萬兩) 草名也。葉似
 茅藤果カラク而短。圓實數百垂於葉下。一名
 砂碓根。
 (まんちく)〔名〕(漫録) 漫録也。同漫筆。
 (まんちく)〔名〕 眞準マ之音便也。謂物之
 整全者。―でない猶謂毀闕不正。
 (まんりん)〔名〕(滿員) 謂滿于所定之人員。
 (み)〔子音〕 此音母韻い所胚胎。彈氣息於上
 下唇間而發之。
 (み)〔名〕(身) ①身體也。一名からだ。②吾
 也。己也。じぶん。じしん。皆同。③爲力
 之義而用。―を入る謂用心力於此。④
 刀身也。
 (み)〔名〕(子) 前言之轉也。①草木之葉實

也。●藥中之藥肉也。

み(名)(已) 蛇之略言。●十二支中之巳也。●時刻名。巳牌也。第十點鐘。●

方位之名。東南也。

み(名)(水) 水穴之略言。

み(名)(海) 海之略言。

み(名)(鱈) 魚名也。一名みこひ。

み(添) 綴強弱輕重長短等字之後。表其程度之辭。強一長一。猶言其強其長也。

み(添) 語助也。如「降り降り降らず」。

み(添) 猶故也。爲也。附形容詞之語尾。「山高」爲山高也。又山高故也。

み(名)(箕) 簸米去糠之具。

み(名)(見) 見也。同みる。

み(數)(三) 三也。みつ。さん。皆同。

み(添)(御) 敬語也。冠事物之上而用。

み(名)(味) 食味也。同あぢはひ。又數飲食物之語。如「百一の飲食」。

み(接頭)(三) 美稱之發語辭。如「吉野」。

み(代名)(身) 自稱代名詞。與われ。吾。余。

み(いれ)(活名)(見入) 凝視也。透見也。同みいる。

み(ちけ)(活名)(身請) 贖身也。妓女落籍也。一名うけだし。一す(動)

み(うち)(名)(身内) ●遍身也。同からだぢゆう。●親族也。姻戚也。うから。みより。しるる。皆同。

み(り)(活名)(身賣) 鬻身也。

み(え)(活名)(見) 外貌也。外見也。みつき。みば。ていさい。皆同。

み(えい)(名)(御影) 帝王及神佛畫像之尊稱。一く(名)(御影供) 奉薦尊貴畫像之物也。一だり(名)(御影堂) ●奉祀尊像之堂也。一名靈屋。●京都五條橋西新善光寺。有彌陀佛像。寺僧尼所製之扇子曰一。一名みえいわり。

み(え)がくれ(活名) 隱見出沒也。一に(副) 見えぐるし(形動)(見苦) 厭爲人所見之謂。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)

み(ね)くり(活名)(見送) 送行也。

予同。

み(あは)す(動) 四(見合) ●相見也。

●對照也。●姑措之也。中止也。

み(あは)せ(動) 活名(見合) 中止也。

み(あは)せる(動) 四(動) 下二 ●みあはす之今言。●相配爲夫婦也。

み(あ)ひ(活名)(見合) ●相見也。●議婚時。先使男女相見以決之。謂之一。

み(あ)ら(名)(御舍) 在處が之轉也。人家之敬語。

み(いら)(名)(本乃伊) 英語 Mummy. 之漢音之轉也。埃及國古俗。人死。塗靈藥於屍以防腐爛。至今有猶存者。名之一。一名にいら。

み(い)り(活名)(實入) ●禾穀及菓實之成熟也。●收入也。同しうにふ。

み(い)る(動) 四(見入) 謂厚注心於一物。欲必得之。

み(い)る(動) 下二(見入) ●透見也。義同燃犀。●謂專注心於一物。欲必得之。

み(ね)くる(動) 四(見送) ●目送也。●送行也。同みたつ。

み(ね)こ(動) 下二(見致) 彼見我也。

み(ね)し(名)(船首) 船首也。一名みよし。

み(ね)さ(動) 四(見貶) 卑視也。

み(ね)さ(動) 四(見落) 看漏也。

み(ね)ど(活名)(見劣) 其實不及所想見之謂。

み(ね)ば(活名)(見覺) 認得也。謂見而識之。

み(ね)も(名)(身重) 懷妊也。一名みもち。

み(ね)ろ(動) 四(見下) 俯瞰也。

み(か)(名)(壺) 釀酒之大瓶也。

み(か)(名)(三日) ●三日也。●月之初三也。

み(か)き(活名)(身欠) 乾魚之一種。鱒之去頭尾而乾燥者也。

み(か)き(名)(御垣原) 禁中御垣近傍之地。

みがきすな [名] (磨沙) 瓢麴子也。

みかきもり [活名] (御垣守) 禁中守門之卒也。

みかざる [動ら四] (見限) 絶望也。委棄不顧也。

みかく [動か下二] (見掛) 瞥見也。看得也。

みがく [動か四] (研) ①琢磨也。②摩擦去垢也。③勉強學藝也。

みかくす [動さ四] (見隠) 見而爲不見之謂。

みがくる [動ら下二] (水隠) 潛于水中也。同みこもる。

みがくる [動ら下二] (身隠) 匿身也。

みかけ [活名] (見掛) ①看得也。②外貌也。外觀也。みつき。みば。みえ。皆同。

みかけ [名] (御影) ①神靈之尊稱。②死者之幻影及貴人神佛畫像之尊稱。同みえい。

みかびいし [名] (御影石) 石之一種。攝津

州御影所産之石也。白而有光澤。質不甚堅。庭園橋梁等其用甚廣。一名花崗石。

みかけたふし [名] (見掛倒) 外觀太美。而實不稱者。

みかさ [名] (水蓋) 水量也。

みかた [名] (味方) 我黨也。幫人也。

みかづき [活名] (三日月) 新月也。朏也。陰曆初三月始出。故名。

みかど [名] (御門) ①禁門也。皇居之門也。②皇居也。③皇室也。④天子也。⑤ま

つり [活名] (御門祭) 上古。六月十二日。禁中追魔之祭事。①まゐり [活名] (御門參) 朝覲也。②をがみ [活名] (御門拜) 元日朝拜也。

みかはす [動さ四] (見交) 迭視也。相見也。同みあふ。

みかばち [名] (木蜂) 山蜂之一種。

みかかはみづ [名] (御溝水) 御溝之水也。

みがはり [活名] (身代) 謂代他人僞稱也。

其姓名。替身也。

みかふり [動は下二] (見變) ①歴觀也。

②誤認爲異物也。

みがほし [形動] (見欲) 欲見也。同みまほし。①さ [形名] ②さ [形] ③く [副]

みかまき [名] (御薪) 御竈木之義。上古。正月十五日百官所獻之柴也。

みがまへ [活名] (身搦) 對敵整姿勢也。

みかん [名] (密柑) 木名也。其實扁圓。味美而酸。一名甜橙。

みさ [名] (幹) 幹也。樹身也。

みさ [名] (御酒) 酒之敬語。謂供神之酒。

みさ [名] (右) ①右也。左之對。一名みざり。②上也。二者中之尊者爲一。

みさき [活名] (見聞) 見聞也。同けんもん。①す [動]

みさきのつかさ [名] (造酒司) 古官名。同さげのつかさ。

也。

みさはむ [動ま下二] (見極) ①確也。

②鑒別眞僞也。

みざり [活名] (見切) 絶念也。棄而不顧也。同みきる。

みざり [名] (右) みぎ之訛。

みざり [名] (砌) ①砌也。②時也。一名をり。又ころ。

みざる [動ら四] (見切) ①觀了也。②絶念也。棄絶也。③折價鬻貨也。

みくさ [名] (水草) 生水中之草也。同みづくさ。

みくじ [名] (御鬮) 神籤也。探以決吉凶。

みくじ [名] (御首) 頭首也。同かうべ。又頭髮也。敬語。

みくだす [動さ四] (見下) 卓視也。蔑視也。同みさく。

みくだりはん [名] (三行半) 出妻絶姻書也。其書必三行半。故名。

みくじ(名)(御國) 我國之尊稱。一ふり

(名)(御國風) 日本國之風習。和

歌也。和文也。一ゆづり(活名)(御國讓)

天子讓位也。

みくびる(動)四(輕蔑) 輕蔑也。蔑視也。

みくびる(動)四(輕蔑) 輕蔑也。蔑視也。

みくびる(動)四(輕蔑) 輕蔑也。蔑視也。

みくくり(名)(御廚) 伊勢神宮司神饌所也。

みくくり(名)(三稜草) 水草名。夏開穗狀紫

花。中有細實。莖爲三稜。可剖而織。一名

あひばぐさ。

みぐるし(形動)(見苦) 醜陋也。同みにく

し。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)

みけ(名)(御食) 神饌也。

みけ(名)(三毛) 猫毛白黑褐三色相雜者。

一名金花猫。

みけうしよ(名)(御教書) 上皇令旨

也。又謂關白所示之文書。

みけし(名)(御衣) 衣之敬語。

みけつかん(名)(未決檻) 投未決囚人之

獄也。

みけつぐは(名)(御食國) 納神饌所炊

之穀之國也。

みけん(名)(眉間) 兩眉之間也。

みこ(名)(御子) 皇子也。

みこ(名)(神子) 巫女也。奉仕於神。奏神

樂。又伺候神意之女也。一名かんなぎ。

みこ(名)(稗心) 藁莖之去皮者。

みとし(名)(御輿) 輿之敬稱。神輿

也。

みこしらへ(活名) 謂修飾容儀。結裝也。

みこしろ(名)(御子代) 上古。以天皇及

皇子之名被國邑。以傳之後世。謂之一。

名みなしろ。

みこす(動)四(見越) 逆睹也。先見也。

推量後事也。

みこと(名)(御言) 言之敬稱。おふせ。み

こと(名)(尊) 日本上古神人之稱。

みこと(名)(見事) 美觀也。巧妙也。一に

(副)

みこと(活名)(詔) 御言宣。宣命。宣旨。皆

大事曰詔。小事曰勅。勅命。宣命。宣旨。皆

同。

みこと(活名)(宰) 上古州縣之官

也。

みこのみや(名) 皇太子也。太子之宮也。

みさび(名)(水鏡) 水面之垢皮也。濁水

多有之。

みさぶ(動)下二(水鏡) 謂水面垢浮。

みさめ(活名)(見醒) 謂所見不及所聞。

同みおと。

みさを(名)(操) 節操也。貞操也。一に

(副)

みじかい(形動)(短) みじかし之音便。

みじかうた(名)(短歌) 五句三十一言之

和歌也。

みじか(形動)(短) 短也。長之對。

みじか(形動)(短) 短也。長之對。

みじか(形動)(短) 短也。長之對。

一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)

みじかむ(動)下二(短) 短縮之也。

みじかや(形名) 短兒。一に(副)

みじたく(名)(身仕度) 結裝也。同みこ

しらへ。

みじと(副)(緊) 用力兒。ひしと。しっかり

と。皆同。

みじね(名)(稻) 稻也。一名いね。

みじぶ(名)(水遊) 與みづあか。及みさび

同。

みじほ(名)(御修法) 上古。正月於禁中

眞言院所行之佛事。一名みずほふ。

みしま(活名)(三島曆) 應仁文明

間。伊豆州三島神社所頒之曆。

みとひ(名)(白魚) 魚名也。産於河及湖。

似鯉而體圓。肉白。味亦劣。一名さい。又

まじか。

みとみ(活名)(見込) 同みこむ。心算也。

豫期也。

みとむ(動)四(見込) 心算也。思量也。

豫期也。

みごもり〔活名〕(水籠) 潜伏水中也。

みごもる〔動ら四〕(水籠) 潜伏水中也。同みかく。

みごもる〔動ら四〕(身籠) 懷妊也。同はらむ。

みごころ〔名〕(複) 身衣冠之略。布帛長可。以爲衣者也。

みごころし〔活名〕(見殺) 傍觀其死而不救之也。

みさかり〔名〕(方) 方且之方也。今也。同まさかり。一は〔副〕

みさき〔名〕(岬) 地斗出海中者。一名はな。又さき。(崎。崎)

みさく〔動か下二〕(見放) 遠望也。

みさく〔動か下二〕(見下) 卑視也。蔑視也。

みさく〔名〕(睚) 鷓鴣也。鷺類。居水邊。捉魚爲食。一名かくこのとり。

みささき〔名〕(陵) 山陵也。

みささき〔名〕(京) 帝京也。一名みやこ。

みじまひ〔活名〕(身仕舞) 結裝也。謂修

容儀。男女通用。同みじたく。

みしまをこせ〔名〕(三島廣) 魚名也。なこぜ之類。背灰色有白斑。一名めがれうた。

又むしまをこせ。

みしみし〔副〕 物被壓而鳴之聲也。

みしやう〔名〕(實生) 謂草木之自其種子而發生成長者。接木之對稱。

みじやう〔名〕(身性) 稟性也。一名うまれつき。終身之運命也。同みのう。

みじゆく〔名〕(未熟) 未熟也。

みしらす〔名〕(身不知) 不知己分之宜者。

みしり〔活名〕(見知) 相識也。

みしりこし〔活名〕(見知越) 面識也。

みじろく〔動ら四〕(見知) 相識也。

みじろく〔活名〕(見知) 相識也。

みじろく〔動か四〕 轉身也。謂自由動肢體。

みじろくのいね〔名〕(實白稻) 稻之實白者。

(みしん〔名〕(繡針) 英語 Sewingma-

chine. 之省而音轉。縫衣之機器也。

みす〔名〕(御簾) 簾之敬語。一名すだれ。 ①宮殿神社等之簾。

みす〔動さ四〕(見) 見也。見之敬語。 ②天子治國之謂。敬語。

みす〔動さ下二〕(見) 示之也。 ③遣也。值也。「憂き目な」使值憂患也。

みすぎ〔活名〕(身過) 生計也。一名すぎはい。くらし。くちすぎ。

みすつ〔動た下二〕(見棄) 放棄也。揮斥也。絶念也。與すつ。みかざる同。

みすてん〔名〕(不見轉) 歌妓濫習淫者。

みすぼらし〔形動〕(見窄) 形容枯槁也。垢面弊衣也。一名みそぼらし。一さ〔形名〕

一さ〔形〕 一く〔副〕

みすぼらし〔形動〕(見窄) みすぼらし之音便。

みすます〔動さ四〕(見澄) 凝視也。熟視也。

みすまる〔名〕(御統) 上古掛頸之玉環也。

みすみす〔副〕 親看着也。

みすり〔名〕 謂塗抹色采於衣服。

みせ〔名〕(見世) 舖子也。塵也。商家待客嚮貨之所。

(みすい〔名〕(未遂) 爲而未遂也。

みせかく〔動か下二〕(見掛) 外飾也。

みせかけ〔活名〕(見掛) 外飾也。外觀也。同みえ。

(みせかける〔動か下二〕) みせかく之今言。

みせがね〔名〕(見金) 美國之法。外人勞役者新來者。上陸之際要帶金五十弗。謂之。蓋示之官之意。

みせじめ〔活名〕(懲戒) 懲戒也。謂罰一人使衆人懼而自戒。

みせぢな〔名〕(見世店) 舖子。陳列貨物處也。

(みせびらかす〔動さ四〕(銜) 誇示也。同てらふ。

みせびらき〔活名〕(見世開) 始開舖也。

みせもの〔名〕(見世物) 觀場也。

みそ〔名〕(味噌) 朝鮮語。醬之義。豉也。『大醬』也。和荳麴鹽三者。密藏而釀者。用調理食味。

みそ〔形〕(三十) 三十也。みそぢ。さんじふ。皆同。

みぞ〔名〕(溝) 溝也。渠也。一名せしなぎ。又どぶ。受戸之凹道也。

みぞ〔名〕(御衣) 衣之敬語。

みぞぢり〔名〕(未曾有) 未曾有也。

みぞぢぢち〔活名〕(溝落) みづおち之訛。鳩尾也。

みそか〔名〕(三十日) 月之第三十日。陰曆盡日也。晦也。一名つもごり。

みそか〔名〕(密) 密也。ひそか。こっそり。皆同。

みぞかけ〔活名〕(御衣懸) 衣架也。みそかこと〔名〕(密事) 姦通也。私通也。

みそかには〔副〕(密) 密也。みぞがひい〔名〕(溝貝) 貝之一種也。一名どぶがひ。

みそかを〔名〕(密男) 密夫也。一名まむとこ。

みそぎ〔名〕(禊) 禊也。

みそぐ〔動カ四〕(禊) 脩禊也。

みそこし〔活名〕(味噌漉) 厨器之一。濾過豉汁而去其滓者。

みぞこひい〔名〕(溝鯉) 鯉之一種也。一名まるた。

みぞごる〔名〕(溝五位) 鳥名。鷺之類也。一名ひのくちまもり。

みそざざい〔名〕(溝鷓鴣) 鷓鴣也。巧婦鳥也。性巧作巢。故一名たくみどり。形色共似雀而小。

みそぢ〔數〕(三十) 三十也。みそ。さんじふ。皆同。

みそづけ〔活名〕(味噌漬) 醬菜也。魚菜之醃大醬者。

みそなはす〔動カ四〕(見行) 見之敬語。みぞはぎ〔名〕(溝萩) 草名也。葉似柳。夏秋間開鮮紅花。一名みづかけぐさ。又干

屈菜。

みそぼらし〔形動〕(見窄) みすぼらし之轉訛。

みそぼらしい〔形動〕(見窄) みそぼらし之音便。

みそむ〔動マ下二〕(見初) 初見之也。始見而思慕之也。

みそる〔動ラ下二〕(見逸) 曾認面識者。而今偶忘之也。

みぞる〔動ラ下二〕(霽) 霽降也。みぞれ〔名〕(霽) 謂雪之未全凍者。雨雪之間。

みそれる〔動ラ下二〕(見逸) みそる之今言。

みだ〔名〕(彌陀) 阿彌陀之略稱。みだい〔名〕(御臺) 古。載貴人飲饌之小几也。

みだい〔名〕(御臺) 古。載貴人飲饌之小几也。食饌也。みだいどころ之略。一どころ〔名〕(御臺所) 三公大將軍夫人之尊稱。一名みだい。

みだえ〔名〕(水絶) 謂水路斷絶。

みたけまうで〔活名〕(御嶽詣) 謂參拜大和州金峯山。

みだけまゐり〔活名〕(御嶽參) 同前條。みだし〔活名〕(見出) 發見也。索引也。檢標也。

みたす〔動カ四〕(滿) 充滿也。使滿之也。みだす〔動カ四〕(亂) 亂之也。

みだす〔動カ四〕(見出) 發見也。看出来也。みだつ〔動マ下二〕(見立) 送行也。選定也。鑒定也。

みだて〔活名〕(見立) 送行也。選定也。鑒定也。

みだぬき〔名〕(貓狸) 狸之一種也。一名まみ。

みたふすぢ〔動カ四〕(見倒) 謂乘弱勢而壓倒之。多就商賈買賣而言。

みたま〔名〕(御靈) 鬼神之敬語。みだゆ〔動ヤ下二〕(水絶) 水路斷絶也。

みだらし〔名〕(御手洗) 神廟前之洗手水盤也。一名みたらひ。

みだらに(副)(猥) 猥也。淫也。みだりに。やたらに。皆同。

みだらをのりま(名)(驢馬) 驢馬也。馬毛青白相間者。

みだりあしのけ(名)(脚氣) 軟脚疾也。一名かッけ。

みだりかくひやう(名)(亂脚病) 同前條。

みだりかせ(名)(亂風) 風邪也。みだりかはし(形動)(濫) 謂淫猥之行。

みだり(名)(猥) 妄也。謂失禮法之行。みだり(名)(猥) 妄也。謂失禮法之行。

みだる(動)ら四(亂) 亂也。擾也。續紛也。紊亂也。

みだる(動)ら下二(亂) 錯亂也。謂心迷亂不定。戰亂也。騷擾也。

みだれ(活名)(亂) 亂也。ばこ(名)(亂箱) 粧篋也。一名うちみだりのばこ。

みやぎ(活名) 刀劍鍛鍊之一法。みち(名)(道) 道路也。道也。理也。道義也。方也。術也。同てだて。

みち(名)(海驢) 海驢也。海獸之名。一名あじか。

みち(名)(蜜) 蜂蜜也。みちあへのまつり(活名)(道饗祭) 古陰曆六月晦。祭疫神於京城外。阻止其入城。謂之。一名ちあへのまつり。

みちかひ(活名)(道交) 途上相值也。みちがふ(動)は下二(見違) 看錯也。謂

みちくさ(名)(路草) 路傍之草也。みちくさ(名)(路草) 路傍之草也。謂馬嚼路傍之草。行步遲遲。演路也。

みちくら(活名)(道競) 競走也。一名かけくら。

みちし(活名)(道敷) 道路之地也。みちしば(道芝) 路傍雜草之總稱。

みちしるべ(名)(道導) 路標也。響

みちゆき(活名)(道行) 旅行也。演劇謂男女相携而遠行為。順序也。

みち(名)(道行占) 聽行路者相語之言。引以決吉凶。俗間占法之一。一名つじうら。ふり(活名)(道行觸) 途上相遭也。紀行也。

みち(名)(道惡) 惡路也。泥途也。みち(名)(道惡) 惡路也。泥途也。

みち(名)(道塵) 塵埃也。一名ほこり。極小也。極微也。微塵也。微塵子。蟲名也。生腐水中。似子而紅色。微塵粉。糯米之炒者。

みつ(名)(蜜) 蜂蜜也。一名はちみつ。みつ(數)(三箇) 三個也。さん。みつ。皆同。

みつ(動)た下二(充) 充也。滿也。みつ(動)た下二(充) 充之也。滿之也。

みつ(名)(瑞) 美麗有光澤兒。一穂。美穂

導也。蟲名也。一名みちをしへ。みちすがら(副)(途上) 途上也。行且也。みちづれ(活名)(路連) 同伴者也。同行者也。

みちのき(名)(道記) 紀行也。みちのくがみ(名)(陸奥紙) 日本紙之

一種。檀紙也。上古陸奥州産之。故名。みちのり(名)(道法) 道程也。路程也。一名りてい。(里程)

みちび(名)(道火) 砲銃之導火也。同くちび。なは(名)(道火繩) 導火線也。

みちびく(動)か四(導) 導也。引路也。みちみち(形動)(道道) 有理也。一

〔形名〕一さ(形) 一く(副)みちもせ(名)(路狹) 謂物埋路而難行。

一に(副)みちもり(活名)(道守) 護道路之吏也。一名ちもり。

みちやう(名)(未定) 未定也。同みてい。

也。

みづ(名)(針孔) 針眼也。鍼孔也。

みづ(名)(水) ①水也。②俗謂全無爲。

みづあび(活名)(水揚) 起貨也。謂移船貨

於陸上。す(動)

みづあさき(名)(水淺黃) 淡藍色也。

みづあたり(活名)(水中) 敵泉也。謂異鄉

水土不適身而獲病。

みづあふひ(名)(水葵) 水葱也。一名な

き。

みづあぶら(名)(水油) ①油之液體者之

總稱。②燈油也。一名ともしあぶら。

みづあめ(名)(水飴) 飴之一種。

みづいれ(活名)(水入) 文房具之一。書滴

也。硯滴也。

みづいろ(名)(水色) 淡藍色也。

みづりま(名)(水驛) ①水行泊舟處也。

②驛亭也。行旅休憩飲水。故名。

みづりみ(名)(湖) 湖也。

みづりみ(名)(水膿) 淡膿也。一名うみしる。

みづがね(名)(水銀) 水銀也。礦物之一種

似銀而有光輝。重於水十三倍半。一名す

ぬぎん。(汞)

みづがひ(名)(水具) 具之一種也。一名

なまがひ。

みづがめ(名)(水瓶) 水缸也。

みづから(副)(自) 己也。躬親也。

みづから(代名)(自) 自稱代名詞也。與吾

同。

みづま(名)(見付) 外貌也。外觀也。同み

ば。

みづま(名)(貢調) ①調マ之敬語。租也。

②同調。賦斂也。

(みづま)(名)(密議) 密議也。

みづま(名)(水城) 上古城名也。在筑前

州太宰府近地。四周鑿池蓄水。故名。

みづま(名)(稚木) 新樹也。

みづま(名)(水際) 水邊也。一名みま

ま。一ま(活名)(水際立) 嬋妍也。清

麗也。

みづうるし(名)(水漆) 草名也。一名いは

がねさう。(岩根草)

みづうろこ(名)(三鱗) 三鱗也。北條氏家

徽。

みづえ(名)(瑞枝) 樹木之新枝也。

みづねち(活名)(水落) 心窩也。鳩尾也。

胸下中央少窪處。一名みぞおち。又むな

もと。

みづかがみ(名)(水鏡) 謂止水映影。

みづかき(活名)(水掻) 蹠也。

みづがさ(名)(瑞籬) 神廟之垣牆也。一名

いがき。

みづかけらん(名)(水掛論) 謂所迭主張

俱無理據。論辯無盡者。

みづかしは(名)(三柏) 三柏葉以莖相

連結者也。家徽之名。

みづがしは(名)(水柏) 水草名也。一莖

三葉。葉似柏。春著五瓣白花。一名睡菜。

みづかど(名)(三角) ①三稜形也。②三

叉路也。

みづく(動か四)(見付) 目熱也。

みづく(動か下二)(見付) 發見也。

みづく(動か四)(見繼) 給資也。

みづく(動か四)(水浸) 浸漬于水也。

みづく(名)(水莖) ①書信之文也。②

書也。筆跡也。

みづく(名)(水草) 草生水中者之總稱。

みづく(形動)(水臭) みづく(さ)し之

音便。

みづく(形動)(水臭) 外觀而內疎

也。薄情也。一(さ)形(形) 一(さ)形

〔副〕

みづぐし(名)(水櫛) 粗齒櫛也。濕于水而

梳。故名。

みづぐすり(名)(水藥) 水藥也。

みづぐそく(名)(三具足) 佛具也。并稱香

爐花瓶燭臺曰。

みづぐち(名)(兔缺) 兔唇也。缺唇也。一

名いぐち。

みづぐみ(名)(水柵) ①水柵也。護岸柵

也。●水則也。一名みづじやく。

みづぐるま〔名〕(水車) 水車也。

みづくろひ〔名〕(活名) (身繕) 結装也。謂修飾容儀。同みこしらへ。みじたく。

みつくろふ〔名〕(動) (見繕) 謂以意斟酌。同みはからふ。

みづぐわし〔名〕(水菓子) 草木菓實也。一名くたもの。

みづけ〔活名〕(見付) ●發見也。●城門也。

みづけむり〔活名〕(水烟) ●水上烟霧也。●飛沫如煙者。

みづける〔動〕(動) (見付) みつく之令言。

みづこ〔名〕(三子) ●品胎也。謂一產三兒者。●三歳之小兒也。

みづこ〔名〕(稚子) 嬰兒也。一名あかこち。

みづこし〔活名〕(水漉) ●漉水囊也。一名みづぶるひ。●漉水器也。盛沙於桶。以

漉水去滓者。

みづとぼし〔活名〕(水翻) 茶器之一。建蓋也。建水也。一名こぼし。

みづさき〔名〕(水先) 水流之方響也。●あんない〔名〕(水先案内) 航路嚮導者也。

みづさし〔活名〕(水差) ●匱也。注水於鐵瓶花瓶等之器。●水注子也。茶家注水於釜之器。

みづし〔名〕(御厨子) ●厨子之敬語。厨子者。櫃之内有架。外有戸可開閉者也。

●みづしどろろ之婢之略稱。又凡稱炊婢曰みづしめ。●どころろ〔名〕(御厨所) 禁中調理御膳所也。

みづしめ〔名〕(水仕女) 炊婢也。一名はしため。又下女。

みづしも〔名〕(水霜) 霜之未全凝結者。即霜露之間也。一名つゆしも。

みづしも〔名〕(破水) 胎兒將生時。所流下之水也。

みづじやく〔名〕(水尺) 水則也。測水量之柱。

みづすまし〔活名〕(水澄) ●蟲名。水甌也。長五六分。淡黑而四脚。形似蜘蛛。常浮遊水上。一名みづぐも。かつむし。しほうり。●鼓蟲之關東方言。一名まひくむし。

みづせがは〔名〕(三瀬川) 佛者云。冥途有此川。一名さうづがは。又三途川。

みづせめ〔活名〕(水攻) 灌城攻之也。謂塞河水注城中以苦之。一す〔動〕

みづせめ〔活名〕(水責) 謂灌冷水以拷問罪人。

みづた〔名〕(密陀) 密陀僧之略言。一そ

ら〔名〕(密陀僧) 蕃語。酸化鉛也。一名ろ

かす。一のあふら〔名〕(溶解密陀僧於荏

油) 荏者。

みづた〔名〕(水田) 水田也。

みづたばこ〔名〕(薄荷) 植物之名也。一名いはたばこ。

みづたま〔名〕(水玉) ●跳珠也。謂水激成珠而飛者。●荷葉上之水滴也。亦曰みづたま。

みづたまり〔活名〕(水溜) 潢也。潦也。一名にはたみづ。

みづため〔活名〕(水溜) 潢也。潦也。一名にはたみづ。

みづたん〔名〕(密談) 密談也。

みづち〔名〕(蛟) ●龍之類也。似蛇而四脚。●有角龍之子也。(虬) 虬。

みづち〔名〕(水神) 罔象也。一名みづは。

みづちやうり〔名〕(水帳) 版圖也。稅籍也。田籍也。一名たぶみ。

みづちやや〔名〕(水茶屋) 路傍邀旅客。休憩供茶之處。

みづつき〔名〕(承盤) ●磬孔承盤端處也。●今謂轆端爲一。

みづづく〔活名〕(水漬) 浸漬于水也。同みづく。

みづづけ〔活名〕(水漬) 漬飯于水者。一名みづめし。

みづでらし〔名〕(水調子) 三絃琴之調之甚低者。

みづどけい〔名〕(水時計) 漏刻也。

みづどり〔名〕(水鳥) 水禽也。

みづな〔名〕(水菜) 菜蔬之一種也。似油菜者。みぶな。きやうな。みづいろな。いんげんな。皆其異名。

みづなかしは〔名〕(御綱柏) 同みづのかしは。

みづながれ〔活名〕(失火) 火災也。

みづなしし〔形動〕(無智) 不才也。無知也。一さ〔形名〕一さ〔形〕一く〔副〕

みづなし〔名〕(水梨) 消梨也。雪梨也。梨子之一種。多水分者。

みづなのすけ〔活名〕(御綱助) 天子行幸時。大舍人官人執索牽車駕。曰みづなのすけ。

みづなはり〔名〕(水繩) 準也。水平尺也。

みづばかり〔活名〕(準) 準也。水平尺也。所以揆平取正。

みづはき〔活名〕(水吐) 水竇也。放水也。同みづぬき。

みづはぐむ〔動ま四〕(靦) 稚齒萌々之義。○靦也。謂老人齒墮更生者。同みづはさす。○耄老也。

みづはこべ〔名〕(水繫纜) 水馬齒也。生于流水中之草。根在水底。

みづはさす〔動ま四〕(稚齒萌) 同みづはぐむ。

みづはじき〔活名〕(水彈) 水銃也。唧筒也。一名ほんぶ。みづでばう。りゆうとすぬ。

みづはせり〔名〕(三葉芹) 芹之一種也。一名うしのひたひ。

みづばち〔名〕(蜜蜂) 釀蜜之蜂也。背淡黑而羽灰色。不濫螫人。螫輒蠱脫而死。一名みちばち。

みづばつつむ〔名〕(羊躑躅) 植物之名也。

一名みづばかり。
みづぬき〔活名〕(水拔) 水竇也。一名みづばき。

みづのえ〔名〕(壬) 壬也。十干之第九位。

みづのかしは〔名〕(三角柏) 豐明節會分封盛酒之柏葉也。其端成三叉。一名みづなかしは。

みづのたから〔名〕(三寶) 三種神器也。即鏡劍璽。○佛教之三寶也。

みづのて〔名〕(水手) 汲路也。汲道也。○消火之水也。

みづのと〔名〕(癸) 癸也。十干之第十也。みづのみ〔活名〕(水吞) 掬水盞也。多以玻璃製之。一びやくしやうし〔名〕(水吞百姓) 貧窶之農民。

みづば〔名〕(三葉芹) みづばぜり之略稱。野蜀葵也。

みづば〔名〕(罔象) 水神也。

みづばい〔名〕(密賣) 謂犯國禁而私賣。一いん〔名〕(密賣媼) 私窩子也。

一名いはつとじ。
みづばな〔名〕(淡鼻) 清漢也。

みづばなつのたむらさうり〔名〕(草名) 草名也。たむらさう之葉圓者。

みづひき〔活名〕(水引) 幔也。幕之類。

みづひき〔活名〕(水引) 束贈遺之紙索也。其色半紅半白。○草名也。著深紅小花。其花白者曰銀水引。○紅花駁雜者曰御所水印。一名金線草。

みづぶくれ〔活名〕(水脹) 水泡也。謂含水膿。皮膚緊脹。

みづぶくろ〔名〕(水袋) 水囊也。在魚腹中蓄大氣者。

みづぶとり〔名〕(水太) 身體肥滿而筋肉柔軟者也。

みづぶね〔名〕(水船) 運送飲水之船也。○貯水槽也。○生蓄魚族之槽也。一名いけぶね。

みづぶふさ〔名〕(水蔞) 水草名也。一名おにばす。又みづぶさ。

みづふるひけ [活名] (流水囊) 流水囊也。

水蘿也。同みづこし。

みづつぼ [名] (水泡) 水泡也。

みづは [名] (瑞穂) 美稻穂也。 | のくに

[名] (瑞穂國) 日本之異稱。

みづます [名] (水樹) 量液類之斗也。無斗

梁。其深減於常斗一釐。

みづまた [名] (三叉) 三叉也。 灌木

名也。枝幹皆三叉。故名。至秋末葉落而著

花。一名結香。又黃瑞香。

(みづみづ) [名] (密密) 密密也。同ひそか。

又同こまか。 | は [副]

みづみづし [形動] (稚稚) 新鮮而艶麗也。

一さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

みづみづしい [形動] (稚稚) みづみづし

之音便。

みづむ [動] (動ら下二) (見詰) 凝視也。

みづむし [名] (水蟲) 水中之蟲也。 鷓鴣掌風也。在水中操作者。或手皮剝開。謂

みづめ [名] (三日) 婚禮若誕生後之第三

日也。

みづめきり [名] (三日錐) 三稜錐。

みづもの [名] (水物) 凡流動物之總稱。

謂任自然之運爲。不自致力。

みづもり [活名] (見積) 目算也。核計也。

みづもり [活名] (水盛) 水準也。水平尺也。

一名みづげかり。みづなば。

みづもる [動] (動ら四) (見積) 目算也。核計也。

みづや [名] (水屋) 普供神佛之水處也。

茶室之一隅。洗諸器處。 嚙飲水爲生

業者。

みづら [名] (角髮) 上古。男子結髮之名也。

左右分頂髮結之。一名びんづら。又角子。

みづらささげ [名] (角髮大角豆) 蔬菜之

一種也。形似みづら。故名。

(みづらふ) [名] (密蠟) 蜂巢之蠟也。

みづわ [名] (三輪) 婦女結髮之名也。三分

鬢端而縮之。

みづわり [活名] (三割) 樽酒四斗者之三

接也。

みどほし [名] (見通) 洞見也。先見也。

外觀也。伊豆方言。

みどほす [動] (動さ四) (見通) 洞觀也。同み

すかす。

みどむ [動] (動ま下二) (認) 發見也。同みつ

く。 謂認得其爲何物。 謂認知其可

謂也。

みどめいん [名] (認印) 圖章之一種。多刻

其姓。小專用之。

みどめる [動] (動ま下二) (見留) みどむ之今

言。

みども [代名] (身共) 自稱代名詞。我也。

我輩也。徳川時代。士人對賤者而言。多用

此稱。

みどもない [形動] (見度無) みともな

し之音便。

みどもなし [形動] (見度無) 不欲見

也。 外觀不好也。 | さ [形名] | さ

分一也。

みづを [名] (燈籠) 燈籠也。一名ちからが

は。自鞍腹下垂。以約燈之革紐也。 | が

ぬ [名] (燈籠鐵) 約燈端於鞍者。一名び

ちよがれ。

みみてくら [名] (幣)

幣束也。一名こへ

え。ゆ。

みと [名] (水門) 海口也。一名みなと。又

せと。

みとさきよく [副] (御時好) 謂事投時會。又

平安之謂。

みとところ [名] (見處) 事物之緊要可注視

處也。又好處也。

みとしろ [名] (御田代) 神田也。謂耕供

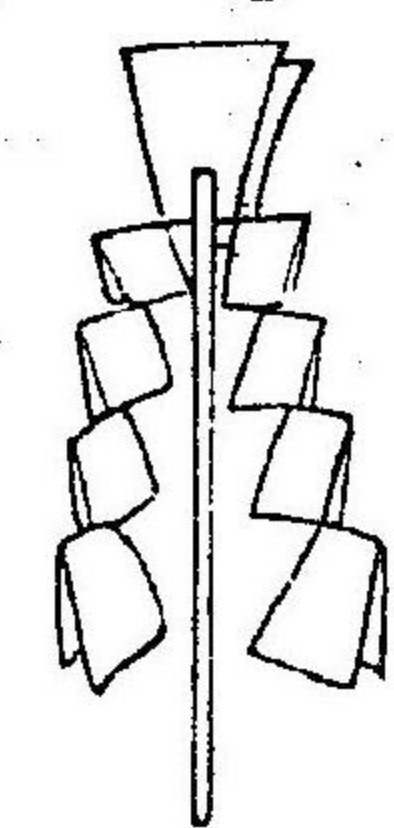
神穀之田。

みとどく [動] (動か下二) (見屆) 謂觀了事之

終始。

みとどける [動] (動か下二) (見屆) みとどく

之今言。



[らぐてみ]

〔形〕 一く〔副〕

みとらし〔名〕(御執) 弓之敬稱。

みどり〔活名〕(看取) 護病也。

みどり〔名〕(綠) 綠也。青與黃之間色。

みどりと〔名〕(嬰兒) 嬰兒也。孩兒也。

みとる〔動ら四〕(見取) 看取也。護病也。

みとる〔動ら下二〕(見恍) 食看也。謂凝視而精神恍惚。

みどろ〔添〕(塗) 塗也。同まぶる。まみる。

みどろ〔名〕(蜷) にな之原語。河貝之一種也。

みな〔副〕(皆) 咸也。都也。

みなかみ〔名〕(水上) 上流也。

みながら〔副〕(皆) 咸也。都也。全也。盡也。

みなぎはき〔名〕(水際) 水邊也。同みぎは。

みなぎらふき〔動は四〕(漲) みなぎる之

長言。

みなぎる〔動ら四〕(漲) 漲溢也。

みなくち〔名〕(水口) 引水於田之口也。

みざいく〔名〕(水口細工) 近江州水口所産。以葛蔓所製之諸器。

みなげ〔活名〕(身投) 投水也。投身也。謂入水而死。一す(動)

みなごろし〔活名〕(塵) 穢殺也。殺盡也。

みなしと〔名〕(孤) 孤兒也。

みなしろ〔名〕(御名代) 爲傳皇族御名於後世。被其名於邑民者。一名みしろ。

みなす〔動さ四〕(看做) 看做也。假定也。

みなそと〔名〕(水底) 水底也。同みづそと。

みなづき〔名〕(水無月) 陰曆六月之異名。

みなと〔名〕(水門) 水之門之義。河水入海處。一名みと。

みなと〔名〕(港) 前言之轉。海口也。船舶寄泊處。

難看也。

みぬく〔動か四〕(見抜) 洞觀也。同みとほす。みすかす。鑒定也。

みね〔名〕(峯) 山頂也。一名れ。刀背也。一いり〔活名〕(峯入) 大和州大峯山修驗者也。同おほみねいり。

みねたてまつる〔動ら四〕 御哭之義也。謂哭君上之死。

みねばり〔名〕(峯榛) 木名也。一名をのなれ。

みの〔名〕(蓑) 蓑也。

みの〔名〕(蓑子) 廢田所生之草也。苗似蓼而小。初夏結實。一名みのごめ。

みのうへへ〔名〕(身上) 身上之事也。

生涯禍福也。

みのがす〔動さ四〕(見逃) 寬恕也。謂知而免之。

みのがみ〔名〕(美濃紙) 美濃州所産之紙也。肉厚質強。紙面又廣。

みのがめ〔名〕(蓑龜) 綠毛龜也。謂老龜甲

言。

みなわ〔名〕(水泡) 水泡也。

みなくい〔形動〕(見惡) みにくし之今言。

みにくし〔形動〕(見惡) 醜也。不好看也。

みなふり〔名〕(未納) 未納也。同未進。

みなまた〔名〕(水派) 水派也。岐流也。

みなみ〔名〕(南) 南也。方名。音便みんなみ。

南風也。

みなもと〔名〕(源) 水源也。

みならひけ〔活名〕(見習) 學習也。又試補之官人也。

みならふけ〔動は四〕(見習) 傍觀而學之也。

みなり〔名〕(身形) 服裝也。態度也。同よそはひ。

みなる〔動ら下二〕(見馴) 屢次看之而熟于眼也。

みなる〔動ら下二〕(水馴) 熟於水也。善泅也。

みなれる〔動ら下二〕(見馴) みなる之今言。

みなわ〔名〕(水泡) 水泡也。

みなくい〔形動〕(見惡) みにくし之今言。

みにくし〔形動〕(見惡) 醜也。不好看也。

上著毛狀者。

みのけ〔名〕(身毛) 皮膚所生之毛也。

みのけ〔名〕(養毛) 鷲頸亂垂之養狀毛也。

みのけだつ〔動〕(身毛立) 膚毛聳立也。悚然恐懼貌。

みのしろ〔名〕(身代) 身價也。謂鬻身所得金。

みのしろところも〔名〕(養代衣) 代養所著之衣也。

みのたけ〔名〕(身長) 身長也。自頂至踵之長。一名せい。

みののはり〔名〕(薺危) 草名也。一名さきくさ。

みのぼし〔活名〕(美濃干) 乾蘿蔔也。美濃州尾張州所産。

みのむし〔名〕(養蟲) 蟲名也。新緑之候。樓老葉。吐絲造巢。一名こみむし。結草蟲。木蝶。避債蟲。

みののも〔名〕(水面) 水面也。

みのり〔活名〕(實) 結實也。結子也。

みのり〔名〕(御法) 佛法之敬稱。

みのる〔動〕(四)〔實〕 結實也。結子也。

みのわた〔名〕(三騰) 騰騰也。

みば〔名〕(見場) 外觀也。同みえ。

みばえ〔名〕(實生) 謂草木子實發芽而成長。

みばえ〔名〕(見映) 外觀也。美觀也。同みえ。

みはかし〔活名〕(御佩) 王公佩刀之敬稱。

みはからひらひら〔活名〕(見計) 以意斟酌也。又目算也。適宜處置也。

みはからふらふら〔動〕(四)〔見計〕 以意斟酌也。又目算也。同みつくるふ及びみつもの。

みはなす〔動〕(四)〔見放〕 棄而不顧也。同すつ。及めなかけず。

みはば〔名〕(身幅) 衣裳之橫幅也。

みはらし〔活名〕(見晴) 放眸也。眺望也。同のぞみ。及ながめ。

みはらす〔動〕(四)〔見晴〕 放眸也。眺望也。

みはり〔名〕(見張) 監視也。

みはる〔名〕(三春) 陸月更衣彌生之三月日。即正月二月三月也。

みはる〔動〕(四)〔見張〕 監視也。睚眦也。

みひらく〔動〕(四)〔見開〕 張目也。發見也。

みぶ〔名〕(御封) 封戸之敬稱。

みぶゆ〔名〕(三冬) 神無月霜月極月日。即十月十一月十二月也。

みぶり〔活名〕(身振) 姿態也。

みぶるひら〔活名〕(身振) 戰慄也。

みぶる〔名〕(身分) 身分也。謂賤賢愚各有其等。

みほん〔名〕(見本) 標本也。樣式也。

みまらし〔形〕(形動)〔見憂〕 不忍見也。!

みまらし〔形〕(形) 一く〔副〕

みまかる〔動〕(四)〔身罷〕 死去也。

みまじ〔名〕(御席) 席之敬稱。

みまじ〔代名〕(汝) 汝也。いまし。なんじ。なまし。皆同。

みまぢ〔活名〕(已待) 辨才天祭事也。己日之夜行之。故名。

みまののみこと〔名〕(御孫命) 天照皇大神之後裔。皆稱。

みまはる〔動〕(四)〔見廻〕 巡視也。巡察也。同みめぐる。

みまぶら〔動〕(四)〔見舞〕 訪問也。問安否也。同とぶらふ。おとづる。

みまま〔名〕(身隨) 自由也。

みまん〔名〕(未滿) 未滿也。不足也。

みみ〔名〕(耳) 耳也。凡器物之把子成耳狀者。一あか〔名〕(耳垢) 耳蠟也。耳糖也。聾障也。一うち〔活名〕(耳打) 耳語也。同みみすり。ささやき。一かさ

〔活名〕(耳搔) 耳爬子也。空耳也。一そ〔名〕(耳屎) 耳障也。同みみあか。一とすり〔活名〕(耳擦) 耳語也。同みみうち。ささやき。一ざはり〔活名〕(耳障) 聞而不快之言也。一しひり〔名〕(耳聾) 也。同つんぼ。一だつ〔動〕(四)〔耳立

同みみざはり。一たふ(名)(耳埴) 耳朶也。一名みみのびく。又みみたび。一たらひ(名)(耳盥) 木銚角盥也。一名つのだらひ。一だり(活名)(耳聾) 耳聾也。耳濕也。一名みみだれ。一なぐさ(名)(耳菜草) 草名也。葉似鼠耳。花白。一なり(活名)(耳鳴) 氣逆上耳鳴也。一ばさみ(耳挾)(耳挾) 謂上古婦女挾垂髮於耳後。以便操作。一ばらひ(活名)(耳拂) 刺耳匙子也。掃耳垢之具。一名ぼんぼり。消息子。一より(活名) 欲聽也。一わ(名)(耳環) 耳環也。耳朶所垂之玉環。

みみなる(動) 下二(耳馴) 耳熟也。
 みみず(名)(蚯蚓) 目不見之義。蟲名也。一名あさとなす。めめず。歌女。曲蟻。一がき(活名)(蚯蚓書) 拙筆也。一ばね(活名)(蚯蚓脹) 謂搔痕脹起爲紅色者。

みみせせのほね(名)(完骨) 耳後降起之骨也。

骨也。
 みみづく(名)(木兔) 角鴟也。一名づく。夜視而晝潛深林。
 みみどし(形動)(聽) 耳聰也。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)
 みみどほい(形動)(耳遠) みみどほし之音便。
 みみどほし(形動)(耳遠) 重聽也。又曉諭迂遠也。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)
 みみやすし(形動)(耳易) 謂易聽。一さ(形名) 一さ(形) 一く(副)
 みむく(動) 四(見向) 回顧也。同ふりむく。
 みむろ(名)(御室) 一神廟也。一住居之敬稱。同おむろ。
 みめ(名)(妃) 御妻之義。后妃也。同ささき。
 みめ(名)(肩目) 面貌也。面容也。同かほだち。

(みめい) 名(未明) 黎明也。拂曉也。
 みめぐる(動) 四(見巡) 巡視也。巡察也。
 みもち(活名)(身持) 懷妊也。
 みもち(活名)(身持) 品行也。又服裝也。同みなり。
 みもと(名)(身許) 出身之地也。族籍也。一さん(名)(身許金) 保身金也。
 みもの(名)(見物) 壯觀也。
 みものねむ(活名)(諒闇) 諒闇也。
 みもち(名)(御室) 神廟也。同みむろ。
 みや(名)(宮) 御屋之義。一皇宮也。一名きんり。(禁裏) 一皇后皇子皇女之居處曰みや。又稱皇后皇子皇女亦曰みや。一伊勢宗廟及諸神廟曰みや。
 (みやりが) 名(冥加) 一神佛之冥護也。一冥利也。謂因神佛冥助有意外收利。一さん(名)(冥加金) 祈冥利獻神佛之金。
 (みやりが) 名(名香) 名香也。珍香也。
 (みやりが) 名(名號) 謂阿彌陀佛

之名稱。佛者語也。
 (みやりが) 名(魚名) 鱈也。伊勢州方言。
 (みやりが) 名(明經) 中古。大學寮分科之一也。
 (みやりが) 名(冥官) 佛說。冥界有地獄。刑官審理人罪惡。即みやりがわん也。
 (みやりが) 名(明後日) 明日之次日也。同あさって。あさて。
 (みやりが) 名(苗字) 姓氏也。
 (みやりが) 名(明星) 星名。金星也。
 (みやりが) 名(冥助) 神佛之冥護也。同みやうが。
 (みやりが) 名(明神) 神之尊稱也。又加大字。稱大明神。
 (みやりが) 名(名神) 著名之神也。一だい(名)(名神大) 名神大座之略稱也。謂神祇名神祭二百八十五神之中。祈

年月次新嘗祭等諸祭特奉獻幣束之神。

(みやく) せき(名) (名跡) 家主死後之家號及遺產。

(みやく) せんじ(名) (名代) 代他辦事者。性) 謂名實相離。

(みやく) たい(名) (名代) 代他辦事者。同だいら。

(みやく) てら(名) (明朝) 明朝也。同あすのあさ。

(みやく) ぜん(名) (名田) 謂新墾闢荒地。命以其人姓若名者。

(みやく) ねん(名) (明年) 明年也。同らいねん。(來年)

(みやく) ちち(名) (明日) 明日也。一名あす。あくろひ。又よくじつ。(翌日)

(みやく) ばつ(名) (冥罰) 神佛所加之罰也。

(みやく) ばん(名) (明鑿) 鑛物名也。用於洗濯物。一名鑿石。又白鑿。

(みやく) ばん(名) (明晩) 明日之夜也。

脈水脈是也。一はく(名) (脈搏) 脈管中血行之音也。一らく(名) (脈絡) 脈絡也。

(みやく) け(名) (屯倉) 御宅之義。上古皇室所有土地。散在各地者之稱。又謂蓄藏其收穫之倉名みやく。みやくけ所在之官舎。亦曰みやく(屯家)

(みやく) け(名) (土産) 謂以其土所產物。贈于人。一名土實。土宜。土毛。轉用。凡回家贈家人之物。及訪他持贈之物。皆曰一。

(みやく) こ(名) (都) 宮處之義。帝王冥居之地也。同みさと。京也。京都也。一どり(名) (都鳥) 鳥名也。純白而嘴及脚獨紅。棲於近海之川。けり及かもめ之一名。

一ばな(名) (都花) 草名也。初夏著黃花似豌豆花。一名みやこぐさ。

(みやく) す(名) (御息所) 御休息所之稱。天子巡幸休憩之處也。一宮

女皇子皇女之敬稱。一東宮及親王妃亦稱一。

(みやく) ぶ(名) (命婦) 古。女官叙五位者之稱。一内侍司女官之下僚。

(みやく) ぶ(名) (名簿) 上古。謁貴人及入師門時所呈之名刺也。一名なづき。

(みやく) ぼ(名) (明法) 中古。大學寮之一科也。專修律令格式。

(みやく) もく(名) (名目) 事物之名稱也。

(みやく) もん(名) (名聞) 名譽也。同はまれ。

(みやく) り(名) (名利) 名譽及利益也。同めいり。

(みやく) り(名) (冥利) 得於冥助之利益也。

(みやく) わら(名) (明王) 天部之神。現異相擁護三寶及國土人民者也。出於佛經。

(みやく) き(名) (宮木) 造宮殿之木材也。一もり(活名) (宮木守) 守衛宮木之人。

(みやく) く(名) (脈) 血脈也。脈管也。同ちのみち。一謂凡物之系屬而連互者。如山

(みやく) づか(名) (活名) (宮仕) 奉事宮禁也。一凡仕官皆稱一。

(みやく) つ(名) (造) 御臣之義。上古官名。有國造伴造。

(みやく) つ(名) (御奴) 官之奴婢也。

(みやく) つ(名) (接骨木) 木名也。にはとこ之古名。

(みやく) ぬし(名) (宮主) 神祇官之重職也。同みやじ。

(みやく) ばら(名) (宮腹) 謂皇女降嫁所生之子。

(みやく) び(名) (雅) 風流也。風雅也。鄙俗之反。一ことば(名) (雅言) 雅言也。都人士所操之言也。一を(名) (雅人) 雅人也。風流人也。一美男也。

(みやく) ひと(名) (宮人) 仕宮禁之官吏也。

(みやく) やか(名) (形名) (雅) 優雅兒。一に(副) (動) (動は下二) (宮風) 都雅也。風格優雅也。不俗也。

(みやく) ぶ(名) (動ら四) (看破) 看破也。

みやま(名)(深山) ●山也。●深山也。後

世之語。一がらす(名)(深山鴉) 深山穴居之鴉也。全身黒青色。而目圍口邊及嘴共紅。一名山鳥。一どり(名)(深山鳥) 鳥名也。形小於雀。背翅共赤黒而有斑。能轉。棲於深山。

みやま(活名)(宮參) 謂兒生後一百日携而參拜城隍廟。同うぶすなまわり。

みやる(動)ら四(見遣) 遠望也。

みやる(名)(宮居) 神廟所在之地也。

みゆ(名)(御湯) ●ゆ之美稱。温泉也。●同くがだち。ゆだて。探湯開水辨正好也。

みゆ(動)や下二(所見) 見也。

みゆ(活名)(行幸) 行幸也。同ぎやうかう。

みゆき(名)(深雪) 雪也。大雪也。

みよ(名)(三世) 佛教。謂過去現在未來爲一。同さんぜ。

みせ(名)(御世) 當代也。今世也。謂今上統御之世。

みよ(名)(濤標) みを之訛。

みよし(名)(船首) 船首也。舳也。

みより(活名)(身寄) 親族也。戚族也。同うから及びうち。

みらい(名)(葦) いら之古名。

みらい(名)(未來) 當來也。將來也。一き(名)(未來記) 讖書也。讖文也。

みらいのぬぐき(名) 細辛之古名。

みりん(名)(味醂) 酒之一種。以燒酎糴飯及麴釀成。一名美淋酎。

みる(名)(海松) ●海藻名。水松也。經二分許。多枝。綠色。一名みるめ。うみまつ。●染色之一。濃綠帶黒者。

みる(動)ま上一(見) 見也。視也。看也。覽也。觀也。眺也。望也。

みる(動)ま上一(試) 試也。同ためす。

みる(名)がひ(名)(海松食) みるくひ之訛。

みるく(名) 英語 Milk 牛乳也。

みるく(名)(海松食) 介名也。一名西施舌。形似蛤。

みあるめ(名)(海松布) 海松也。一名水松。

みるめかぐはな(名)(見目嗅鼻) 幽界閻魔。魔人頭瞳之稱也。

(みれん(名)(未練) ●未熟也。●心不能忘也。遺念也。優柔不斷也。

(みろく(名)(彌勒) 梵語慈氏之義。菩薩之一也。名無能勝。

みみわ(名)(酒壺) ●同みか。酒壺也。●同みき。清酒也。

みわく(動)か下二(見分) 鑒別也。辨別也。

みわたり(動)さ四(見渡) 遠望也。目展也。極目也。

みを(名)(濤) 河海中船舶通航之水路也。一名みよ。

みささめ(活名)(見収) 最後之看見也。謂一見不能復見。

みをつくし(名)(濤標) 水路標識也。同みをぐひ。みをじろし。

みをびきのふね(名)(濤引船) 水路郷導之小船也。

(みつけり(名)(密教) 眞言宗也。佛教一派。

(みっし(名)(密使) 密使也。

(みっしゅう(名)(密宗) 眞言宗也。佛教一派。同密教。

(みっしよ(名)(密書) 秘書也。記密事之書也。

(みっせつ(名)(密接) 極近也。近接也。一す(動)

(みつづら(名)(密通) 密通也。姦通也。私奔也。

(みつともない(形動)(見度無) みともなし之音便。醜陋也。

(みっふ(名)(密夫) 奸夫也。一名みそかた。まむと。

(みっぷり(名)(密封) 密封也。一す(動)

有寇則執兵而戰。

(みん、いう) [名] (民有) 庶民所有也。
(みん、かん) [名] (民間) 民間也。對政府之語。

(みん、けん) [名] (民權) 民權也。法律語。
(みん、じ) [名] (民事) 兩民相訟之獄也。刑事之對。

(みん、せん) [名] (民選) 謂民自選舉議士若有司。

(みん、たう) [名] (民黨) 政黨之一派。主張民利民權者。

(みん、ちく) [名] (閩竹) 竹之一種也。元移植於漢土閩者。

(みん、てう) [名] (明朝) 朱明之朝也。楷書之一體也。

(みん、はふ) [名] (民法) 民法也。謂規定人民權利義務之法律。

(みん、ふし) [名] (民政部) 中古官省之名也。管轄國中土地人民。勘其租稅及賦役者。一名たみのつかさ。

(みん、べい) [名] (民兵) 護鄉兵也。治則耕。

む

む [子音] 此音母韻う所胚胎。彈氣息於上下唇間而發之。

(む) [名] (無) 無也。空也。

む [數] (六) 六也。同ろく及むつ。

む [助] (將) 推測將來事之語助。

む [感] 應辭也。感激之餘緘口而發之聲也。

むい [名] (六日) むゆか之轉。一月之初六也。同むよか。六個日也。

(むい) [名] (無意識) 不知不識也。

(むえん) [名] (無緣) 無緣故也。むえんづか之略稱。づか [名] (無緣塚) 子孫絶滅。不祭之墓塚也。

むか [名] (向穿) 行隙也。以獸毛皮製之。纏著腰間。古騎行時必著之。

むかはり [名] (活名) 周期也。或一年。或一月。皆用此語。

むかはる [名] (動ら四) (向) 循環而還原位也。

むかひ [名] (活名) (向) 向也。謂與己對立者。かせ [名] (向風) 逆風也。

むち [名] (向槌) 謂兩人相對奮槌更擊物。同あひむち。つぶて [名] (向礫) 兒戲之一也。謂交互擲礫。ばら [名] (向火) 當腹也。謂見妻所生子。ひ [名] (向火) 謂為防延燒自放火。以滅火力。謂入怒已。已又激怒以壓其氣。前義之轉用也。め [名] (正妻) 正妻也。正妃也。

むかふ [名] (活名) (向) むかひ之轉。劇場。舞臺。正面之觀棚也。

むかふ [名] (動は四) (向) 向也。近接也。匹敵也。同あたる。

(むが) [名] (無我) 無我也。無心也。

(むかう) [名] (無效) 無效力也。同だめ。

むかこ [名] (零餘子) 警預之子也。同ぬかこ。

むかし [名] (昔) 昔也。古也。同いにしへ。以十年為一期之稱。一と一十年前也。かたき [名] (昔堅氣) 謂樸直有古人風。もの [名] (昔物) 老人也。

もの [名] (活名) (昔物語) 古人遺談也。

むかし [形動] (向) 希向也。さ [形名] 一さ [形] 一く [副]

むかつく [動か四] (逆) 心悸不定。欲嘔也。同むかくす。

むかで [名] (百足) 蟲名。蜈蚣也。身細長為節。每節左右脚簇出。都計四十二。含毒嚙人。

むかば [名] (向齒) 板齒也。謂上顎前齒。同ぬかば。

むかはき [名] (向脛) 前脛也。同むかふす。

むかふ^カ〔動は下二〕〔對〕使對立也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔迎〕○迎也。○逆其來而防之。亦曰。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向傷〕胸若面之傷也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向伏〕謂遠雲垂而如伏。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向髓〕膝也。前脛也。同むかはぎ。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向齒〕板齒也。謂上顎前齒。同むかば。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向不見〕猪突也。同むかふみず。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向火也〕。

むかふ^カ〔動は下二〕〔迎〕迎也。一むか〔名〕〔迎火〕孟蘭盆迎鬼靈之門火也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向股〕同むかとも。

むかふ^カ〔動は下二〕〔向也〕○向也。○方向也。方面也。目的也。同はうかう。○肅然改容也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔麥也。春生夏實。炊而食之。一うち〔活名〕運働也。同からさな。一

むかふ^カ〔動は下二〕〔平〕討平也。使服從也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔報〕○報酬也。○報應也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔形犬〕狗之一種。尻也。體也。毛獅狗也。

むかふ^カ〔動は下二〕〔形〕獸毛之長垂者。一いぬ〔名〕同むくいぬ。

むかふ^カ〔動は下二〕〔名〕禽獸之細毛也。同にこげ。

むかふ^カ〔動は下二〕〔木樾〕灌木名。槿也。村家多列植爲籬。夏秋開著花。花五瓣似蓮。朝開夕萎。一名もくげ。はちす。さげはちす。

むかふ^カ〔動は下二〕〔形名〕茂榮之義。盛昌兒。一むかふ〔副〕。

むかふ^カ〔動は下二〕〔無口〕寡言也。

むかふ^カ〔活名〕〔麥押〕麵棒也。一むかす〔名〕麵棒也。一かす〔名〕〔麥滓〕麥滓也。一かた〔名〕小麥所製之糞也。一こがし〔名〕〔麥炒〕麥炒也。炒大麥而粉末之者。一とろ〔名〕〔麥薯汁〕麥飯和薯汁者。一なは〔名〕〔麥繩〕索餅也。一名さうめん。一めし〔名〕〔麥飯〕麥飯也。一ゆ〔名〕〔麥湯〕煎炒麥之汁也。一わら〔名〕〔麥藁〕麥稈也。同むぎがら。一わらざいく〔名〕〔麥藁細工〕編麥稈所作之小器玩具也。武藏州大森村多産之。

むかふ^カ〔活名〕〔無機體〕謂物無生活機關者。土石金鐵等即是。

むかふ^カ〔活名〕〔剃出〕露出也。

むかふ^カ〔活名〕〔動は四〕〔剃出〕露出也。

むかふ^カ〔活名〕〔剃身〕介類去殼之肉也。

むかふ^カ〔活名〕〔椋〕木名也。材堅似樺。其實圓而黑。一名樺葉樹。○むくげ之略稱。

むかふ^カ〔活名〕〔無垢〕重襲白衣者。同しろむく。○純粹也。金一純金也。

むくつけし〔形動〕○猛獍也。粗野也。○汚穢可厭之謂。同きみわるし。一さ〔形名〕一さ〔形〕一く〔副〕

むくと〔副〕邊爾起立兒。

むくどり〔名〕椋鳥。鳥名。白頭翁也。似鳩而小。頂白。群飛而鳴。

むくふみ〔動は四〕〔報〕報應自來也。

むくむ〔名〕〔浮腫〕浮腫也。

むくむく〔名〕〔名〕豐肥也。又蠕動兒。一と〔副〕

むくむくし〔形動〕むくつけし。おそろし。きみわるし。皆同。一さ〔形名〕一さ〔副〕一く〔副〕

むくめく〔動は四〕蠕動也。同うごめく。

むくゆ〔動は上二〕〔報〕報酬也。報應也。

むぐら〔名〕〔律〕草名也。同やむぐら。

むぐらもち〔名〕〔土龍〕墳持。之義。土龍也。田鼠也。一名うしろもち。又むぐらもち。

むぐり〔活名〕〔潛〕○潛于水中也。○鳥

むく〔動は四〕〔向〕○向也。同むかふ。○赴也。傾也。

むく〔動は四〕〔剃〕剃落也。はがす。へぐ。皆同。

むく〔動は下二〕〔向〕使之向也。同むかはむく。

むく〔動は下二〕〔平〕討平也。使服從也。

むくい〔名〕〔報〕○報酬也。○報應也。

むくいぬ〔名〕〔形犬〕狗之一種。尻也。體也。毛獅狗也。

むくげ〔名〕〔形〕獸毛之長垂者。一いぬ〔名〕同むくいぬ。

むくげ〔名〕〔名〕禽獸之細毛也。同にこげ。

むくげ〔名〕〔木樾〕灌木名。槿也。村家多列植爲籬。夏秋開著花。花五瓣似蓮。朝開夕萎。一名もくげ。はちす。さげはちす。

むくさか〔形名〕茂榮之義。盛昌兒。一むく〔副〕。

むくち〔名〕〔無口〕寡言也。

名也。鳴之異名。此鳥能潛。故名。

〔むくりこくり〕〔感〕古威嚇止兒啼之聲也。

〔むくり者〕蒙古也。こくり者高麗也。元世

宗興高麗連兵來寇。故當時有此語。

〔むくれに〕〔名〕〔木欒子〕無患樹之實

也。同もくげんじ。

〔むくろ〕〔名〕〔軀〕●身軀也。●死屍也。●

木幹之朽腐者。

〔むくろじ〕〔名〕〔無患子〕むくれにし之轉

訛。無患樹之實也。用滌油污。一名むく。

〔むくわくわ〕〔名〕〔無花果〕木名也。同い

ちじゆく。

〔むけ〕〔名〕〔無下〕一概也。

〔むけい〕〔名〕〔無稽〕無稽也。

〔むける〕〔動か下〕むく之今言。

〔むげん〕〔名〕〔無間〕佛經。八熱地獄之一

也。生前行惡事者。死後墮于此受冥罰。其

苦楚無間歇。一名阿鼻地獄。

〔むげん〕〔名〕〔夢幻〕夢幻也。同ゆめ。まげ

ろし。喻身生不足恃之語。

〔むさう〕〔名〕〔夢想〕●謂思慮無根據如

夢幻。●謂神佛示現于夢中。

〔むさうさ〕〔名〕〔無造作〕簡易也。容易

也。同てがる。

〔むさうたんす〕〔名〕〔夢想箆筒〕衣筐

之蓋有機。以可開閉者。

〔むさうはねり〕〔活名〕〔無雙羽織〕はね

り之一種。表裏皆同者。

〔むさうひきだし〕〔名〕〔無雙引出〕抽斗

之前後可共抽出者。

〔むさうえ〕〔名〕〔無才〕無才學也。

〔むさくるし〕〔形動〕〔汚穢〕汚穢也。同き

たなし。きたならし。―さ〔形〕―さ

〔形〕―く〔副〕

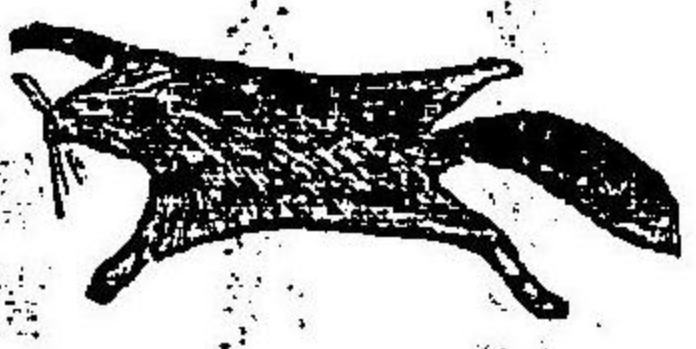
〔むささび〕〔名〕〔鼠〕鼯鼠也。

棲深山。晝潛樹窟。夜出食果

實。似猫而瘦。其聲如兒啼。

もみ。もみが。ももんぐわ。皆

其別名。



〔むささび〕

〔むさし〕〔名〕〔六指〕八格戲也。局面畫縱橫

〔むご〕〔名〕〔婿〕婿也。

〔むご〕〔名〕〔無期〕無期限也。

〔むごい〕〔形動〕〔慘酷〕むごし之音便。

〔むごいり〕〔活名〕〔智入〕謂女婿始來婦家。

むごがね〔名〕〔智料〕所欲入以爲女婿之

人也。

〔むご〕〔形動〕〔殘忍〕殘忍也。慘酷也。同

むごたらし。―さ〔形名〕―さ〔形〕―

く〔副〕

〔むごたらし〕〔形動〕〔殘忍〕同むごらし。

―さ〔形名〕―さ〔形〕―く〔副〕

〔むごたらし〕〔形動〕〔殘酷〕むごたらし

之音便。

〔むごひきで〕〔名〕〔婿引手〕新婚時。舅贈

婿之贖幣也。

〔むごらし〕〔形動〕〔慘酷〕慘酷也。同むごた

らし。―さ〔形名〕―さ〔形〕―く〔副〕

〔むごん〕〔名〕〔無言〕無言也。不言也。

〔むさい〕〔形動〕〔汚穢〕むさし之音便。

〔むさい〕〔名〕〔無才〕無才也。同むさえ。

線及斜線。以六石迭驅逐爭輸贏之戲。

〔むさし〕〔形動〕〔汚穢〕汚穢也。不潔也。

同きたならし。―さ〔形名〕―さ〔形〕

―く〔副〕

〔むさしあふみ〕〔名〕〔武藏燈〕●上古。武藏

州所貢之馬燈也。●草名也。春夏間著

花。秋結紅實。一名由跋。

〔むさど〕〔副〕〔無差〕一概之謂。同むげに。

又不惜之義。與徒字略同義。

〔むさぼる〕〔動ら四〕〔貪〕貪也。婪也。不知

飽也。

〔むざん〕〔名〕〔無慙〕●佛經之語。不知慙

之謂。●慘酷也。

〔むじ〕〔名〕〔蟲〕蟲也。

〔むじ〕〔名〕〔帳〕同むじのたれぎぬ。

〔むじ〕〔活名〕〔蒸〕●蒸也。●婦女謂大醬

曰。●ちやわんむし之略稱。

〔むじあつし〕〔形動〕〔蒸暑〕むじあつし之

音便。

〔むじあつし〕〔形動〕〔蒸暑〕海暑也。

むしあ(形名) 一(蒸) (形) 一(副) 蒸氣也。蒸氣溫體者。宜於療病。

むしあ(名) (蟲襖) 染色之一。萌黃色。任之帶黑者。

むしえらみ(活名) (蟲選) 昔。公卿遊嵯峨野捕蟲以獻天子。謂之。

むしかこ(名) (蟲籠) 善鳴蟲及螢等之竹器也。一名蟲屋。

むしかめば(名) (蟲齒) 齧齒也。同むしは。

むしがれひ(名) (蒸餅) 漬餅於鹽水而氳蒸。更乾燥之者。

むしぐすり(名) (蒸藥) 蒸劑也。

むしくひ(活名) (蟲食) 一(蟲蝕也) 蝕痕也。同むしかめ。

むしくわし(名) (蒸菓子) 點心之一種。餅品最上者。同むしもの。

むしけ(名) (蟲氣) 病名也。小兒胃腸生蝨蟲者。

むしけら(名) (蟲蟻) 蟲類之賤稱。

むしけん(名) (蟲拳) 拳戲之一種。拇指擬

むしふる(名) (蒸風呂) 浴場之密閉四方。以蒸氣溫體者。宜於療病。

むしほし(活名) (蟲干) 曝涼也。謂夏時曝書衣於日。以去黴及蟲。一名むしばらひ。又どようぼし。

むしめがね(名) (蟲眼鏡) 顯微鏡也。

むしもの(名) (蒸物) 一(蔬菜之氳蒸者) 同むしぐわし。

むしや(名) (蟲屋) 一(蟲籠也) 一(資金鐘兒金琵琶及螢等之人)。

むしや(名) (武者) 戰士也。武人也。一しゆきや(武者修行) 謂巡歴諸州求師鍛鍊武技。一なまり(武者溜) 騎士屯所也。一どころ(武者所) 上皇宮。下北面武士之屯所也。

むしや(名) (無上) 一(擬無正或無性字。濫也。不辨是非之謂。同むやみ。やたら。一(副) 非情也。木石之類。

むしや(名) (無情) 一(無情愛也) 一(非情也。木石之類)。

蛙。食指擬蛇。小指擬蛞蝓。以爭輸贏。蛇克蛙。蛙克蛞蝓。蛞蝓克蛇。

むしず(名) (蟲酸) 中酸也。酸心也。謂食氣底滯。口吐酸液。

むじつ(名) (無實) 冤枉也。同ねれぎぬ。

むじな(名) (猪) 獸名也。猪又作貉。狸屬。性善睡。同うちな。もちな。

むじのす(名) (蟲窩) 煉製之球也。一名からふとたま。

むじのたれぎぬ(名) (帳) 一(者。芋麻之略稱。象麻也) 上古。行路者垂薄布於笠之四機。以防蟲。一名むし。

むしば(名) (蟲齒) 齧齒也。

むしばむ(動) (蝕) 蝕也。蝨也。蛀也。

むしばら(名) (蟲腹) 胃腹生蚘而痛也。

むしばらひ(活名) (蟲拂) 同むしほし。

むしふる(名) (蒸被) 被衾也。



ぬぎれたのしむ

むじや(名) (無常) 謂萬物生滅轉變無定。佛經之語也。

むじや(名) (無上) 無過此之謂。

むじや(名) (蒸羊羹) やうかん

むじや(名) (蒸燒) 密閉而自外加熱以燒也。

むじや(名) (動) (食着) 緊捉不離也。

むじゆく(名) (無宿) 流民也。同やどなし。

むじゆん(名) (矛盾) 一事而前後不相合之義。杆格也。本於韓非語。一(動) 墓所。墓地也。同はかば。

むじよ(名) (墓所) 墓地也。同はかば。

むじよ(活名) 神佛護符。效於除毒蟲者。

むじ(動) (動) (筆) 撮也。拔取也。草を「毛を」

むじろ(名) (席) 一(編製之茵也) 一(藁席也。同わらむしろ)。

むじろ(名) (寧) 禮與其奢也寧儉之寧也。

(むしん) [名] (無心) ①無心也。②要求也。乞郵也。③「す」[動]

(むじん) [名] (無盡) ①無盡也。②無盡講之略稱。③「かり」[名] (無盡講) 同たのもしかう。④「ざり」[名] (無盡藏) 謂天地生生之德也。⑤「とら」[名] (無盡燈) 燭臺之一種。具燈油自注之機者。

むす [動] ①四 [生] 生也。生育也。②「むす」[動] ③四 [蒸] ④海暑也。⑤以蒸氣薰物也。

むす [動] ①下二 [噎] 噎也。哽咽也。同むせぶ。

(むすう) [名] (無數) 無數也。

むすこ [名] (息) 兒子也。

むすど [副] (無手) 忽出力兒。

むすぼる [動] ①四 [結] 自纏結也。鬱結也。②「むすび」[名] (産靈) 創造天地萬物之神也。③「むすび」[活名] (結) ④結也。⑤終局也。⑥語學上。承動詞形容詞助動詞等之係辭カ而結之之辭也。

めん

(むせき) [名] (無籍) 流民也。一名やどなし。同無宿。

(むせき) [名] (無責任) 無責任也。放言無實也。

むせぶ [動] ①四 [噎] 噎也。哽咽也。同むす。②嗚咽也。

(むせる) [動] ①下二 [噎] むせぶ之今言。

(むせん) [名] (無線電信) 電信之一種。不用銅綫者。係近時發明。

むせ [名] (六十) 六十也。十之六倍。同むそち。ろくじふ。

(むそく) [名] (無足) 武士無俸祿者也。

(むだ) [名] (徒。無駄) 無益也。徒也。贅也。

(むたい) [名] (無代) (無體) ①蔑視也。同ないがしろ。②無法也。非理也。

(むだ) [名] (無代) 謂獲取不給價錢。同たい。

むたか [名] (無高) 謂俸祿未定。

むせき

古語 俚語方言 (字音)

一七六九

むすび [活名] (搏飯) 搏飯也。同にぎりめし。

むすびのかみ [名] ①造物者也。同むすび。②轉訛爲むすぶのかみ。

むすぶみ [名] 信書之卷而結一端以代封者。

むすぶ [動] ①四 [結] ②謂繫束絲組之兩端。③約束也。同かたくちぎる。④使終結事也。⑤果樹生子曰。又結實。

むすぶ [動] ①四 [掬] 掬也。水を一掬水也。

むすぶのかみ [名] ①むすびのかみ之轉訛。②掌婚姻神之名。月下老人也。

むすぼる [動] ①四 [結] ②亂絲紛料也。③鬱憂也。愁結也。

むすめ [名] (娘) ①女子也。少女也。②橫濱方言。謂爲洋客之妾者曰。同らしやぼる。

きかふ

むだぐち [名] (無駄口) 徒說也。白說也。

むだづかひ [名] (無駄使) 徒費也。

むだばな [名] (徒花) 徒花也。唐花也。謂有花無實。同あだげな。

むだぼね [名] (無骨折) 徒勞也。

(むだん) [名] (無檀) 謂寺無檀徒。

むち [名] (鞭) 鞭也。策也。

(むち) [名] (無地) 布帛之無文者。

むちうつ [動] ①四 [策] 鞭撻也。

(むちや) [名] (無茶) 暴也。非理也。

(むちやく) [名] (無茶苦茶) 同むちや。

(むちゆう) [名] (夢中) ①夢裡也。②喪心也。執迷也。謂熱中一事而不顧他。同有頂天。ウチウツ

むつ

古語 俚語方言 (字音)

一七六九

而口大。善捉小蟲爲食。一名かばむつ。
むつ(名)(六) 古時刻名。即今上午下午第
六點鐘也。

むつ(數)(六) 六也。同ろく。
むつねよび(名)(六指) 駢拇也。枝指也。
一名むつゆび。

むづかし(形動) ①煩雜也。②難也。不
容易也。③鬱悶也。一さ(形名) 一さ
[形] 一く[副]

④同義) めんどうなり。うるさし。ひみせし。
むづかたり(活名)(睦語) 情話也。癡話
也。同むついと。

むづかる(動ら四)(憤) ①以爲煩重而難
之也。②謂小兒憤怒而啼泣。

むつき(名)(睦月) 陰曆正月之異名。
むつき(名)(襦袢) 纏綿衣ムツキ之義。襦袢
也。一名うぶき。又おしめ。

むつづく(動か下二)(怒) 同むづかる。
むつこと(名)(睦言) 情話也。癡話也。同
むつがたり。

むつのはな(名)(六花) ①雪之異名。其
形六出。故名。②點心之名。落雁ムツ之一
種。

むつのを(名)(六緒) 六絃琴也。
むつまし(形動)(睦) 和好也。親睦也。同
なかよし。したし。一さ(形名) 一さ
[形] 一く[副]

むつまし(形動)(睦) むつまし之音便。
むつゆび(名)(六指) 駢拇也。枝指也。同
むつおよび。

むつる(動ら下二)(睦) 纏綿也。和好也。
親睦也。まつばる。なかよくす。したしむ。
皆同。

むて(名)(無手) ①徒手也。空拳也。赤手
也。同すて。②無術可施也。

むてッばふ(副)(無手法) 猪突也。不辨
理否也。同あつさきみず。むやみ。
(むてん(名)(無點) 白文也。漢文無訓點
者。

(むとく(名)(無德) ①容貌不揚也。②言

貌浮躁難牽人信仰也。同しんこうげなし。
③無利得也。

むな(名)(棟) 棟也。一名むね。
むないた(名)(胸板) 胸也。

むながい(名)(軼) むながき之音便。
むながき(名)(軼) 胸繫袴之義。馬具之
名。軼也。一名おしかけ。

むなまき(名)(鰻) 胸黃之義。鰻鱺也。うな
まき之古稱。

むなまき(名)(棟木) 棟材也。
むなぐら(名)(胸座) 胸襟也。

むなぐるし(形動)(胸苦) 胸中煩悶也。又
胸痛也。一さ(形名) 一さ[形] 一く
[副]

むなぐるま(名)(空車) 虛車也。
むなび(名)(胸毛) 胸毛也。
むなさき(名)(胸先) 胸下腹上。即鳩尾近
傍也。

むなさわき(活名)(胸騷) 驚悸也。心驚
也。心悸也。心跳也。

むなざんより(名)(胸算用) 以臆概計也。
心算也。

④同義) むなづり。むなかんやう。
むなし(形動)(空) ①空虚也。同から。②
無痕迹也。③徒爲也。④死歿也。一さ
[形名] 一さ[形] 一く[副]

むなし(形動)(空) むなし之音便。
むなで(名)(空手) 徒手也。空拳也。赤手
也。同むて。すて。からで。

むなふた(名)(棟札) 家屋新築時。棟上記
建築年月及匠工氏名之木札也。

むなもと(名)(胸元) 胸下腹上。鳩尾近傍
也。同むなさき。

(むに(名)(無二) 無雙也。無比也。同なら
びなし。

むにむざんに(副) 佛經。有「唯有一乘
法無二亦無三」語。本于此。謂專心從事
也。同いっしんに。いっさんに。
むね(名)(胸) ①胸也。②古。爲胸中有
心。以主宰一身。故亦謂むね爲心。

むね〔名〕(旨) ①心也。意也。同ころ。②

主旨也。旨趣也。同おもむき。

むね〔名〕(棟) ①棟也。同むねぎ。②屋極

也。③數家屋之語。

むね〔名〕(刀背) 刀背也。一名みれ。

むねあび〔活名〕(上梁) 築屋時。架棟材於

柱上之謂。

むねあて〔活名〕(胸當) 胸甲也。鐵掩心

也。

むねうち〔活名〕 以刀背打也。

むねと〔名〕(宗徒) 親臣足信賴者。

むねむねし〔形動〕(宗宗) 確也。重要也。

首領也。一さ〔形名〕一さ〔名〕一さ

〔副〕

①(同義)たしかなり。

むねん〔名〕(無念) 憤懣也。同くちなし。

又さねれん。(殘念)

むぼら〔名〕(茨) 荊棘也。薔薇也。同うは

ら。

むひ〔名〕(無比) 無比也。無雙也。同たぐ

ひなし。

むひつ〔名〕(無筆) 無學也。不識文字之

謂。

むひやう〔名〕(無病) 壯健也。無疾病

也。

むべ〔名〕(郁子) 草名也。あけび之類。

むべ〔名〕(宜) 宜矣之宜也。うべげに。さ

もあるべきこと。皆同。

むべむべし〔形動〕(宜宜) 宜然也。同う

べくし。一さ〔形名〕一さ〔形〕一

く〔副〕

むぼり〔名〕(無謀) 無謀也。不思慮也。

むぼりがわ〔名〕(無法) 非理也。亂暴也。

むほん〔名〕(無品) 親王未叙位曰一親王。

むほん〔名〕(謀反) 不軌也。反逆也。八咫

之一。一す〔動〕

むま〔名〕(馬) 馬也。同うま。

むまき〔名〕(牧) 牧場也。

むみやり〔名〕(無明) 佛經之語。謂無

光明。

むみやういし〔名〕(無名異) ①過酸化

滿俺也。②こす之異稱。③燒炭時。地

下所生之黑塊也。藥木膠。

むむさ〔名〕(臍) 鳥之五臟也。一名もい

き又もいけ。

むめい〔名〕(無銘) 無款識也。

むめいし〔名〕(無名指) 無名指也。一名

くすりゆび。なしおよび。へにさしゆ

び。

むもる〔動〕(動ら下二) (埋) 埋没也。同うもる。

むもん〔名〕(無文) 無文飾也。同無地。又

作無紋。謂衣服車輿等不表出家徽。

むやく〔名〕(無益) 無益也。同むだ。いた

むら。

むむぶぶ〔動〕(動は四) (舫) 謂連繫兩船。同

もやぶ。

むやみ〔名〕(無暗) 濫也。妄也。暴也。不辨

理否之謂。やたら。みだり。皆同。一に

〔副〕

(むよう)〔名〕(無用) 無用也。無益也。同む

だ。又禁止之語。勿也。

むら〔名〕(村) 群居之謂。①村落也。②

日本行政區劃之名。

むら〔名〕(群) むれ(群)之轉也。一雲一密

雲一竹一叢竹也。

むら〔名〕(班) ①班也。同まだら。②疎密

濃淡不一様也。

(むらい)〔名〕(無禮) 無禮也。同ぶれい。

むらがる〔動〕(動ら四) (群) 群也。簇也。叢也。

同むる。

むらさき〔活名〕(叢消) 謂處處消融爲斑。

多就雪而言。

むらさきみ〔名〕(邑長) 村長也。里正也。

むらさき〔名〕(漁長) 漁夫之長也。

むらさきも〔名〕(心中也) 一の枕(心之

冠詞)。

むらくものつるぎ〔名〕(叢雲劍) 劍名

也。日本三種神器之一。

むらこ〔名〕(群濃) 謂色采濃淡不一様。

むらさき〔名〕(紫) 叢咲之義。①草名

也。夏著花。五瓣似梅花。擇取其根汁製紫色染料。一名紫草。●色采之名也。紅青間色。一のり[名](紫菜) 海藻之一也。一名あまのり。一ばうし[名](紫帽子) ●魚名也。一名いばな。●丑優所著之鬘也。昔著紫帛小片於額。故存此名。●少年也。同わかしゆ。

むらさめ[名](村雨) 白雨也。むらじ[名](連) 群主ムラシ之義。上古姓ムラサキ名也。其出而執朝政者曰大連。むらたち[活名](叢立) 謂爲叢而立。「松の」松林也。

●むらと[名](腎) 腎也。じん之古稱。●むらむら[名](叢叢) 鳥群聚也。一と[副] ●むらむら[名] 勃然也。油然也。一と[副] ●むらむらし[形動] 斑駁也。同むら。またら。一さ[形名] 一さ[形] 一く[副] ●むらさき[名](村長) 村長也。●むり[名](無理) ●非理也。●強行也。一に[副]

(むりやう) 別[名](無量) 無數也。無限也。謂饒多。一むゆふつ[名](無量壽佛) 阿彌陀佛之異名。

むる(動) 下二(群) 群聚也。同むらがる。(むるる) [名](無類) 無類也。無比也。同たぐひなし。むれ(活名) [群] ●群聚也。同あつまり。むらがり。●與黨也。同伴也。同なかま。とも。

(むれる) (動) 下二(群) むる之今言。むる[名](室) ●古。邸中深奥處。設土室爲寢所。謂之。●古之窟居也。●後世謂家爲。又僧房也。●土窖也。暖室也。養草木。使早著花處。又蓄氷處曰ひひ。(氷室)

むろ[名](椏) 木名。杜松也。むろあぢ[名](室鱒) 魚名也。竹筴魚之一種。形小。同もろあぢ。むろさき[活名](室咲) 謂暖室中著花之草木。如簪梅是也。

(むろん) [名](無論) 無論也。不待言也。同もちろん。
(むる) [名](無爲) 無爲也。

め

め[子音] 此音母韻之所胚胎。彈氣息於上。下唇間而發之。

め[名](牝) 牝也。雌也。同めん。めす。
め[添](目) 第也。數物時。附名詞下之語。二つ一第二也。
め[名](女) ●女也。同をんな。●妻也。婦也。同つま。

め[名](群) むれ之約言。かも一鷗群也。
め[名](眼) ●眼也。目也。●眼睛也。同めだま。
め[名](目) 謂遭其時接其事。「憂き」罹

憂患也。

め[名](目) ●縱橫交叉之間隙也。「網の」籠の。●謂列齒貌。又謂細綫駢列者爲。●散子之標點也。

め[名](芽) 萌之義。草木之芽也。
め[名](海布) 藻之轉音。海藻可食者之總稱。
め[名] 見之義。様子也。狀態也。同さま。ほど。

め[名](部) 畜生群れ之轉。罵詈語也。附稱呼後而用。如「猿」「彼奴」。めあかし[活名](目證) 警迹也。爲巡警吏耳目者。一名をかびき。めあて[活名](目當) ●目的也。標準也。●槍之照星也。

めあはず[動] 下二(妻) 謂配女爲妻。同よめいらす。
めあはせる[動] 下二(めあはず) 今言。

(めい) [名] (命) ①生命也。同いのち。②命令也。同いひつけ。③天命也。運命也。同めぐりあはせ。

(めい) [名] (銘) ①銘也。②歎識也。③酒漿類名亦曰。

(めい) [添] (名) ①數人之語。「五」「五人」也。②謂聲譽之隆。及功德卓絕乎一世。如名君名將是也。

(めい) あん [名] (名案) 妙策也。

(めい) か [名] (名家) 名家也。

(めい) かん [名] (明鑑) 高手之賞鑒也。

(めい) かん [名] (銘肝) 銘肝不忘也。

(めい) き [名] (名義) ①名也。姓名也。同なま。②人の一を假る。假用他人名也。③所名之道義也。又道義及名分也。

(めい) げつ [名] (明月) 明月也。

(めい) げん [名] (鳴弦) 謂鳴弓弦以禳怪。同つるうち。

(めい) げん [名] (明言) 明言也。一す [動]

(めい) さい [名] (明細) 精密也。詳審也。一

は [副]

(めい) さん [名] (名産) 謂其地所產物之有名者。同めいぶつ。(名物)

(めい) し [名] (名詞) 文法上。謂凡事物之名爲名詞。八品詞之一也。同なごとは。

(めい) し [名] (名士) 名士也。

(めい) し [名] (名刺) 名刺也。同なふだ。(名札)

(めい) しゃ [名] (眼醫者) 眼醫也。

(めい) しゃ [名] (鳴謝) 鳴謝也。一す [動]

(めい) じやう [名] (名匠) ①碩學也。名儒也。②僧侶之泛稱。③木匠之秀絶者。凡工人長乎其技者。

(めい) じやう [名] (名狀) 名狀也。一す [動]

(めい) じゆ [名] (銘酒) 酒之釀法異常而有特名者也。

(めい) じゆ [名] (盟主) 盟主也。

(めい) じよ [名] (名所) 勝地也。名蹟也。勝區也。同なごころ。しやうく。

(めい) じよ [名] (名勝) 同前條。

(めい) じよ [名] (名稱) 名稱也。同となへ。よびな。

(めい) じん [名] (迷信) 迷惑信怪誕也。一す [動]

(めい) じん [名] (名人) 名手也。

(めい) ず [動] (變) (命) 命令於人也。同いひつく。げちす。(下知)

(めい) すう [名] (命數) ①命數也。②天命也。運命也。

(めい) せん [名] (銘仙) 又作銘撰。綢緞之一種。

(めい) せん [名] (鳴箭) 鳴箭也。飛行有聲之箭。一名なりかぶら。

(めい) そろ [名] (名僧) 名僧也。高僧也。

(めい) た [名] (牝犬也。俚語。

(めい) たい [名] (命題) 論理學之用語。

(めい) たがね [名] (目板) 比目魚之一種。一面灰色而一面白。口小。兩眼突出者。

(めい) だん [名] (明斷) 明斷也。同よきさばき。

(めい) ぢや [名] (銘茶) 芳茗也。製法特異。又有特名者。

(めい) ぢゆ [名] (命中) 命中也。的中也。一す [動]

(めい) てい [名] (酩酊) 酩酊也。一す [動]

(めい) てき [名] (鳴鐘) 與鳴箭同。一名なりかぶら。かぶらや。

(めい) と [名] (冥土) 佛說。死者所往之地。黃泉也。

(めい) どり [名] (鳴動) 鳴動也。一す [動]

(めい) とく [名] (明德) 明德也。

(めい) たち [名] (命日) 忌日也。追祭死者。以其終命日。謂之一。

(めい) ぼん [名] (名望) 名望也。

(めい) はく [名] (明白) 明白也。明瞭也。

(めい) ひつ [名] (名筆) 善書也。能書也。

(めい) びん [名] (明敏) 明敏也。

(めい) ふ [名] (冥府) 冥土斷死者罪之廳也。

向地獄。

(めいふく) [名] (冥福) ① 謂天授之福德。② 爲死者所祈之福祉也。③ 死後之福祉也。同追善供養。

(めいぶつ) [名] (名物) ① 有名之物也。② 土產有名者。即名產也。

(めいぶん) [名] (名分) 名分也。同めいぎ。(名義)

(めいぼ) [名] (名簿) ① 名刺也。同みやうぶ。② 記載人名之簿冊也。

(めいぼく) [名] (面目) めんぼく之音便。

(めいめい) [名] (銘銘) 各自也。同おのおの。

(めいもく) [名] (瞑目) ① 閉目也。② 死去也。

(めいよ) [名] (名譽) 名譽也。

(めいり) [名] (名利) 名譽及利益也。同みやうり。

(めいりる) [動] (四) 沈鬱也。

(めいれい) [名] (命令) 命令也。同いひつけ。おほせ。げち。—はふり [名] (命令)

法) 文法上之名也。凡命事於他之語。謂めいれいばふ之語。一名希求言。

(めいれい) [名] (螟蛉) ① あなむし之漢名。② 養子之異稱。

(めいれり) [名] (明瞭) 明瞭也。

(めいわく) [名] (迷惑) ① 迷惑也。② 煩累也。困苦也。—す [動]

(めいわく) [名] (妙) 妙也。

(めいわく) [名] (妙) 苗也。同なへ。

(めうが) [名] (茗荷) 草名。蕤荷也。取其芽爲食。一名めが。

(めうかうざん) [名] (妙高山) 同須彌山。出于佛說。

(めうけん) [名] (妙見) 菩薩之名也。記北斗星者。

(めうじ) [名] (苗字) 姓也。氏也。

(めうつ) [名] (活名) (目移) 轉眼視他也。

(めうつり) [活名] (目移) 謂映目者者多。若於選擇。

(めうと) [名] (夫婦) 夫婦也。同めなと。ふ

めうふ。

(めうへ) [名] (目上) 尊屬也。尊長也。

(めうやく) [名] (妙藥) 妙藥也。奇藥也。

(めえさる) [名] (米突) 法語 Mote. 法國尺度之名也。抵日本三尺二寸九分二釐餘。

(めか) [名] (君荷) 芽香之義。めうが之古稱。

(めかか) [名] (赤目比) 目赤が之義。魚名也。あかめ之古稱。

(めがく) [動] (動) (目掛) 屬目也。眇看也。同めらぶ。

(めかくし) [活名] (目障) ① 蔽目也。② 兒戲之一。捉迷藏也。一名めなしち。めんないちどり。めなしとち。めどち。

(めかけ) [活名] (妾) 妾也。をんなめ。そばめ。かけめ。でかけ。皆同。

(めかす) [動] (四) 疑似之義。附名詞後而用。今「疑似今時風尚」也。

(めかす) [動] (四) 懸粧也。

(めかた) [名] (目方) 重量也。量積也。同く

わんめ。かけめ。

(めかづら) [名] (目簷) 半假面也。以紙製之。描眉目及頭髮。

(めかど) [名] (目角) 眼稜也。謂凝視之狀。

(めかど) [名] (目廉) 目記也。謂認取事物之要處。

(めがね) [名] (妻兼) 所欲他日以爲己妻之女也。

(めがね) [名] (眼鏡) ① 雙鏡也。② 鑑識也。同めさ。

(めがかる) [動] (動) (目離) 轉眼於他也。同みやむ。みさかる。

(めがさき) [活名] (目利) ① 鑑定也。鑑識也。② 賞鑒家也。

(めさみ) [名] (妻君) 入妻之敬稱。

(めく) [動] (四) 匹似之義也。常附名詞後而用。如「今「時」「春」」。

(めくさ) [名] (目釘) 平釘也。刀眼也。刀柄所刺兩頭釘也。以緊着刀身於柄。

(めぐし) [形動] (愛) 愛也。—さ [形名]

めじま(形) 一く(副)

めじま(目薬) 點眼水也。眼藥也。
めじま(目屎) 眵也。眼渣也。一名め

めじま(動さ下二) (胸) 胸也。目語也。目語也。謂動目通意。

めじま(活名) (胸) 胸也。目語也。めじま(活名) (惠) 惠也。なまけ、いつくし

めじま(動ま四) (蕪) 蕪芽也。

めじま(動ま四) (惠) 愛恤也。憐憫也。同

めじま(動ま四) (信) 一名移文。同まはしふみ、うつしぶ

めじま(動ま四) (信) 一名移文。同まはしふみ、うつしぶ

めじま(動ま四) (信) 一名移文。同まはしふみ、うつしぶ

めじま(動ま四) (信) 一名移文。同まはしふみ、うつしぶ

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動か下二) (破) 損傷也。萎靡也。

めじま(動か下二) (破) 損傷也。萎靡也。

めじま(名) (妻子) 妻及子也。妻也。

めじま(動か四) (鯨) 處墨刑也。

めじま(名) (髮) 兒童之額髮也。垂而及

めじま(活名) (目刺) 鯨也。竹葦貫鯛鯉等

めじま(動さ四) (目差) 屬目也。靦定也

めじま(形動) (目聰) めじま(形動) (目聰)

めじま(形動) (目聰) めじま(形動) (目聰)

めじま(形動) (目聰) めじま(形動) (目聰)

めじま(形動) (目聰) めじま(形動) (目聰)

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(動さ四) (廻) 使回轉也。同くる

めじま(活名) (目醒) 睡起也。時

めじま(活名) (目醒) 睡起也。時

めじま(名) (飯) 飯也。餐也。

めじま(活名) (召) 召也。徵也。

めじま(名) (鮓) 魚名也。同めじま。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじま(動ら四) (召上) 飲食之敬語。

めじがつを〔名〕(鯢鱈) 魚名也。同めじか。
めじた〔名〕(目下) 卑屬也。めうへ之對稱。

めしつかひり〔活名〕(召使) ①上古。禁中之下僚。②奴婢也。

めしつぎ〔活名〕(召次) 謁者也。同とりつき。

めしとる〔動ら四〕(召取) 召致也。同めしよす。

めしとる〔動ら四〕(召捕) 收縛也。逮捕也。

めしほち〔名〕(飯鉢) 飯盒也。飯盃也。飯桶也。同めしびつ。

めしはなす〔動さ四〕(召放) 免官也。禡祿也。

めしはなつ〔動た四〕(召放) 謂拔於群而召致。

めしひり〔名〕(盲) 盲也。瞽也。同めくら。
めしびつ〔名〕(飯櫃) 飯桶也。一名おはち。いひけ。いひびつ。めしつぎ。めしは

ち。
めしふみ〔名〕(召文) 召檄也。徵書也。同めしじやう。さしがみ。

めしもの〔名〕(召物) ①貴人衣食之敬稱。②今。衣服之敬稱。

めしもり〔活名〕(飯盛) 逆旅之賤妓也。一名おじやれ。

めじり〔名〕(目後) 外眦也。同まなじり。まじり。

めじるし〔活名〕(目標) 望標也。

めじろ〔名〕(眼代) 同もくだい。(目代) 雁有白圈。通體淡綠色。胸腹白。性好群。群集一枝。相推排而嬉。人家籠養賞其聲。

めす〔名〕(雌) 雌也。牝也。め。めん。皆同。

めす〔動さ四〕(見) ①見之敬語。②統御也。同きす。敬語。

めす〔動さ四〕(食) 前言之轉用。①飲食衣之敬語。②屬動詞後。表敬意之語。同たまふ。

めす〔動さ四〕(召) ①招也。②徵也。辟也。任官也。

めせきがさ〔名〕(目塞笠) 蘭笠也。其製深掩面。

めそ〔名〕 魚名也。鰻之小者。

めぞめ〔名〕(目染) 額纈也。同しほりぞめ。

めだり〔名〕(目代) 古官名也。同もくだい。

めだり〔名〕(馬道) 禁中。堂側可行之地板也。同えんがは。

めだか〔名〕(目高) 小魚名。丁斑魚也。麥魚也。長寸許。產淺水。首扁。眼大而突起。

めだけ〔名〕(雌竹) 篠竹之類也。幹細。葉廣。

めだし〔活名〕(芽出) 萌芽也。

めだし〔形動〕 可愛也。

めだたし〔形動〕(目立) 顯著也。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めだつ〔動た四〕(目立) 顯著也。謂率人目。

同めにつく。いちじろし。

めだつ〔動た下二〕(目立) 屬目也。注目也。同めをつく。

めたて〔活名〕(目立) 謂磨鋸齒。鑿燈等亦謂之。

めたま〔名〕(目玉) 眼球也。一名まなこ。まなこたま。

めたら〔名〕(雌椴) 木名也。同たらのみ。

めだりかほり〔名〕(目垂顔) 羞耻之面色。

めち〔名〕(眼路) 眼界也。謂目視所及。同めさき。めどほり。

めづ〔動た下二〕(愛) 愛也。愛戀也。愛憐也。同いつくしむ。かほがる。

めつき〔活名〕(目着) 目色也。同めざし。

めつけ〔活名〕(目付) 徳川幕府官名。監察也。

めづこ〔名〕(愛子) 愛兒也。

めつばり〔名〕(滅亡) 滅亡也。同ほろぶる。一す〔動〕

めづらふし〔活名〕(目潰) 謂抛灰沙等奪敵視。

めづらもん〔名〕(滅門) 陰歷凶日之名也。每月有五日。并與大禍日狼籍日。稱三惡日。一名滅日。

めづらか〔形名〕 珍也。奇異也。同くしく。あやしく。一は〔副〕

めづらし〔形動〕(珍) 珍也。奇異也。希觀也。同けうくし。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めづらしら〔形動〕(珍) めづらし之音便。めづららに〔副〕(珍) 同めづらかに。

めて〔名〕(馬手) 右手也。●めてさし之略稱。一ざし〔名〕(馬手差) 右腰所佩之短刀也。一名よろひどほし。又刺刀。

めでたし〔形動〕(愛痛) めでたし之音便。めでたし〔形動〕(愛痛) ●可愛也。●偉麗也。●可賀也。可慶也。一さ〔形

名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めでめする〔動ら四〕(愛搖) 稱揚也。同めてどよめく。

めど〔名〕(著) 草名也。高四五尺。葉多鋸齒。夏著花。或紅。或白。或淡黃。簇簇如傘。取其莖爲篋。一名めどぎ。めどぐさ。

めど〔名〕(針孔) みづ之轉音。針眼也。一名はりのみみ。

めど〔名〕(目處) 目的也。目標也。同めあて。

めどぎ〔名〕(篋) 占篋之具也。以著莖製之。其數五十。後世以めどはき之莖代之。又以竹製之。故又稱篋竹。

めどはき〔名〕(著萩) 野草名也。莖高三四尺。秋著花。似萩花。其莖製篋。故有此名。一名鐵掃帚。

めどほりば〔活名〕(目通) ●目前也。同めさき。●調也。

めどりば〔名〕(雌鳥羽) 雌鳥常以左翼掩右翼。故謂凡物以左掩右曰一。

めのこと〔名〕(日子) めのこざん之略稱。一ざん〔名〕(日子算) 目算也。暗算也。

めのと〔名〕(乳母) 乳母也。一名うば。(孀) 一こ〔名〕(乳母子) 乳母之子也。

めのまへまへ〔名〕(目前) 目前也。眼前也。もくせん。まのあたり。皆同。

めのわらはひ〔名〕(女童) ●少女也。●年少侍婢也。同こまづかい。

めばえ〔活名〕(芽生) 發芽也。新芽也。同めだし。

めはし〔名〕(目端) 洞 人意之機智也。同めはしり。

めはじき〔活名〕(充蔚) ●草名。充蔚也。同やくもさう。●薄荷也。

めはじり〔名〕(目走) 洞觀人意之機智也。同めはし。

めばたき〔活名〕(瞬) 瞬也。同またたき。

めばやい〔形動〕(目早) めばやし之音便。めばやし〔形動〕(目早) 慧眼也。同めざとし。一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めどる〔動ら四〕(娶) 娶取之義。娶也。

めなりのり〔名〕(馬腦) 礦物之名。瑪瑙也。堅而脆。色理不一様。

めなしちご〔名〕(目無兒) 迷藏也。同めかくし。

めなしどち〔名〕 迷藏也。同めかくし。

めなだ〔名〕(赤目魚) 魚名也。一名いせひ。

めなもみ〔名〕(稀莧) 草名。稀莧也。同きれん。(狗膏。粘糊菜。希仙)

めならぶ〔動ら四〕(目並) 謂並列於目前。

めぬき〔活名〕(目貫) 掩刀柄平釘之金也。彫鏤飾裝。其様式不一。

めぬき〔活名〕(目抜) 眼目也。謂事物重要之處。

めめのねと〔名〕(妻弟) 妻妹也。

めめのこと〔名〕(女子) 女也。女兒也。同をんな。

めどる

古語 俳諧方言 (字音)

めばや

一七八五

めばり〔活名〕(目張) 謂貼紙塞罅隙。

めばる〔名〕(目張魚) 魚名也。似あかを而眼突起。味淡泊。(鮭)

めひい〔名〕(姪) 女姪也。兄弟姉妹之女。

めふふ〔名〕(馬部) 馬寮之卑僚也。

めふんりやうり〔名〕(目分量) 目巧也。謂不用度量衡。而目算其多少。

めぼし〔形動〕(目欲) 著明也。秀出也。同めだつ。いちじるし。

めぼしい〔形動〕(目欲) めぼし之音便。

めまぐるし〔形動〕(目苦) 目紛々之義。目視迷離也。

めまいい〔名〕(眩暈) 眩暈也。同めくるめく。

めみえ〔活名〕(目見) 調也。同まみゆ。晤見之敬語。 奴婢始謁主人之謂。

めめごと〔名〕 魚名。丁斑魚也。同めだか。京都方言。

めめし〔形動〕(女女) 如婦女子之義。纖弱也。懦弱也。同をんならし。かよわし。

さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めめしい〔形動〕(女女) めめし之音便。

めめず〔名〕(蚯蚓) 蚯蚓也。みみず之音便。

めもあや〔副〕(目奇) 灼然也。燦然也。華麗貌。 一に〔副〕

めもじ〔名〕(目文字) 會晤也。婦女敬語。

めもど〔名〕(目許) 眼邊也。 一めざし。めつき。目色也。

めもはる〔名〕(目遙) 遙望也。

めもり〔活名〕(目盛) 謂目巧分配。 謂刻尺度秤量之星。

めやす〔名〕(目安) 謂分條目而記事。 告狀也。訟者分條目而記訴言。使一見明瞭。故名。 算術上之語。法也。 一がさ

〔活名〕(目安書) 分條目書事也。 一かた

〔活名〕(目安方) 徳川時代官名。評定所審檢告狀之官。評定所者司直府也。 一ば

こ〔名〕(目安箱) 享保六年評定所廳前置之。使庶民投書告吏姦。大將軍自開而

檢之。

めやすし〔形動〕(目易) 容易也。不醜也。好看也。 一さ〔形名〕 一さ〔形〕 一く〔副〕

めやは〔名〕(眇) 眼渣也。眇眇也。一名めくそ。

めやみ〔活名〕(眼病) 目疾也。眼疾也。同がんびやう。

めめゆひい〔活名〕(目結) 纒額也。同しほりぞめ。

めららひ〔名〕(女郎) めららひ之轉。婦女之賤稱。又約爲めろ。

めらは〔名〕(女童) 童女也。少女也。同めのわらは。

めり〔活名〕(滅) 滅也。耗也。同める。へる。

めりり〔活名〕(罵置) 罵置也。同ののしる。ばり。 一す〔動〕

めり〔助〕 擬定事物形状之助語。似也。像也。

めりき〔名〕 みるく之訛。謂こんでんすみるく。(煉乳)

めりこむ〔動ま四〕(減込) 謂減耗而容積爲小。 謂被壓而低下。

めりやす〔名〕(目利安) 編綿絲若毛絲所作之帛也。伸縮自在。故一作莫大小。

俗語長唄之一種。

めりんす〔名〕 毛布之薄而柔者。歐州所產ちりめんころう。たうちりめん。めれにす。皆其異名。

める〔動ら四〕(滅) 滅也。耗也。同へる。すくなくなる。

めめれりり〔名〕(馬寮) 古官署名。掌官馬分右馬寮左馬寮。一名うまのつかさ。

めれんす〔名〕 めりんす之轉訛。

めをど〔名〕(夫婦) 夫婦也。同いもせ。

びな〔名〕(夫婦雛) ひなにんぎやう之男女匹耦者。

めかち〔名〕(偏目) 偏目也。謂一目失明。同かため。 一せりがら〔名〕 九月。江戸神明祠祭所饗之生薑也。其始偏目者饗之。故名云。

めき(名)〔滅金〕 鍍金也。一す〔動〕
 (めきやく)〔名〕〔滅却〕 滅亡也。同ほろぶ。
 (めきり)〔副〕〔目切〕 特異也。又俄然也。同めきと。
 (めきり)〔副〕〔滅相〕 佛經之語。意外也。太甚也。同はなはだしく。
 めす〔動〕〔變〕〔滅〕 滅也。同ほろぶ。
 めす〔動〕〔變〕〔滅〕 滅敵也。同ほろぼす。
 めた〔名〕〔滅多〕 妄也。漫也。無辨別也。同むちやくちや。みたり。一は〔副〕
 めたむじやう〔名〕〔滅多無性〕 妄也。漫也。無辨別也。今言やたら。一は〔副〕
 めち〔名〕〔燐寸〕 英語 Match. まち也。燐寸也。火柴也。一名すりつけぎ。
 (めぼろ)〔副〕〔滅法〕 意外也。太甚也。同滅相。一かい〔副〕〔滅法界〕 同上。
 めん〔名〕〔面〕 面也。顔也。同かほ。おもて。 〇假面也。舞樂之具。有木面泥面夜又面女面等別。一名おもてがた。おもて。
 (めん)〔名〕〔免〕 〇謂除田租。 〇免官也。

革職也。
 (めん)〔名〕〔麵〕 〇うどんのこ(饅頭粉) 〇饅頭類之總稱。(麩、麩條)
 (めん)〔名〕〔綿〕 綿布也。
 (めん)〔添〕〔面〕 數扁平之物之語。如硯三面扁類二面。
 (めん)〔名〕〔雌〕 雌也。めす之音便。關西方言。
 (めん)とさ(名)〔免役〕 謂免兵役。又謂免懲役。一す〔動〕
 (めん)えつ(名)〔面謁〕 面謁也。拜謁也。
 (めん)まよ(名)〔免許〕 〇官准也。准行也。 〇批單也。ゆるし。めんじやう。皆同。
 (めん)くらふ(動)〔動は四〕〔目眩〕 目眩也。
 (めん)くわい(名)〔面會〕 會晤也。會見也。一す〔動〕
 (めん)けん(名)〔瞑眩〕 瞑眩也。同めまひ。
 (めん)ご(名)〔面暗〕 會晤也。會見也。一す〔動〕
 (めん)さうり(名)〔面相〕 面貌也。同めん

てい。
 〇(同類) おもさし。かほつき。
 (めん)ざんし(名)〔綿撒絲〕 同ほつしもめん。
 (めん)しき(名)〔面識〕 面識也。同しりあひ。
 (めん)じやうり(名)〔免狀〕 批單也。
 (めん)じよく(名)〔面色〕 面色也。顔色也。同かほいろ。
 (めん)じよく(名)〔免職〕 免官也。革職也。めんず〔動〕四 〇放免也。同ゆるす。 〇解官也。革職也。
 (めん)せき(名)〔面積〕 面積也。
 (めん)ぜん(名)〔面前〕 目前也。同まのあたり。
 (めん)だうり(名)〔面倒〕 めんだう之訛。煩累也。一くさし〔形動〕 甚煩累也。
 (めん)なん(名)〔面談〕 面談也。當面交談也。一す〔動〕
 めんち〔添〕 英語 Minced. 之訛音。食之細

割者也。洋饌調理上之語。一えさす〔名〕細割牛肉。被之雞卵者。
 (めん)つ(名)〔面桶〕 めんつう之略言。
 (めん)つう(名)〔面桶〕 盛飯配人之格桶也。今乞丐所携之食器曰一。
 (めん)てい(名)〔面體〕 面貌也。かほかたち。めんさう。おもさし。皆同。
 めんどり(名)〔雌鳥〕 〇雌也。 〇雌雞也。一は(名)〔雌鳥羽〕 同めどりば。
 めんないちどり(名) 目無兒捕(メネチ)之義。捉迷藏也。同めかくし。
 (めん)ぼんじよ(名)〔麩包〕 同げん。屯所也。
 (めん)ひ(名)〔面皮〕 面皮也。又面目也。
 めんひろら(名)〔綿天鵝絨〕 天鵝絨之加綿絲而織者。
 (めん)ふ(名)〔面部〕 顔也。面也。同かほ。
 (めん)ぶ(名)〔綿布〕 綿花布也。
 (めん)ぶく(名)〔綿服〕 布衣也。同もめん

ぎもの。

(めんへき) [名] (面壁) 面壁坐禪也。達摩面壁九年。此語本於是。

(めんぼう) [名] (麵棒) 作餛飩時所用之棒也。古名むぎなすき。今名又むぎすき。

(めんぼく) [名] (面目) 對人之顔也。引申爲名譽之義。めいぼく。めぼく。皆同。

(めんぼほ) [名] (面頬) 臉甲也。附屬於兜。下垂覆面。以鐵製之。習劍術時覆面之具。又略稱めん。



[めんぼほ]

(めんみつ) [名] (綿密) 精細也。委曲也。に [副]

(めんめん) [副] (面面) 各各也。各自也。同めいめい。に [副]

(めんもく) [名] (面目) 視面目之面目也。同めんぼく。

(めんやう) [名] (綿羊) 羊之一種。無角。其毛甚長。用乎織絨。故又有らしやめん

之名。

(めんゆ) [名] (面諭) 面諭也。

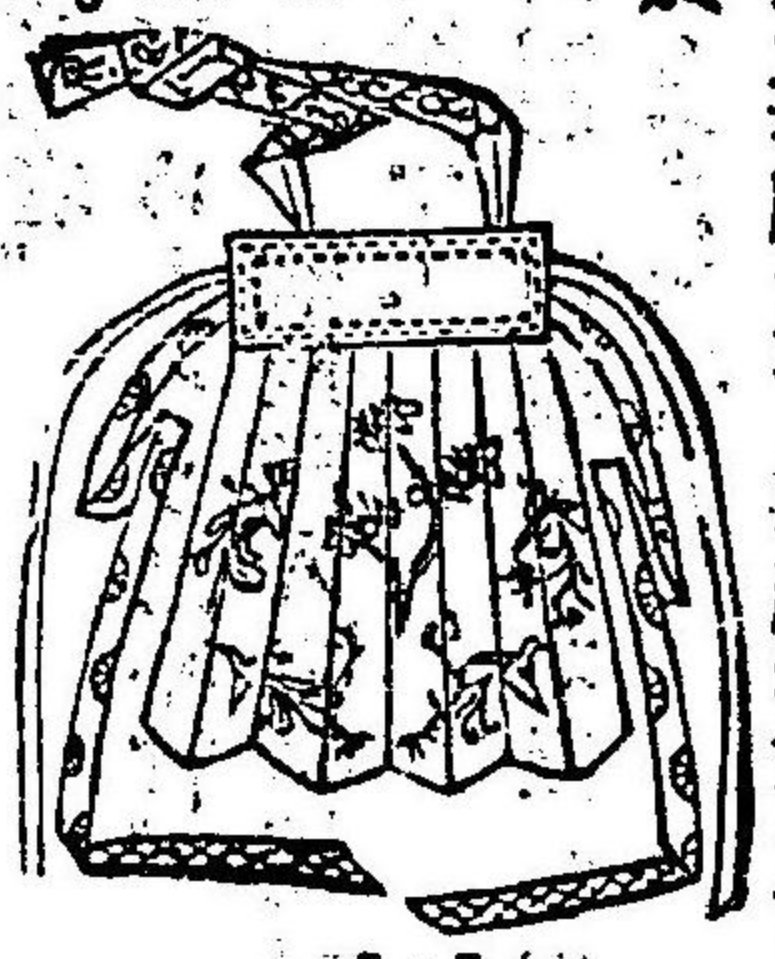
(めんより) [名] (面妖) 奇怪也。同ふしぎ。

も

も [子音] 此音母韻於所胚胎。彈氣息於上下唇間而發之。

も [名] (裳) 古男子禮裝。纏腰以下之服也。女子禮裝。著腰以下之服也。有襷積。裾長引於後。

も [名] (喪) 人死後。其親族若干日間閉居憂戚之謂。凶災也。



[も]

も [名] (藻) 水藻也。一名うきくさ。

も [助] (亦) 亦也。

も [副] 復也。再也。同ま。

も [感] 感情而發之聲也。同今言まわ。或在句中。或在句尾。

もい [名] (藻魚) 魚名也。似めげる。細鱗小眼。尾鰭共類。冬多捕獲。一名もうな。又いそめげる。

もり [副] 已經也。「死んだ」已死也。就也。立刻也。再也。復也。同も。

もろざら [名] (夢想) 謂想思而夢見也。遺精也。夢遺也。

もろちん [名] (蒙塵) 蒙塵也。謂天子避難播遷。

もろまい [名] (蒙昧) 蒙昧也。民智未開也。

もろもり [名] (朦朧) 朦朧也。濃濃也。もろる [名] 回回織也。印度國莫臥爾所產之帛名。金もろる其一種也。經絹絲緯金絲而織。其緯用銀絲者曰銀もろる。又用金銀線織出華文者曰風通織。

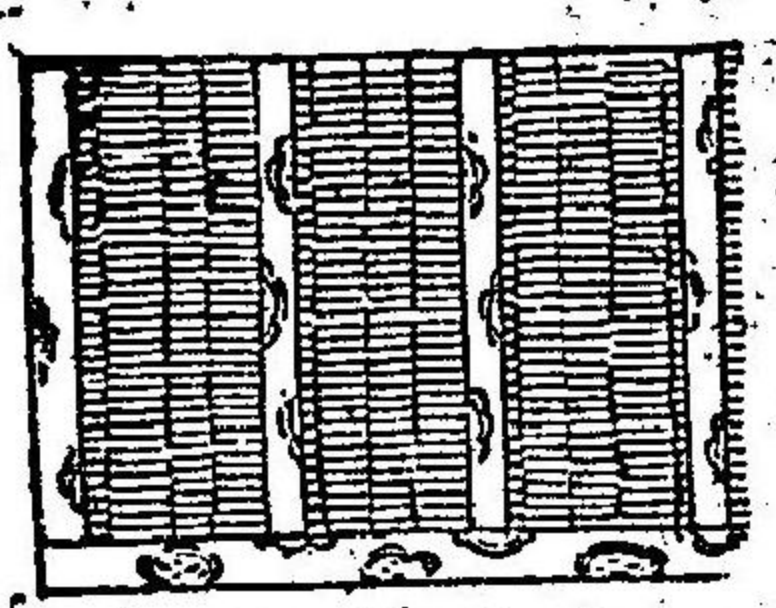
が

は [名] (回回皮) いんでんかば之類也。厚而有皮。

もろろり [名] (朦朧) 朧朧也。謂月色不明。同おぼろ。

もえぎ [名] (萌木) 發芽之木也。者萌芽也。き者葱也。葱芽新茁之色。即黃青間色。綠也。

もかり [名] (帽額) 覆簾上頭之橫帛也。多印黑窠紋。後世轉訛謂窠紋爲一。又稱もっかう。擬以木瓜字。



[もかり]

もがく [動] (動) (四) (蹴) 悶躁也。あがく。のたうつ。皆同。

もがき [名] (痘瘡) 痘瘡也。疱瘡也。もがり [活名] (虎落) まがりの轉。竹之有枝者也。掛物以乾燥之。竹櫛也。同矢來。

もぎ [名] (裳著) 女子成長始著裳之禮。

